

Canon Utilities ImageBrowser



ソフトウェアガイド



ImageBrowser

目次や索引、各章の先頭に
ジャンプするときは、これら
のタブをクリックします


「次のページ」に進むときは、このボタンをクリックします
「前のページ」に戻るときは、このボタンをクリックします
(このページは先頭ページですので、[戻る] ボタンは使えません)

目次 (1 / 2)

印刷機能について


このボタンをクリックすると、このマニュアル全体が印刷されます。



各項目の先頭の  をクリックすると、その項目が印刷されます。

 全体を印刷

このボタンをクリックすると、章全体が印刷されます。



第1章 ImageBrowserって？

 この章を印刷


-  ImageBrowserでできること 5
-  ウィンドウの紹介 6






第2章 画像を取り込んで印刷する








 この章を印刷

-  画像をパソコンに取り込む 8
-  1枚の用紙に1つの画像を印刷する 13


第3章 カメラを接続してできること







 この章を印刷

-  カメラコントロールウィンドウ 15
-  自動で画像を取り込む - カメラの操作 17
-  自動で画像を取り込む - パソコンの操作 18
-  カメラ内の画像を確認して取り込む 21
-  カメラ内の画像を削除する 23


-  カメラ内のサウンドファイルを取り込む 24
-  カメラブラウザウィンドウのその他の機能 27
-  カメラ内の画像を印刷する 28
-  マイカメラを設定する 32
-  カメラの設定を確認、変更する 40
-  画像をカメラに書き込む 41
-  パソコンからシャッターを操作する 42






第4章 画像を見る

 この章を印刷







-  ImageBrowserを起動する 46
-  フォルダを選ぶ 47
-  表示モードを変更する 49
-  ブラウザウィンドウの表示を変更する 51
-  画像を開く 53
-  ビューアウィンドウを使う 54

第5章 画像を管理する

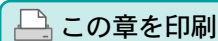
 この章を印刷














-  画像を選ぶ 59
-  お気に入り度を設定する 60
-  キーワードを設定する 62
-  画像を分類する 64
-  画像の名前を変更する 66

目次 (2 / 2)

 画像を検索する	68
 画像を移動、コピーする	70
 画像を削除する	72
 画像を回転する	73
 画像の情報を見る	74
 フォルダを作る	76

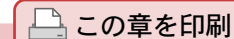
第6章 いろいろな機能を活用する








 画像を編集する	77
 他のソフトウェアで画像を編集する	87
 画像を電子メールで送る	88
 画像を書き出す	90
 スライドショーで再生する	93
 画像にサウンドを付ける	96
 画像を印刷する	98
 インデックスを印刷する	99
 レイアウトして印刷する	101
 画像を分割して印刷する	108
 画像を日時順に表示する - TimeTunnel	109
 サウンドファイルを再生する	111
 動画を再生する	112

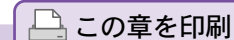
 動画を編集する	113
 動画から静止画を取り出す	116
 RAW 画像を現像する	118
 パノラマ画像を合成する - PhotoStitch	123




第7章 インターネットを活用する



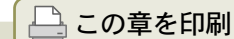
 CANON iMAGE GATEWAY について	124
 会員登録をする	125
 画像をアップロードする	127
 アルバムを活用する	130
 画像や音声ファイルをダウンロードする	132


付録



 対応している画像タイプ	134
 環境設定について	135
 困ったときには	139

索引



 索引	140
--	-----

表記について

マークについて

本書では、次のようなマークを使用しています。



解説 機能や用語の解説、操作に必要な知識などが書いてあります。



操作 操作手順が書いてあります。



ヒント 操作する上でヒントになることや、便利な使い方について書いてあります。必要に応じて、お読みください。

重要

操作する上で守って欲しいことや、重要な事項について書いてあります。必ずお読みください。

◆ 参 考 ◆

操作や説明についての補足的な事項が書いてあります。必要に応じて、お読みください。

用語について

本書では、用語を次のように使用します。

- ・ CFカード、SDメモリーカード、PCカード、マルチメディアカード
→ メモリーカード

ご注意

- ・ 本書では、Mac OS X v10.3 の画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いのMac OSのバージョンによっては、実際の画面や操作手順が多少異なる場合があります。
- ・ お使いのカメラやプリンターによっては、表示される画面や操作手順が多少異なる場合があります。

ImageBrowserでできること

ここでは、ImageBrowserの機能を簡単に紹介します。

■ カメラを接続してできること

- ・カメラ内の画像をパソコンに取り込む。
- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込む。(サウンドレコーダー機能に対応した機種のみ)
- ・パソコン内の画像をカメラに保存する。
- ・カメラやメモリーカード内の画像を直接指定して印刷する。
- ・パソコンからカメラのシャッターを操作して撮影する。
(リモート撮影に対応した機種のみ)
- ・カメラの設定を確認・変更する。
- ・マイカメラコンテンツ(カメラの起動画面や起動音、操作音、セルフタイマー音、シャッター音)を設定する。(マイカメラ機能に対応した機種のみ)

■ 画像を見る

- ・取り込んだ画像や撮影情報を表示する。
- ・表示モード(プレビュー、一覧、タイムトンネル)を切り替える。

■ 画像を管理する

- ・画像にお気に入り度やキーワードを設定する。
- ・画像を撮影日やお気に入り度で分類する。
- ・画像を検索する。

■ いろいろな機能を活用する

- ・パソコンに取り込んだ画像を印刷する。
- ・画像、動画を編集する。
- ・パノラマ画像を合成する。
- ・RAWタイプの画像を現像する。(一部の機種を除きます)
- ・動画から静止画を取り出す。
- ・画像をスクリーンセーバや壁紙にする。
- ・画像の撮影情報をテキストファイルとして書き出す。

■ インターネットを活用する

- ・オンラインフォトサービス「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたり、マイカメラコンテンツをダウンロードしたりする。

◆ 参 考 ◆

- ・「CANON iMAGE GATEWAY」は、本製品を購入された方に提供するオンラインサービスです。
- ・付属のキヤノン製CD-ROMには、あらかじめマイカメラコンテンツ用ファイルが用意されています。
これらのファイルは、ImageBrowserのインストール時に自動的にパソコンに保存されます。

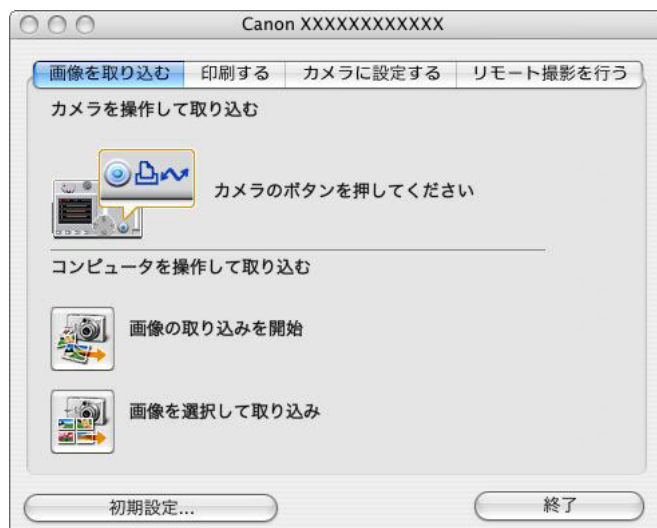
ウィンドウの紹介 (1 / 2)

ここでは、ImageBrowserの作業の中心となる、2つのウィンドウの役割と機能を紹介します。

解説 カメラコントロールウィンドウ

カメラコントロールウィンドウは、カメラとパソコンを接続したり、メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットしたときなどに、自動的に表示されるウィンドウです。

簡単な操作でカメラやメモリーカードの画像をパソコンに取り込みます。また、カメラやメモリーカード内の画像を直接指定して印刷したり、パソコンからカメラの設定を変更することもできます。



解説 ブラウザウィンドウ

ImageBrowserを起動すると表示されます。

パソコンに取り込んだ画像を表示したり、管理したりするためのウィンドウです。



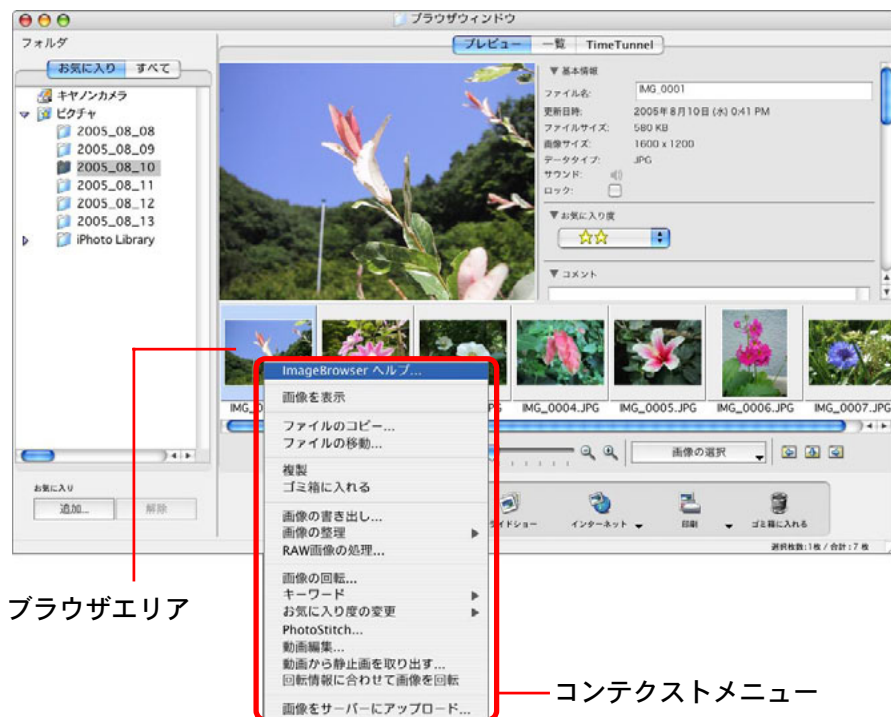
ウィンドウの紹介 (2 / 2)

ヒント コンテキストメニューを使った操作について

[control] キーを押しながら、マウスのボタンをクリックすると、メニューが表示されます。このメニューを「コンテキストメニュー」と呼びます。

ImageBrowserでは、いろいろなウィンドウや、いろいろな場面でコンテキストメニューを使うことができます。

例えば、ブラウザエリアで画像にポインタを合わせ、[control] キーを押しながらマウスのボタンをクリックすると、次のようなコンテキストメニューが表示されます。



このコンテキストメニューに表示される項目は、ブラウザウィンドウのボタンやメニューに用意されている機能の中から、現在利用可能な機能や便利な機能を集めたものです。

コンテキストメニューを活用することで、ImageBrowserを効率的に使いこなせるようになります。

ImageBrowserの操作に慣れたら、いろいろな場面でコンテキストメニューを試してみてください。

画像をパソコンに取り込む (1 / 5)

この章では、「カメラの画像を取り込む」、「取り込んだ画像を印刷する」という一連の基本操作を、順を追って説明します。

ここでは、カメラの画像を取り込む操作を説明します。

重要

- このソフトウェアガイドでは、すでに各ソフトウェアが正しくインストールされていることを前提に説明を進めていきます。まだソフトウェアをインストールしていない場合は、カメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

解説 カメラを接続して画像を取り込む

ここでは、カメラの画像をパソコンに取り込む方法を、次の2種類の場合に分けて説明します。

- カメラの操作で画像を取り込む
ダイレクト転送機能に対応しているカメラの場合は、カメラの操作で画像を取り込むことができます。
- パソコンの操作で画像を取り込む
パソコンの操作で、カメラ、またはメモリーカードリーダーから画像を取り込みます。カメラが「ダイレクト転送機能に対応している／していない」に関わらず操作できます。

詳しい操作については、次の項から説明していきます。

◆ 参 考 ◆



- ここでは、「まだパソコンに取り込んでいないカメラの画像を全部取り込む」という方法で、パソコンに画像を取り込みます。カメラやメモリーカード内の画像を選択して取り込む方法や、保存先を変更する方法などは、第3章で詳しく説明します。
- サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込むこともできます。取り込み方法については、第3章の「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

画像をパソコンに取り込む (2 / 5)

操作 カメラの操作で画像を取り込む

1 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、再生モードにします。

カメラとパソコンの接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

お使いのカメラに  (イージーダイレクト) ボタンがある場合は、 (イージーダイレクト) ボタンが点灯し、カメラの液晶モニターには右下のようなダイレクト転送のメニューが表示されます。

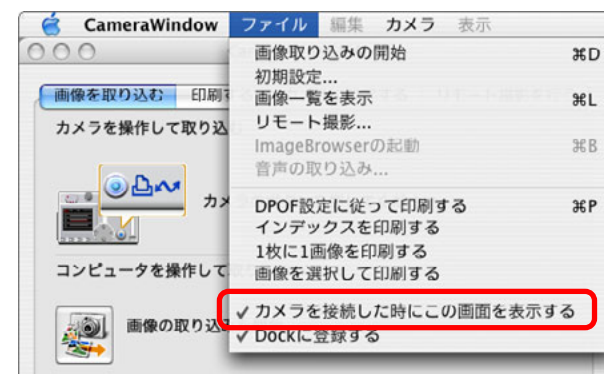


◆ 参考 ◆

- ・カメラの液晶モニターにダイレクト転送メニューが表示されない場合は、カメラの操作で画像の取り込みはできません。
- ・カメラの液晶モニターに表示される画面やダイレクト転送メニューの表示方法は、お使いのカメラによって異なる場合があります。

◆ 参考 ◆

- ・カメラコントロールウィンドウが表示されない場合は、Dock (デスクトップ下部に表示されるバー) の [CameraWindow] アイコンをクリックします。
- ・カメラを起動したときにカメラコントロールウィンドウを自動起動させたくない場合は、[ファイル] メニューの [カメラを接続した時にこの画面を表示する] のチェックマークを外してください。



- ・カメラやメモリーカードリーダーを選択するウィンドウが表示された場合は、目的の装置を選択して [OK] をクリックします。



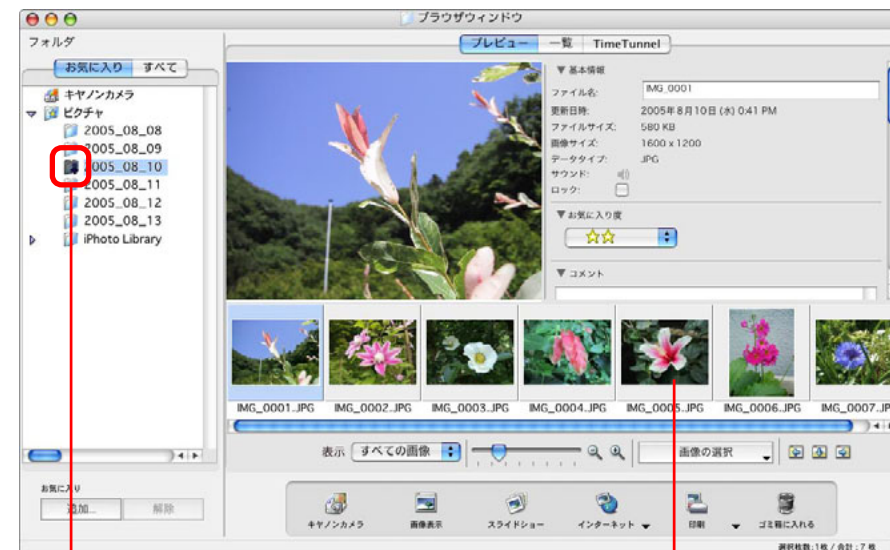
画像をパソコンに取り込む (3 / 5)

2 カメラで直接転送の操作を行い、凸 (イージーダイレクト) ボタンまたは SET ボタンを押します。

◆ 参 考 ◆

- ・カメラの液晶モニターに表示される直接転送メニューに関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・パソコンに表示されているカメラコントロールウィンドウの[初期設定]をクリックすると、画像の保存先フォルダを変更できます。変更方法については、第3章の「自動で画像を取り込む」で説明しています。
- ・初期設定では、取り込まれた画像は[ピクチャ]フォルダに保存されます。

取り込みが終了すると、メインウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。また、画像が取り込まれたフォルダには取り込みマークが表示されます。(ImageBrowserを終了するとマークは消えます)



フォルダに新しく取り込まれた
画像があることを示すマーク

取り込まれた画像

◆ 参 考 ◆

- ・[表示]メニューの[表示設定]サブメニューで[取り込みフォルダマークを表示する]のチェックマークを外すと、取り込みマークを非表示にできます。また、[取り込みフォルダマークをクリアする]を選択すると、すでに表示されているマークを消すことができます。

画像をパソコンに取り込む (4 / 5)

操作 パソコンの操作で画像を取り込む

- 1 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、再生モードにします。
カメラとパソコンの接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

カメラコントロールウィンドウが表示されます。



カメラ使用時の
カメラコントロール
ウィンドウ

- ◆ 参 考 ◆
- カメラコントロールウィンドウが表示されない場合は、Dock (デスクトップ下部に表示されるバー) の [CameraWindow] アイコンをクリックします。
 - カメラを起動したときにカメラコントロールウィンドウを自動起動させたくない場合は、[ファイル] メニューの [カメラを接続した時にこの画面を表示する] のチェックマークを外してください。

◆ 参 考 ◆

- メモリーカードリーダーをお使いの場合は、カメラと同様の操作で自動起動を設定できます。設定後、メモリーカードをメモリーカードリーダーにセットすると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。次のようにカメラコントロールウィンドウが若干異なりますが、機能は同様です。



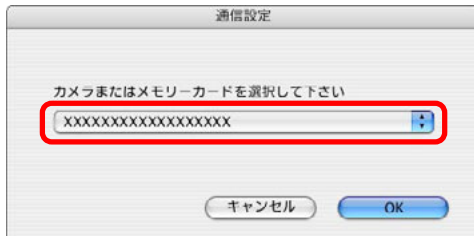
メモリーカードリー
ダー使用時のカメラ
コントロールウィ
ンドウ

- お使いのカメラによっては、ここで紹介しているウィンドウと異なるウィンドウが表示される場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

画像をパソコンに取り込む (5 / 5)

◆ 参 考 ◆

- ・カメラやメモリーカードリーダーを選択するウィンドウが表示された場合は、目的の装置を選択して [OK] をクリックします。



2 [画像の取り込みを開始] をクリックします。



まだパソコンに取り込まれていない全画像の取り込みがはじまります。

取り込みが完了すると、ImageBrowserのブラウザウィンドウが表示され、取り込んだ画像が表示されます。また、画像が取り込まれたフォルダには取り込みマークが表示されます。(ImageBrowserを終了するとマークは消えます)



フォルダに新しく取り込まれた画像があることを示すマーク

1枚の用紙に1つの画像を印刷する (1 / 2)

パソコンに取り込んだ画像をプリンターで印刷します。
ここでは、1枚の用紙に1つの画像を印刷する操作を説明します。
写真のような印刷が簡単にできます。

◆ 参 考 ◆

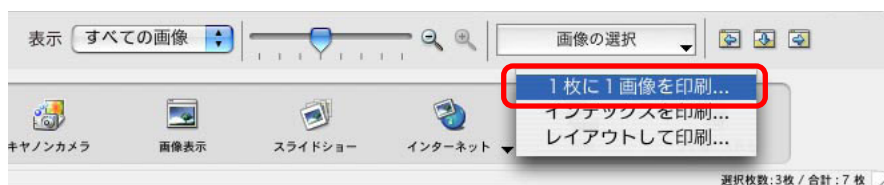
- ・ インデックスを印刷したり、レイアウトして印刷する操作については、第6章の「インデックスを印刷する」や「レイアウトして印刷する」で説明しています。

1 ブラウザウィンドウで、印刷したい画像をクリックします。
選択した画像が青い枠で表示されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ [shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

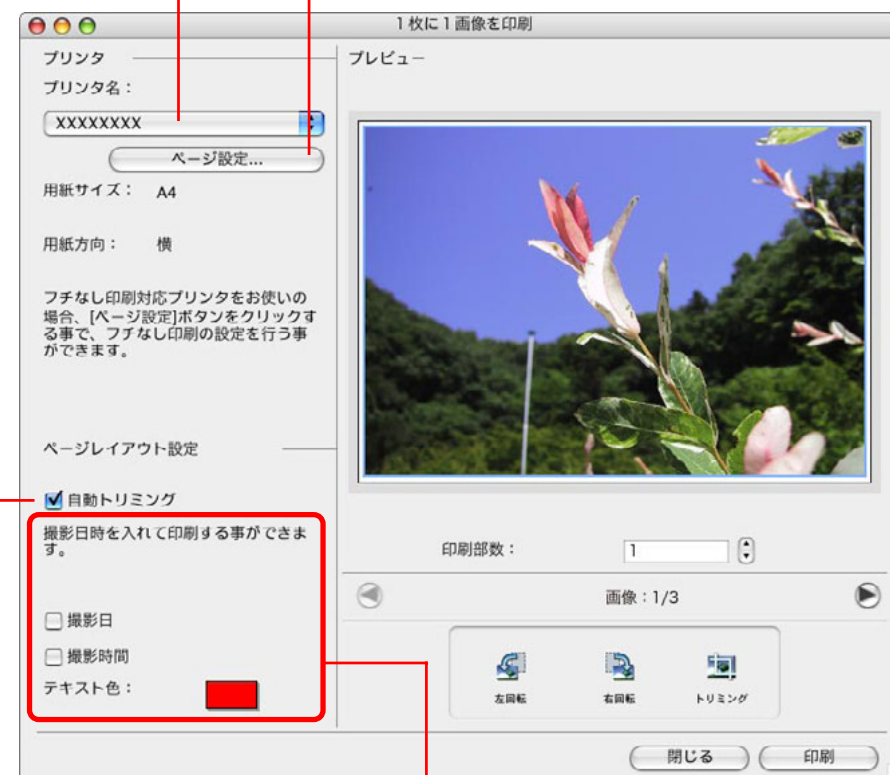
2 [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [1枚に1画像を印刷] を選択します。



3 必要な項目を設定します。

プリンターを選択します

用紙サイズや用紙方向などを
選択します

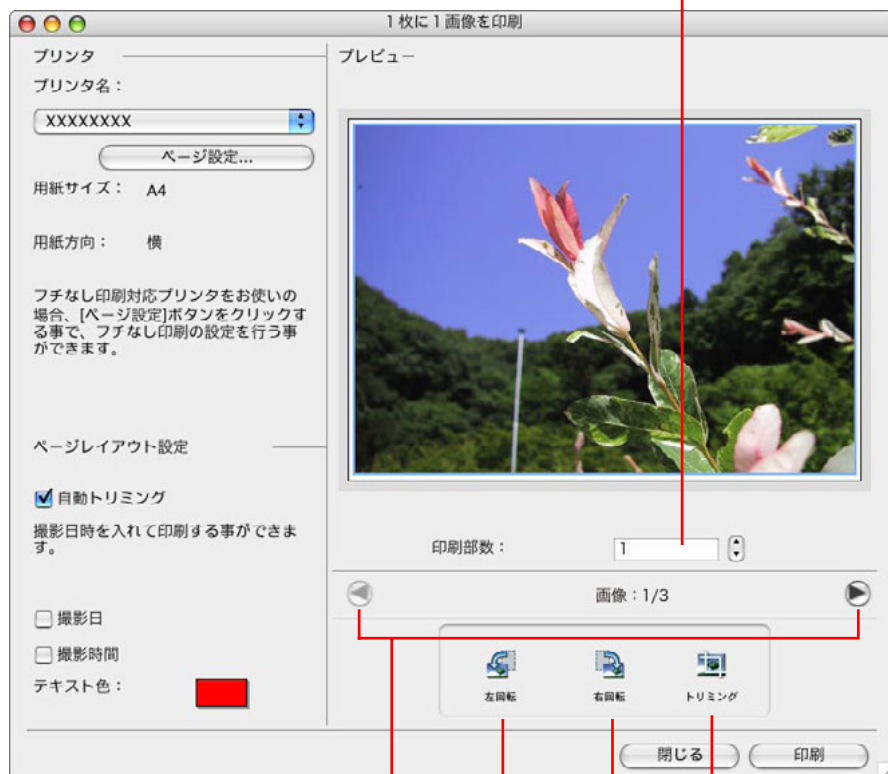


自動トリミング機能（用紙の縦横比に合わせて画像の上下端または左右端を切り取る機能）を設定します

撮影日時の印刷およびその色を設定します

1枚の用紙に1つの画像を印刷する (2 / 2)

印刷部数を設定します



複数の画像を選択した場合は、このボタンで画像を切り替えます

画像を回転します

トリミング機能（画像の一部を切り出して印刷する機能）を設定します

4 [印刷] をクリックします。



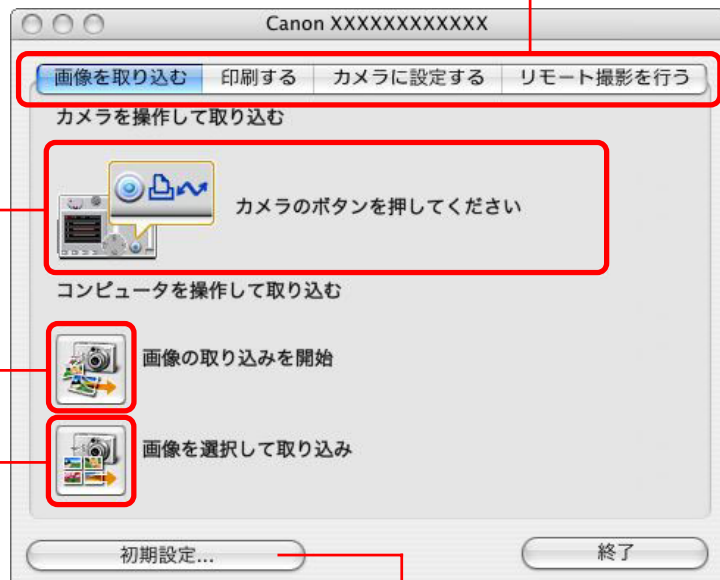
5 プリントウィンドウが表示されたら、[プリント] をクリックします。
印刷が実行されます。

カメラコントロールウィンドウ (1 / 2)

この章では、「カメラコントロールウィンドウ」から行う操作を説明します。

カメラのダイレクト転送の機能を使って、カメラの画像を取り込むときの操作説明です

カメラコントロールウィンドウの機能を選択します



パソコンの操作で、画像を一括して取り込むことができます

パソコンの操作で、画像を確認してから取り込むことができます

自動取り込みの取り込み対象となる画像の条件や保存先などを設定します



操作

カメラコントロールウィンドウを表示する

- 自動起動の設定が行われている場合
カメラとパソコンを接続し、通信できる状態にすると、自動的にカメラコントロールウィンドウが表示されます。
- 自動起動の設定を行っていない場合
カメラとパソコンを接続した後、Dock (デスクトップ下部に表示されるバー) の [CameraWindow] アイコンをクリックすると、カメラコントロールウィンドウが表示されます。



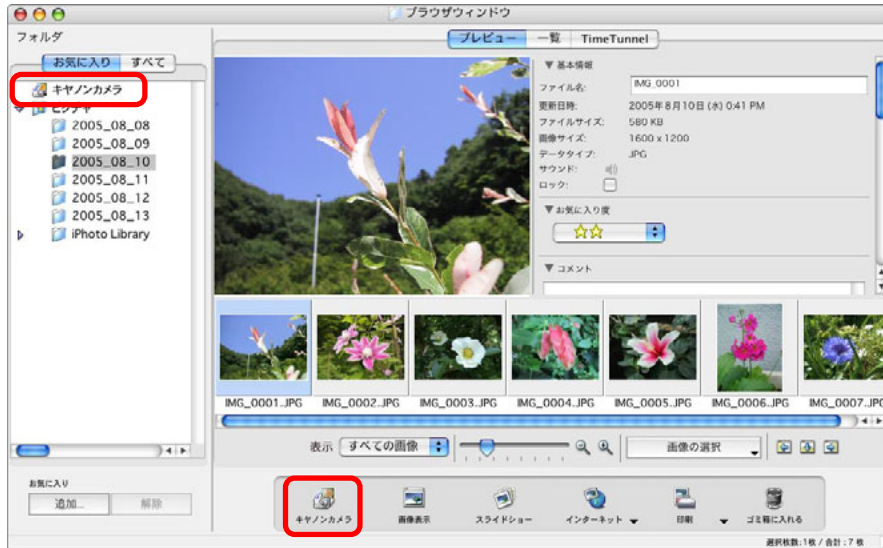
◆ 参 考 ◆

- ・インストール時の選択によっては、Dock に [CameraWindow] アイコンが表示されないことがあります。この場合は、次の方法で起動してください。

[アプリケーション] フォルダ ▶ [Canon Utilities] フォルダ ▶ [CameraWindow] フォルダ ▶ [CameraWindow] アイコンをダブルクリックする。

カメラコントロールウィンドウ (2 / 2)

- ImageBrowser のブラウザウィンドウから表示させる場合
エクスプローラパネルまたはコントロールパネルの[キヤノンカメラ]
をクリックします。

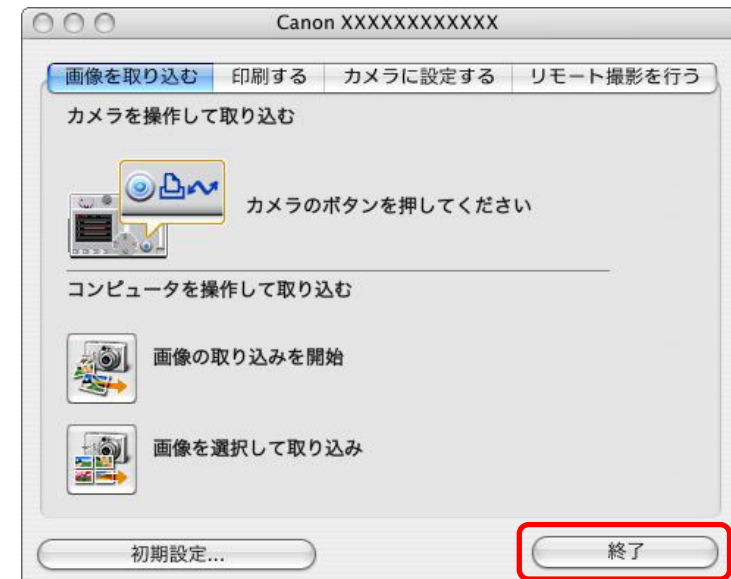


◆ 参 考 ◆

- ・ [ファイル] メニューの [キヤノンカメラ] サブメニューから [カメラを開く] を選択して、カメラコントロールウィンドウを表示することもできます。

操作 カメラコントロールウィンドウを終了する

[終了]をクリックすると、カメラコントロールウィンドウが終了します。



自動で画像を取り込む - カメラの操作

操作 自動取り込みを実行する

- 1 カメラでダイレクト転送機能の設定を行い、ダイレクト転送を実行します。
これで、画像が自動的にパソコンに取り込まれます。

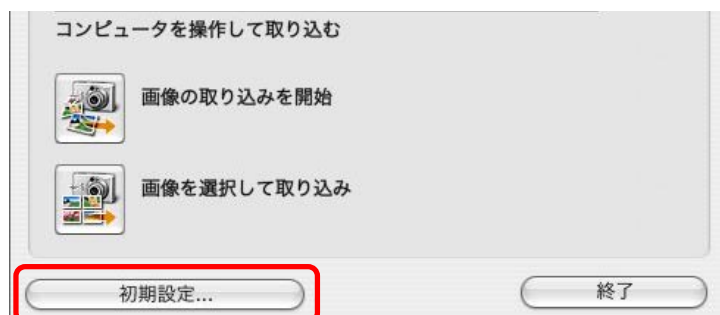
◆ 参 考 ◆

- ・カメラの液晶モニターに表示されるダイレクト転送メニューに関する設定や操作については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、ダイレクト転送機能では取り込めません。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

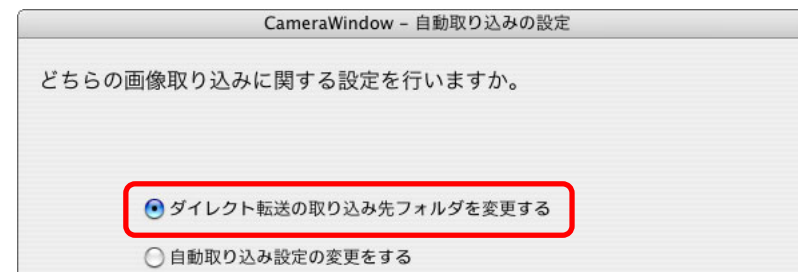
操作 自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込まれる画像の取り込み先を変更します。

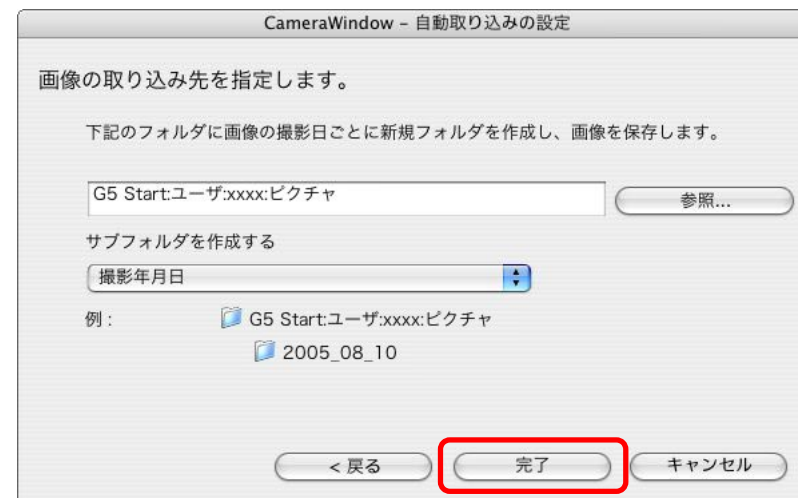
- 1 [初期設定] をクリックします。



- 2 [ダイレクト転送の取り込み先フォルダを変更する]を選択して、[次へ] をクリックします。



- 3 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するフォルダの作成方法を設定し、[完了] をクリックします。
設定が完了します。



自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (1 / 3)

操作 自動取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの[画像の取り込みを開始]をクリックします。
まだパソコンに取り込んでいない画像が、すべて自動的にパソコンに取り込まれます。



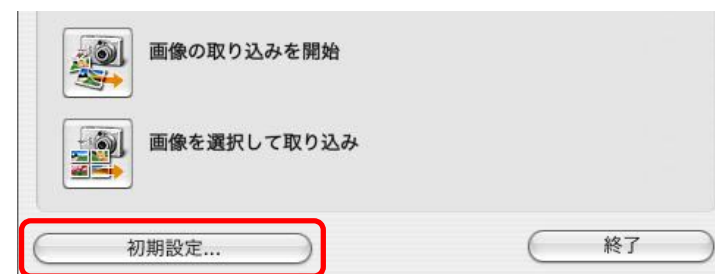
◆ 参 考 ◆

- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、自動取り込みでは取り込めません。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

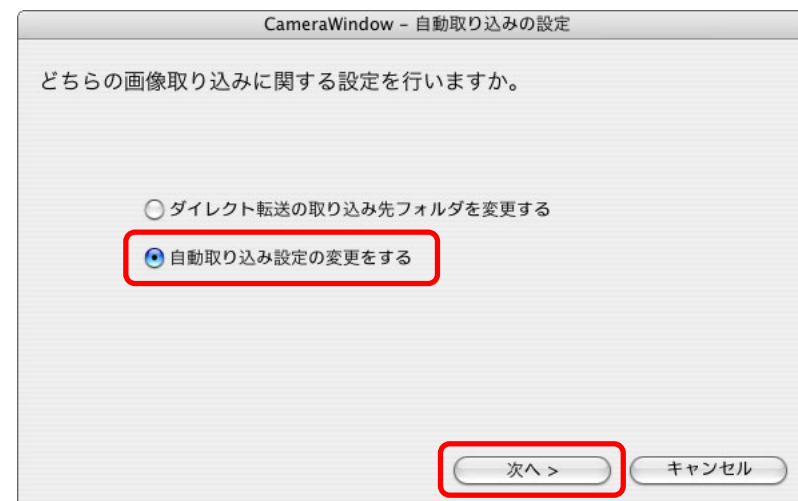
操作 自動取り込みの設定を変更する

パソコンに取り込む画像の種類や、取り込み先などを変更します。

- 1 [初期設定] をクリックします。

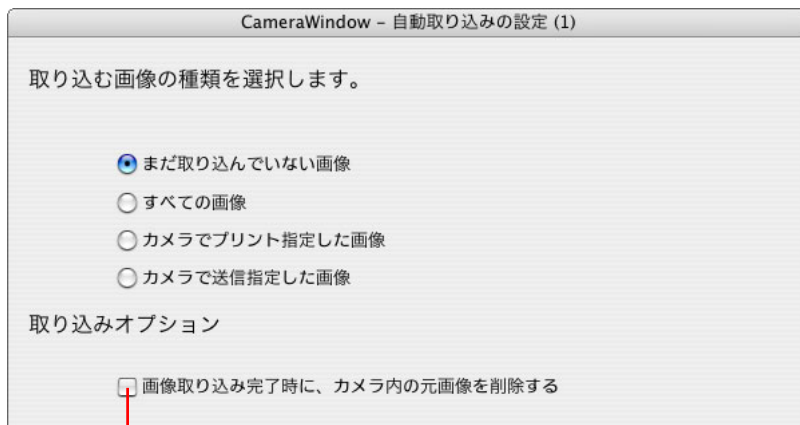


- 2 [自動取り込み設定の変更をする] を選択して、[次へ] をクリックします。



自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (2 / 3)

3 取り込む画像の種類を選択して、[次へ]をクリックします。



画像取り込み後にカメラ内の元画像を削除したい場合はここにチェックマークを付けます

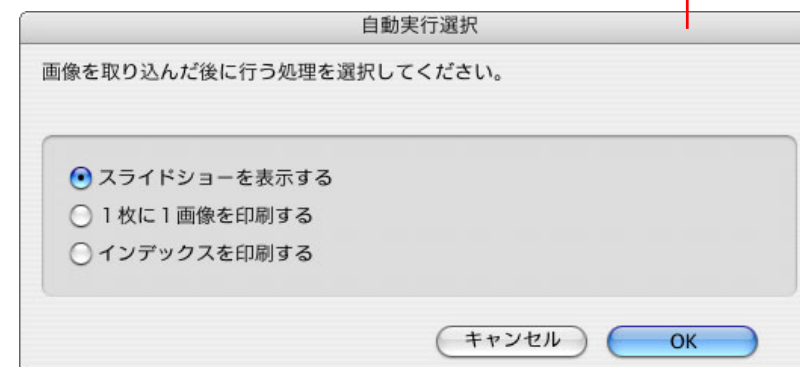
4 画像の取り込み先となるフォルダと、取り込み時に新規作成するサブフォルダの作成方法を設定し、[次へ]をクリックします。



5 画像を取り込んだ後に行う処理を設定し、[次へ]をクリックします。

ImageBrowserのブラウザウィンドウで画像を表示するだけの場合は[保存先のフォルダを表示する]を選択します。

その他の処理を実行させる場合は、[続けて選択された処理を行う]を選択し、[選択]をクリックして、自動実行選択ウィンドウで処理を選択します。



自動で画像を取り込む - パソコンの操作 (3 / 3)

- 6 設定した自動取り込みの処理を、カメラとパソコンを接続した直後に実行させたい場合には、[カメラ接続時に画像をコンピュータに自動的に取り込む] にチェックマークを付けます。



- 7 [完了] をクリックします。
初期設定が完了します。

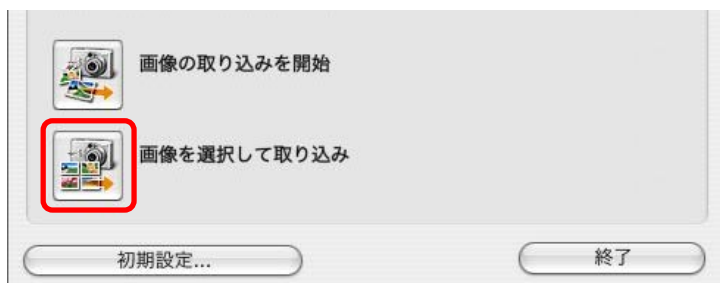
◆ 参 考 ◆

- ・ ImageBrowser では、カメラでの表示に合わせて、画像を回転して表示します。ただし、画像データ自体は回転されません。このような画像を画像の回転表示に対応していないソフトウェアで開くと、横方向の状態が表示されます。画像データ自体を縦方向に回転して取り込む方法については、付録の [環境設定について] で説明しています。

カメラ内の画像を確認して取り込む (1 / 2)

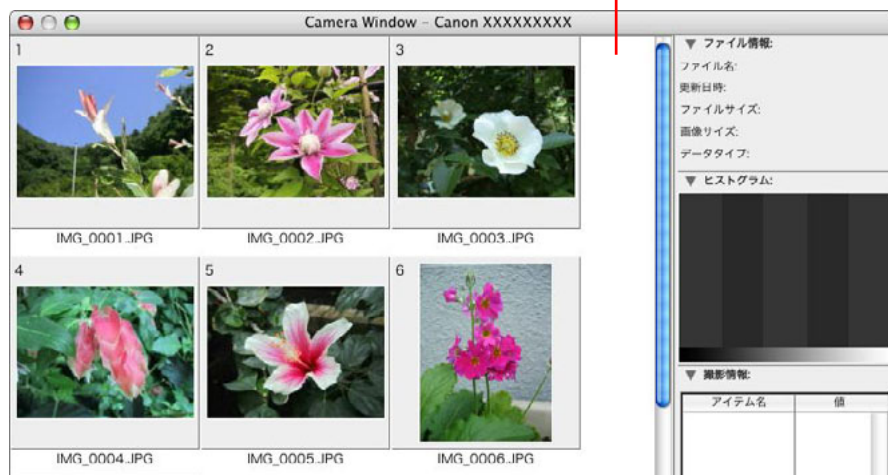
操作 画像を選択して取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの「画像を選択して取り込み」をクリックします。



カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。

カメラブラウザウィンドウ

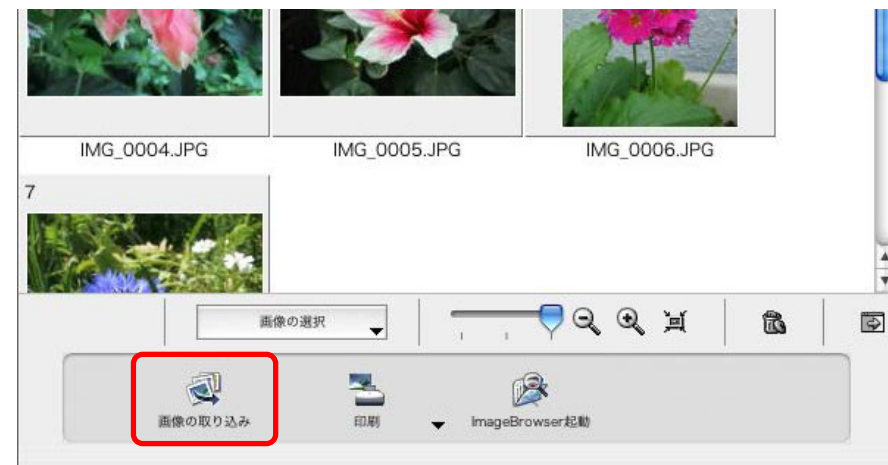


- 2 カメラブラウザウィンドウで、取り込みたい画像を選択します。

選択された画像の背景の色が青色に変わります。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

- 3 「画像の取り込み」をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・カメラブラウザウィンドウの「ファイル」メニューから「画像取り込みの開始」を選択して、画像を取り込むこともできます。

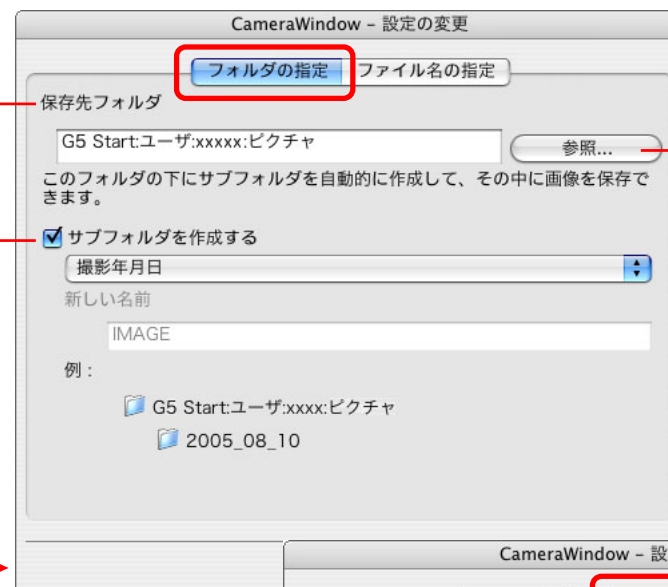
カメラ内の画像を確認して取り込む (2 / 2)

4 保存先やファイル名変更の有無を確認します。 設定を変更するときは、「設定の変更」をクリックします。



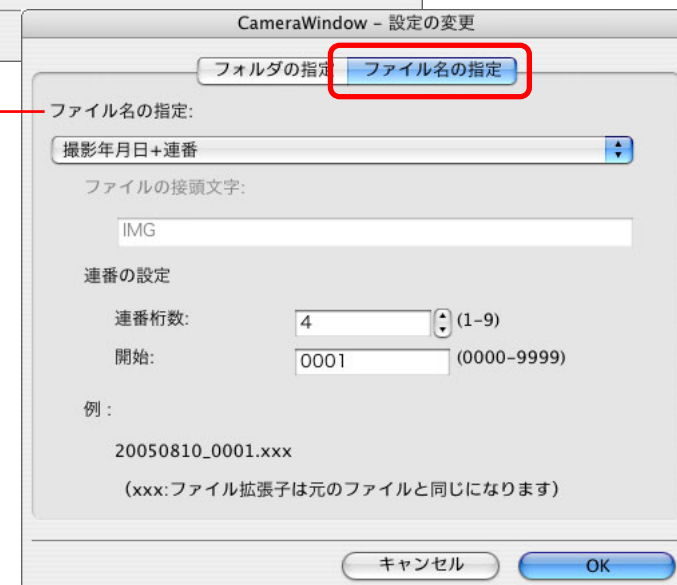
画像の保存先となるフォルダを指定します

サブフォルダの作成の有無や、名称を指定します



保存先を変更するときにクリックします

ファイル名を変更する場合に、文字列と連番の付け方を設定します



5 [取り込み開始] をクリックします。 画像がパソコンに取り込まれます。


◆ 参 考 ◆

- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込むこともできます。取り込み方法については、「カメラ内のサウンドファイルを取り込む」で説明しています。

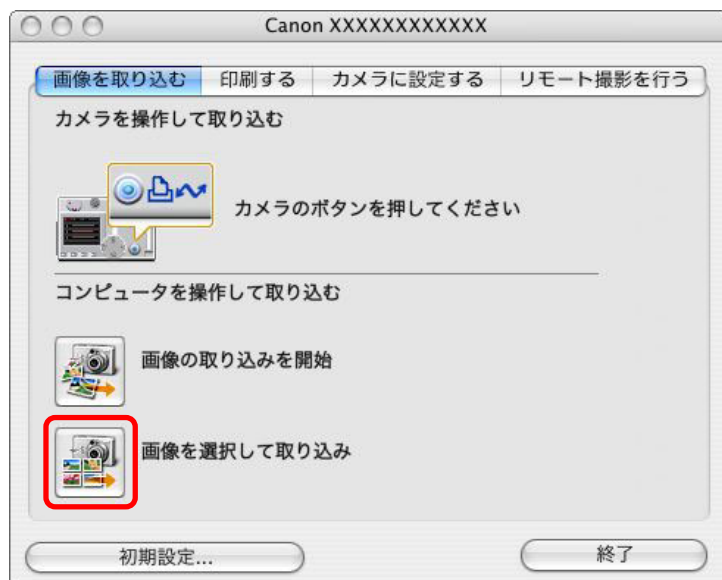
カメラ内の画像を削除する

ここでは、カメラブラウザウィンドウを使って、カメラ内の画像を削除する方法を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・プロテクトされている画像（マークが付いている画像）は削除できません。

1 カメラコントロールウィンドウの「画像を選択して取り込み」をクリックします。



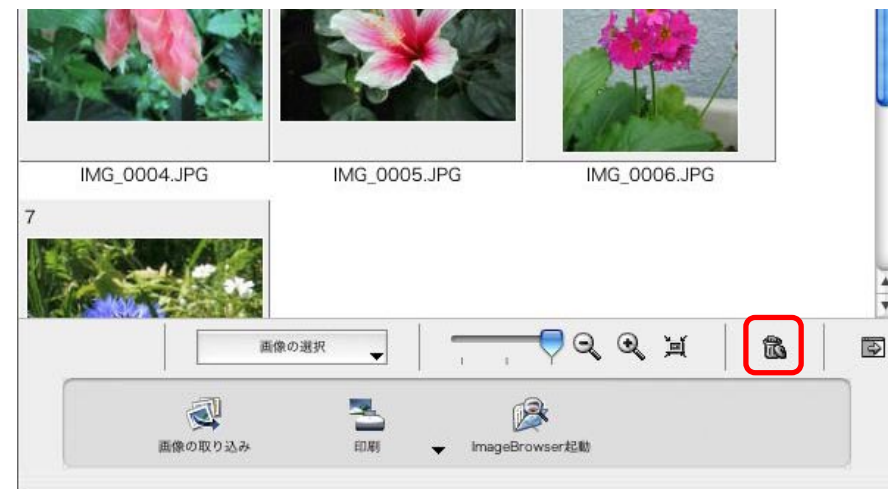
カメラブラウザウィンドウが表示されます。

2 カメラブラウザウィンドウで、削除したい画像を選択します。

選択された画像の背景の色が青色に変わります。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

3 (画像削除) をクリックします。



確認のメッセージが表示されます。

4 「削除する」をクリックします。画像が削除されます。

カメラ内のサウンドファイルを取り込む (1 / 3)

カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルをパソコンに取り込む方法を説明します。

重要

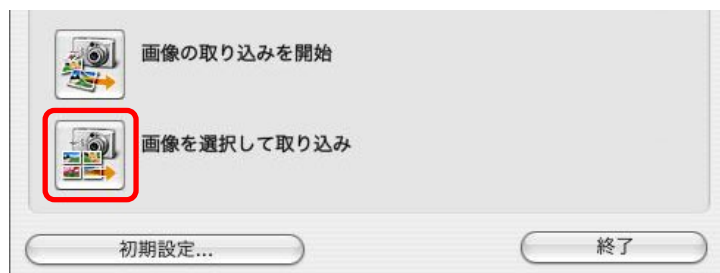
- ・お使いのカメラがサウンドレコーダー機能に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・カメラブラウザウィンドウでサウンドファイルの削除はできません。

◆ 参考 ◆

- ・サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドは、画像に付けたサウンドとは異なり、独立したサウンドファイル (WAVタイプ) になります。

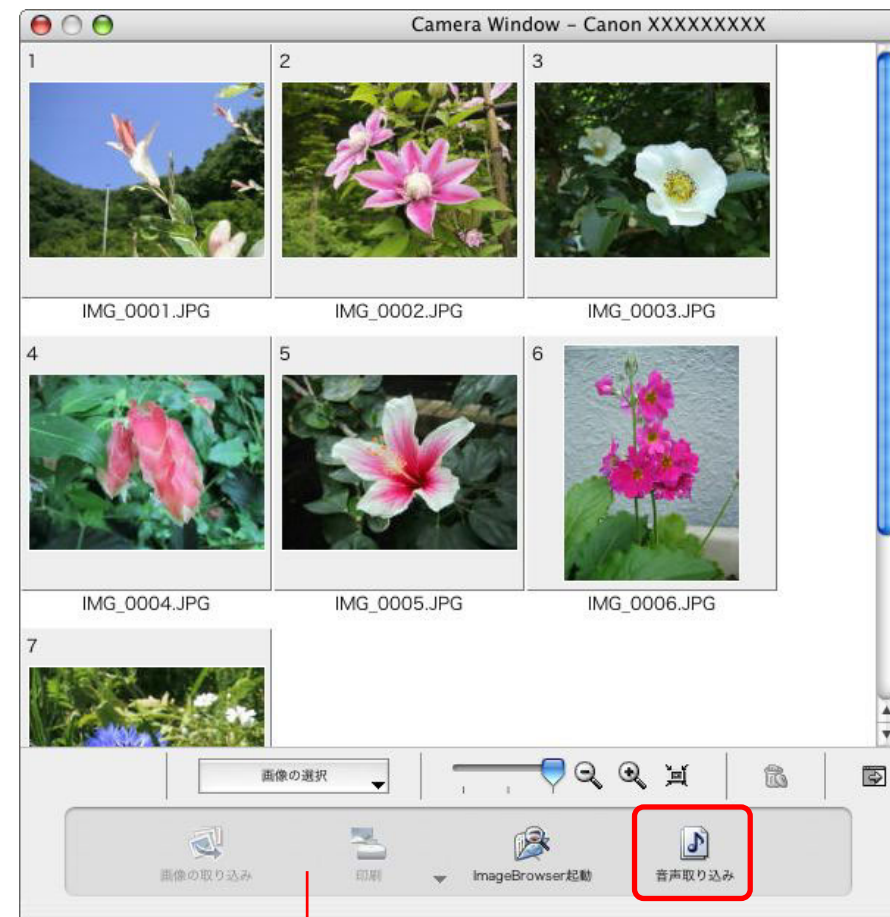
操作 取り込みを実行する

- 1 カメラコントロールウィンドウの [画像を選択して取り込み] をクリックします。



カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラやメモリーカード内にサウンドファイルが入っている場合は、[音声取り込み] が表示されます。

- 2 [音声取り込み] をクリックします。



カメラブラウザウィンドウ

カメラ内のサウンドファイルを取り込む (2 / 3)

サウンドファイルの一覧が表示されます。



ファイルがプロテクトされている場合は、このマークが付きます

すでにパソコンに取り込んだファイルの場合は、このマークが付きます

◆ 参考 ◆

- カメラブラウザウィンドウの「ファイル」メニューから「音声の取り込み」を選択して、サウンドファイルの一覧を表示することもできます。

3 取り込みたいサウンドファイルを選択します。選択されたファイルは、青色で表示されます。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながらファイルをクリックして、複数のファイルを選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながらファイルをクリックすると、連続して並んでいるファイルをまとめて選択できます。

◆ 参考 ◆

- すべてのファイルを選択するときや、選択を解除するとき、プロテクトされたファイルやまだ取り込んでいないファイルを選択するときは、[ファイル選択] のメニューを使うと便利です。

4 [音声の取り込み] をクリックします。



保存先などを設定する画面が表示されます。

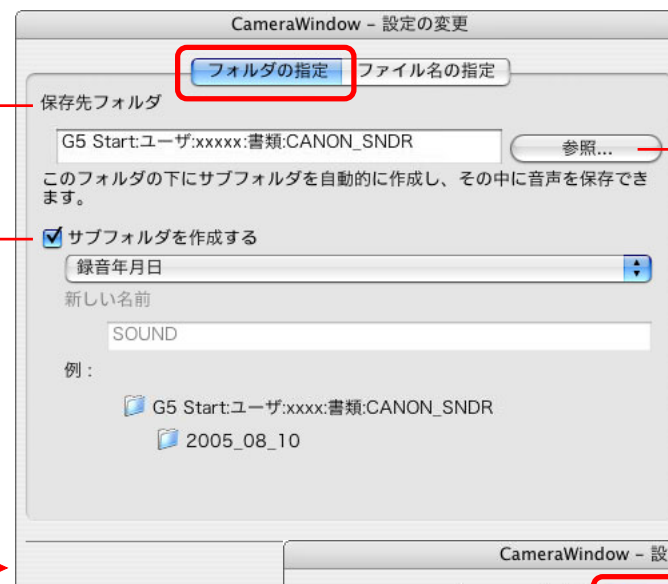
カメラ内のサウンドファイルを取り込む (3 / 3)

5 保存先やファイル名変更の有無を確認します。 設定を変更するときは、[設定の変更] をクリックします。



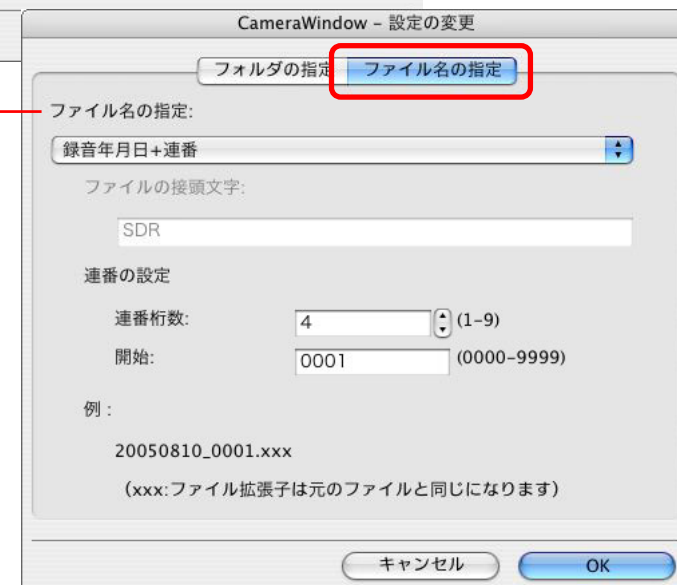
ファイルの保存先
となるフォルダを
指定します

サブフォルダの作
成の有無や、名称
を指定します



保存先を変更す
るときにクリッ
クします

ファイル名を変更する
場合に、文字列と連番
の付け方を設定します



6 [取り込み開始] をクリックします。 ファイルがパソコンに取り込まれます。

カメラブラウザウィンドウのその他の機能

ここでは、カメラブラウザウィンドウのその他の機能について説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・カメラブラウザウィンドウに表示されている画像を、ブラウザエリアやエクスプローラパネルへドラッグアンドドロップすることでも、パソコンに画像を取り込むことができます。

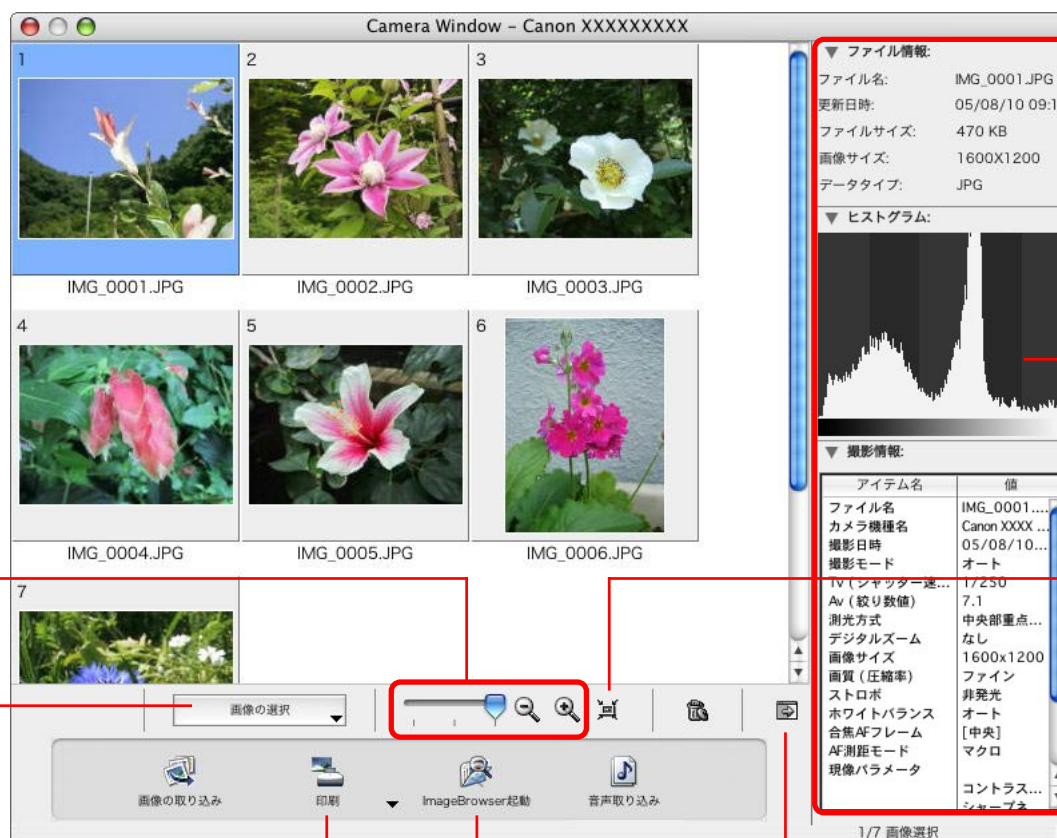
画像一覧のサムネイル
(縮小表示) の大きさを
変更します

画像の選択方法を選択
します

選択した画像を
印刷します

ImageBrowserを
起動します

ウィンドウ右部に表示されている画像情報の
表示/非表示を選択します



画像情報 (メモリーカード
リーダーをお使いの場合は、
表示されません)

ヒストグラム

画像の枠や画像番号、ファイル
名の表示の有無を選択します

カメラ内の画像を印刷する (1 / 4)

カメラやメモリーカード内の画像を直接指定して印刷します。

解説 4種類の印刷方法

カメラ内の画像を印刷する方法には、次の4種類があります。

■ すべての画像を印刷する

カメラの全画像を、1枚の用紙に1画像という形式で印刷します。

■ すべての画像のインデックスを印刷する

カメラの全画像をインデックス形式(1枚の用紙に画像を並べる形)で印刷します。

■ DPOF設定に従って印刷する

カメラ側の操作で設定したDPOFの設定にしたがって印刷を行います。

■ 画像を選択して印刷する

カメラに入っている画像の一覧を表示し、印刷したい画像だけを選択して印刷します。

操作 印刷の操作

1 カメラコントロールウィンドウで [印刷する] をクリックします。

2 4種類のいずれかの印刷方法をクリックします。



選択した印刷方法に合わせて、印刷の設定を行うウィンドウが表示されます。それぞれの印刷設定ウィンドウの操作については、次項から説明します。

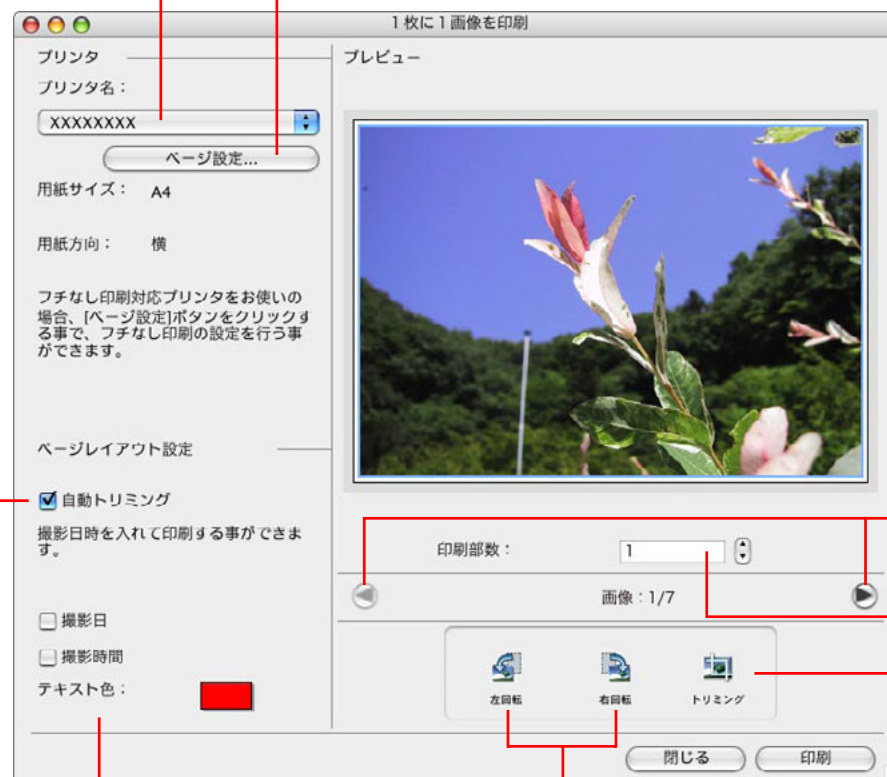
3 印刷の設定を行い、[印刷] をクリックします。印刷が実行されます。

カメラ内の画像を印刷する (2 / 4)

操作 すべての画像を印刷する

[すべての画像を印刷する]を選択した場合には、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

プリンターを選択します
用紙サイズ、用紙の方向を設定します



自動トリミング機能（用紙の縦横比に合わせて画像の上下端または左右端を切り取る機能）を設定します

撮影日時の印刷およびその色を設定します

画像を回転します

操作 DPOF 設定に従って印刷する - スタンダード印刷

[DPOF 設定に従って印刷する]を選択し、カメラ側でDPOFのスタンダード印刷が設定されている場合にも、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

複数の画像を選択した場合は、このボタンで画像を切り替えます

印刷部数を設定します

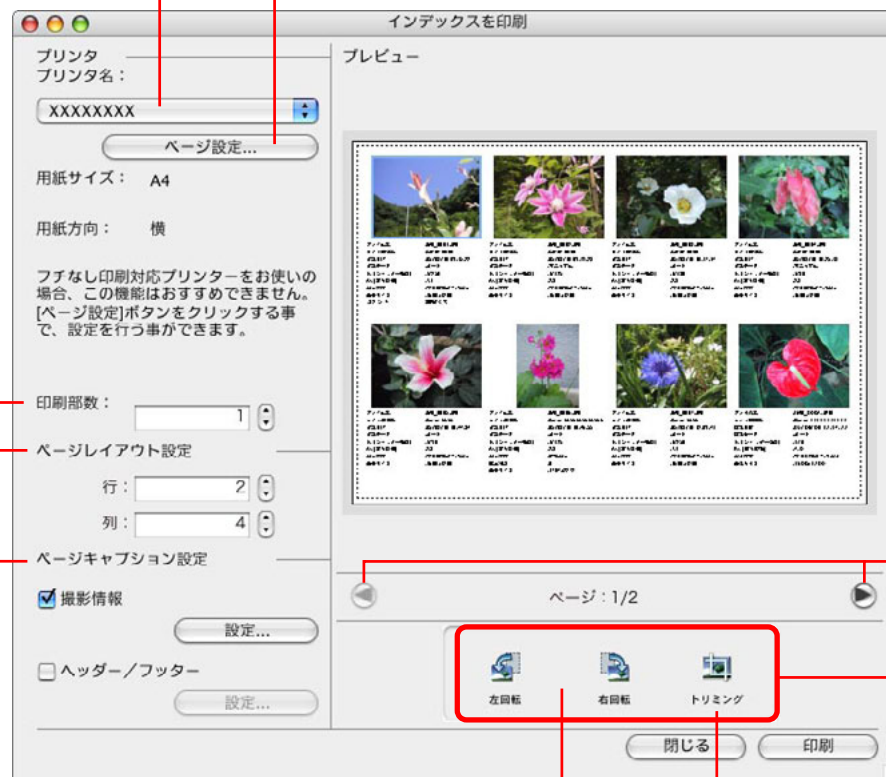
トリミング機能（画像の一部を切り出して印刷する機能）を使うときにクリックします

カメラ内の画像を印刷する (3 / 4)

操作 すべての画像のインデックスを印刷する

[すべての画像のインデックスを印刷する]を選択した場合には、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

プリンターを選択します 用紙サイズや用紙方向を設定します



印刷部数を設定します

行数と列数を設定
します

撮影情報やコメント、
ヘッダー、フッター、
ページ番号の印刷を
設定します

画像を回転します

操作 DPOF 設定に従って印刷する - インデックス印刷

[DPOF設定に従って印刷する]を選択し、カメラ側でDPOFのインデックス印刷が設定されている場合にも、次のような印刷設定ウィンドウが表示されます。

複数のページになる場合は、このボ
タンでページを切り替えます

この部分の機能は、上に表示されて
いる画像のいずれかを選択してから操作
します

トリミング機能（画像の一部を切り出
して印刷する機能）を使うときにク
リックします

カメラ内の画像を印刷する (4 / 4)

操作 画像を選択して印刷する

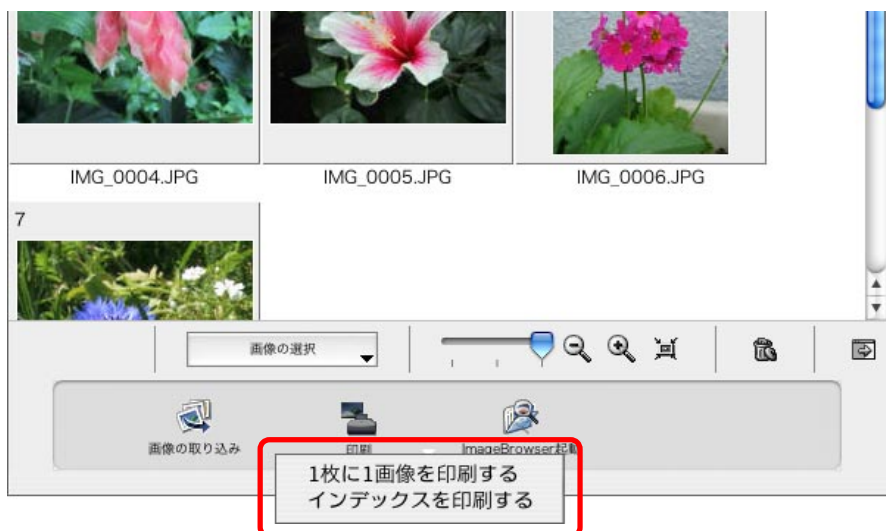
[画像を選択して印刷する]を選択した場合には、カメラブラウザウィンドウが表示され、カメラに入っている画像が一覧で表示されます。

1 カメラブラウザウィンドウで、印刷したい画像を選択します。

選択された画像の背景の色が青色に変わります。

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

2 [印刷] をクリックし、メニューから [1 枚に1 画像を印刷する] または [インデックスを印刷する] を選択します。



印刷の設定を行う画面が表示されます。

1 枚に 1 画像の印刷については前々項を、インデックス印刷については前項をご覧ください。

◆ 参 考 ◆

- ・カメラブラウザウィンドウの「ファイル」メニューから画像を印刷することもできます。

マイカメラを設定する (1 / 8)

ここでは、パソコンの中に保存されている「マイカメラコンテンツ」をカメラに登録したり、カメラに登録されている「マイカメラコンテンツ」をパソコンに保存する方法を説明します。

重要

- ・お使いのカメラがマイカメラ機能に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

解説 マイカメラコンテンツって？

カメラの起動画面や起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音のことを「マイカメラコンテンツ」と呼びます。カメラ側のマイカメラコンテンツには、好きな画像や音をパソコン側から登録できます。

操作 マイカメラコンテンツを表示する

ImageBrowserにあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツを表示します。

- 1 カメラコントロールウィンドウで [カメラに設定する] をクリックします。
- 2 [マイカメラを設定] をクリックします。

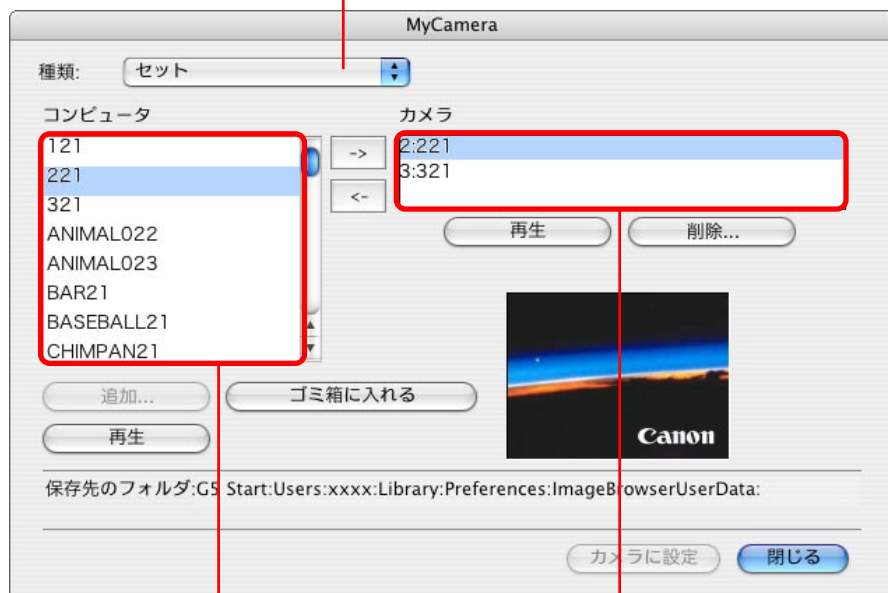


マイカメラウィンドウが表示されます。

マイカメラを設定する (2 / 8)

- 3 「種類」を切り替えます。
「コンピュータ」の一覧に、マイカメラコンテンツ（画像や音声ファイル）が表示されます。
また、「カメラ」には、カメラ内のマイカメラコンテンツが表示されます。（変更できるコンテンツだけが表示されます）

種類を切り替えます



パソコン内にあらかじめ用意されているマイカメラコンテンツが表示されます

カメラ内に入っているマイカメラコンテンツが表示されます

「コンピュータ」の一覧に表示されているコンテンツは、カメラに登録できます。

◆ 参 考 ◆

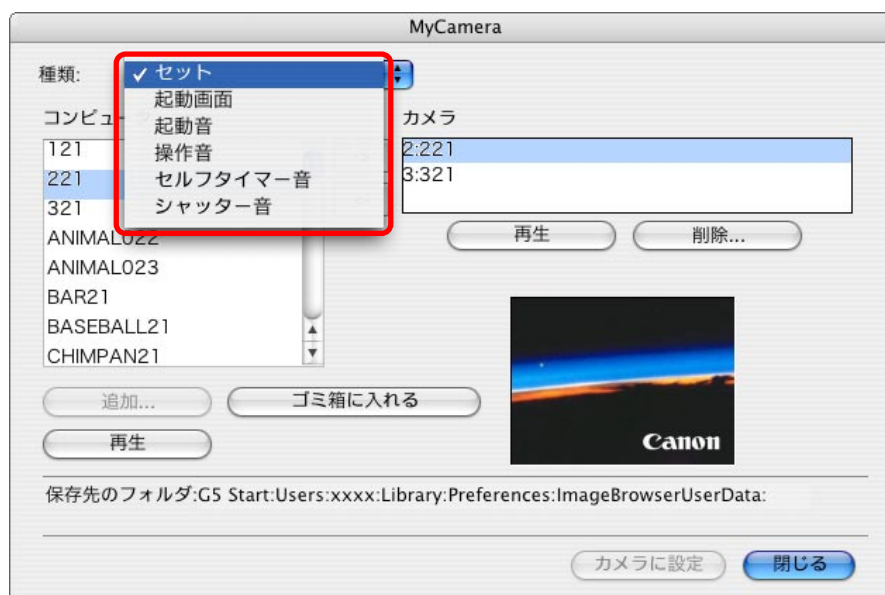
- ImageBrowserのブラウザウィンドウが表示されているときは、[ファイル]メニューの[キヤノンカメラ]サブメニューから[マイカメラ]を選択して、マイカメラウィンドウを表示します。ただし、画面に表示されるボタンなどが左記の画面とは若干異なります。
- 種類の「セット」は、「起動画面」「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が、あるテーマにそってまとめられたものです。セットを変更すると、「起動画面」「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」を一括して変更できます。
- 「コンピュータ」の一覧に、新しいファイルをコンテンツとして追加することもできます。コンテンツを追加する方法については後述します。

マイカメラを設定する (3 / 8)

操作 コンテンツをカメラに登録する

ここでは、用意されているマイカメラコンテンツを、カメラに登録します。

1 マイカメラコンテンツの「種類」を選択します。



2 「コンピュータ」の一覧から、登録したいコンテンツを選択します。

[セット] の場合：

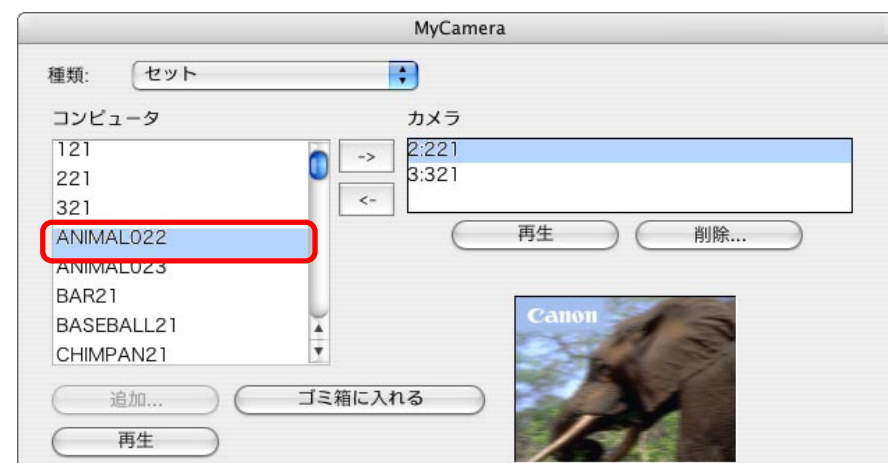
コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が連続して再生されます。

起動画面の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合：

コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



マイカメラを設定する (4 / 8)

3 「カメラ」の一覧から変更したいコンテンツを選択し、-> をクリックします。

確認の画面で[OK]をクリックすると、「カメラ」のコンテンツが、「コンピュータ」で指定したコンテンツに置き換わります。



◆ 参 考 ◆

- ・カメラのコンテンツは上書きされ、元の設定は消えてしまいます。設定を元に戻すには、元のコンテンツを改めて登録する必要があります。カメラの元のコンテンツが[コンピュータ]の一覧にあることを確認しておいてください。
- ・カメラに登録できるコンテンツが1つの場合には、[出荷時設定に戻す] ボタンが表示されます。



必要に応じて、手順1～3を繰り返して、登録したいコンテンツを置き換えます。

この段階では、ウィンドウ上での表示が変わるだけで、カメラ内のコンテンツは変更されていません。

4 [カメラに設定] をクリックします。 「カメラ」のコンテンツが、カメラに登録されます。



5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。 これで、カメラへの登録は完了です。

カメラの起動画面や起動音などの変更方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

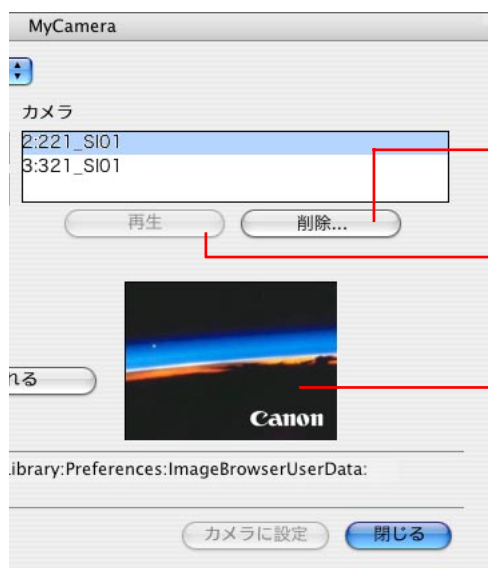
重要

- ・コンテンツをカメラに登録している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。

マイカメラを設定する (5 / 8)

◆ 参 考 ◆

- ・「カメラ」に登録したコンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[削除]をクリックします。カメラに登録できるコンテンツが1つの場合、コンテンツの削除はできません。
- ・[再生]をクリックすると、カメラ内のコンテンツ(音)を確認できます。



コンテンツを削除するとき
をクリック

カメラ内のコンテンツ(音)
を確認するときをクリック

カメラ内のコンテンツ
(画像)が表示されます



操作

コンテンツをパソコンに保存する

前の操作とは逆に、カメラに登録されているマイカメラコンテンツを、パソコンに保存できます。

- 1 マイカメラコンテンツの「種類」を選択します。
- 2 「カメラ」の一覧から、保存したいコンテンツを選択します。

[セット]の場合：

コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示され、「起動音」「操作音」「セルフタイマー音」「シャッター音」が連続して再生されます。

起動画面の場合：


コンテンツを選択すると、右のエリアにプレビュー画像が表示されます。

音の場合：

コンテンツを選択すると、自動的に再生されます。



マイカメラを設定する (6 / 8)

3  をクリックします。

4 保存するコンテンツに名前を付け、[OK] をクリックします。

コンテンツがパソコンに保存されます。すでに同じ名前のコンテンツが登録されている場合は上書きされます。

必要に応じて、手順1～4を繰り返して、登録したいコンテンツを保存します。

5 [閉じる] をクリックして、ウィンドウを閉じます。
これで、パソコンへの保存は完了です。

重要

- ・コンテンツをパソコンに保存している間は、インターフェースケーブルを抜いたり、カメラの電源を切るなど、通信を切断しないでください。



操作

他のマイカメラコンテンツを利用する

ImageBrowser 付属のマイカメラコンテンツ以外に、次のような方法でマイカメラコンテンツを入手、作成することができます。

■ CANON iMAGE GATEWAY からダウンロード

インターネット上の「CANON iMAGE GATEWAY」で公開されているマイカメラコンテンツをダウンロードして使うことができます。ダウンロードされたコンテンツは、自動的にマイカメラウィンドウに表示されます。

「CANON iMAGE GATEWAY」からマイカメラコンテンツをダウンロードする方法については、第7章の「画像や音声ファイルをダウンロードする」をご覧ください。

■ 他のソフトウェアで作成する

カメラで撮影した画像や、録音した音声などのファイルを、画像処理ソフトや音声処理ソフトを用いて加工すれば、マイカメラコンテンツとして追加できます。

この場合、作成したファイルは、手動でマイカメラウィンドウに追加する必要があります。この追加の操作、および作成時の制限事項などについては、次項で説明します。

マイカメラを設定する (7 / 8)

操作 マイカメラコンテンツ用ファイルの作成と追加

画像処理ソフトや音声処理ソフトを用いてマイカメラコンテンツ用ファイルを作る場合の制限、および作成したファイルをマイカメラウィンドウに追加する操作を説明します。

■ マイカメラコンテンツ用ファイルの制限

画像処理ソフトを使って、起動画面用の画像ファイルを作成するときは、次のような設定にしてください。

圧縮方法	: JPEG (ベースライン JPEG)
データサンプリング	: 4:2:0 または 4:2:2
画素数	: 横 320 × 縦 240 画素

音声処理ソフトを使って、音声ファイルを作成するときは、次のような設定にしてください。

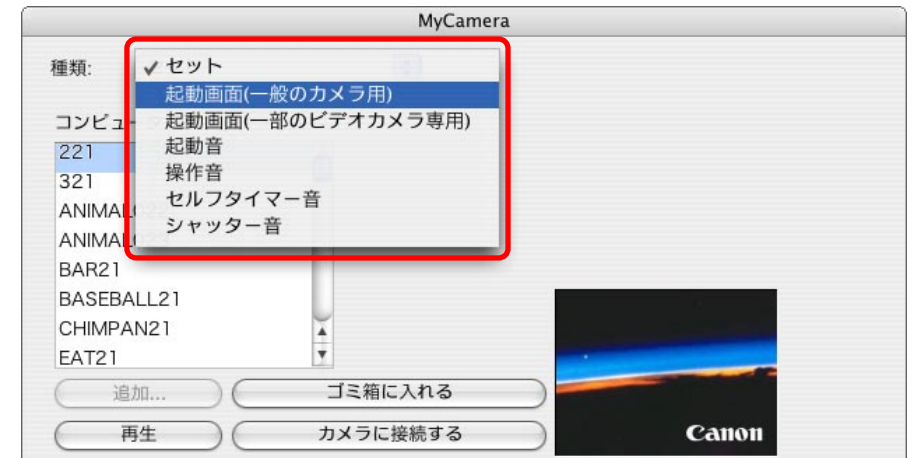
圧縮方法	: WAVE (モノラル)
量子化ビット	: 8bit
サンプリング周波数	: 11.025kHz または 8.000kHz

また、カメラに登録できる音声ファイルの長さは、次の表を目安にしてください。

音の種類	秒数	
	11.025kHzのとき	8.000kHzのとき
起動音	1.0秒以下	1.2秒以下
操作音	0.3秒以下	0.4秒以下
セルフタイマー音	2.0秒以下	2.0秒以下
シャッター音	0.3秒以下	0.4秒以下

■ ファイルをマイカメラウィンドウに追加する

- 1 起動画面となる画像ファイルや、起動音などに使う音声ファイルを作成し、パソコンに保存します。
- 2 ImageBrowser のブラウザウィンドウで、[ファイル] メニューの [キヤノンカメラ] サブメニューから [マイカメラ] を選択します。
マイカメラウィンドウが表示されます。
- 3 マイカメラウィンドウを表示し、「種類」で追加したいコンテンツの種類を選択します。



マイカメラを設定する (8 / 8)

4 [追加] をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・「種類」で [セット] が選択されている場合、マイカメラコンテンツは追加できません。

5 ファイルを選択するウィンドウが表示されたら、作成したファイルを選択し、[開く] をクリックします。 指定したファイルがコンテンツとして「コンピュータ」の中に表示されます。



これで、コンテンツが追加できました。

6 カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し、[カメラに接続する] をクリックします。



追加したコンテンツは、「コンテンツをカメラに登録する」と同じ操作でカメラに登録できます。

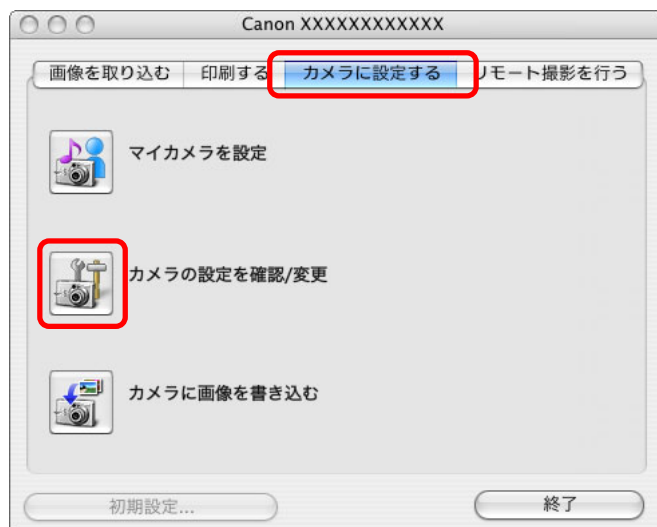
◆ 参 考 ◆

- ・コンテンツを削除するときは、削除したいコンテンツを選択し、[ゴミ箱に入れる] をクリックします。

カメラの設定を確認、変更する

カメラの設定をパソコン上で確認し、変更できます。

- 1 カメラコントロールウィンドウで「カメラに設定する」をクリックします。
- 2 「カメラの設定を確認／変更」をクリックします。



カメラ設定のウィンドウが表示されます。カメラ設定のウィンドウでは、右のような設定ができます。

カメラの所有者名を入力できます



- 3 確認、変更が終わったら、[OK] をクリックします。

画像をカメラに書き込む

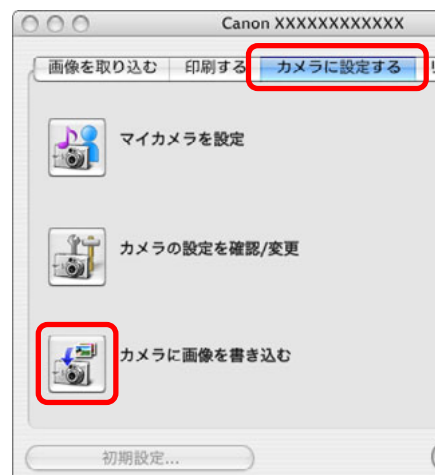
パソコンに保存されている画像（JPEGタイプのみ）を、カメラ内のメモリーカードに書き込むことができます。

重要

- ・メモリーカードリーダーをお使いの場合、メモリーカードに画像を書き込むことはできません。

1 カメラコントロールウィンドウで「カメラに設定する」をクリックします。

2 「カメラに画像を書き込む」をクリックします。



画像ファイルを選択するダイアログが表示されます。

3 書き込む画像ファイルを選択して、「開く」をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・複数の画像を一度に書き込むこともできます。

4 次のようなウィンドウが表示されたら、必要に応じて項目を選択し、「追加」をクリックします。画像が追加されます。

画像をそのまま追加する場合に選択します



画像のサイズを変更してから追加する場合に選択します

◆ 参考 ◆

- ・複数の画像を選択した場合、設定した画像サイズは、すべての画像に反映されます。
- ・「画像をそのまま転送する」を選択できるのは、DCF規格に準拠したJPEG画像を追加するときだけです。それ以外の画像の場合は、「画像をVGAサイズ（640×480ドット）に変更してから転送する」を選択してください。
- ・RAWタイプおよび動画ファイルの画像は、カメラに追加できません。

パソコンからシャッターを操作する (1 / 4)

パソコン側から、接続されているカメラのシャッターを操作する「リモート撮影」について説明します。

重要

- ・お使いのカメラがリモート撮影に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。
- ・レンズカバーがあるカメラの場合は、リモート撮影を行う前にレンズカバーを開いておいてください。
- ・リモート撮影は、必ずパソコンのスリープ設定を解除してから始めてください。お使いのパソコンがスリープ状態になるよう設定されていると、スリープ状態に入ってから動作は保証されません。
- ・リモート撮影でカメラをコントロールしている間、ズームも含め、シャッターボタン以外のボタンやスイッチは使えません。
- ・リモート撮影は、通常のカメラでの撮影に比べ、シャッターボタンを押してから撮影されるまでの時間が若干長くなります。
- ・お使いのカメラによっては、ここで紹介しているソフトウェアと異なるソフトウェアが起動する場合があります。その場合は、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

◆ 参 考 ◆

- ・リモート撮影の詳しい操作方法については、ヘルプ（リモート撮影のウィンドウの [ヘルプ] メニューから開きます）をご覧ください。

操作 リモート撮影を行う

カメラとパソコンを接続し、カメラを通信可能な状態にしてから、操作をはじめます。

- 1 カメラコントロールウィンドウで[リモート撮影を行う]をクリックします。
- 2 [リモート撮影を開始] をクリックします。
- 3 「フォルダの選択」ウィンドウで、画像を保存するフォルダを選択し、[選択] をクリックします。
次のようなりモート撮影のウィンドウが表示されます。
- 4 [リリース] ボタンをクリックします。
撮影が実行されます。



ここには、カメラのとらえている映像が表示されます

映像の表示／非表示を切り替えます

パソコンからシャッターを操作する (2 / 4)

解説 リモート撮影のウィンドウの機能

撮影する画像のサイズと画質を選択します

撮影する画像の回転を設定します

お使いのカメラで撮影モードの「縦横自動回転」機能を「入」にした場合は、この項目の設定はできません

ビューファインダーや詳細設定の部分の表示／非表示を切り替えます

ここにチェックマークを付け、下の欄に文字を入力することで、画像にコメントを付けることができます



シャッターを切ります（カメラのシャッターボタンまたはキーボードのスペースキーを押しても撮影できます）

ビューファインダー

カメラのズームを設定します

ビューファインダー表示のオン／オフを切り替えます

露出、ピント、ホワイトバランスを再設定します（このボタンをクリックしないかぎり、露出、ピント、ホワイトバランスは固定されたままとなります）

撮影に関する設定を行います

「画角とストロボ設定」タブと「撮影設定」タブに分かれています（表示される項目は、お使いのカメラによって異なります）

パソコンからシャッターを操作する (3 / 4)

ヒント リモート撮影のその他の機能

■ インターバルタイマー撮影

インターバルタイマー撮影とは、一定の間隔を置いて、指定した枚数を撮影する撮影方法のことです。

[編集] メニューから [インターバルタイマー撮影] を選択します。警告メッセージで [OK] をクリックすると、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して [開始] をクリックします。撮影間隔の設定範囲は、5秒から60分です。



警告メッセージで [OK] をクリックすると、左のようなウィンドウが表示されます。各数値を設定して [開始] をクリックします。撮影間隔の設定範囲は、5秒から60分です。

◆ 参 考 ◆

- ・ 撮影間隔が短いと、画像の転送や保存が間に合わず、設定した間隔での撮影ができなくなることがあります。

■ タイマー撮影

タイマー撮影とは、何秒後に撮影するかを指定して撮影する撮影方法のことです。

[編集] メニューから [タイマー撮影] を選択すると、左のようなウィンドウが表示されます。秒数を設定して [開始] をクリックします。タイマー設定範囲は、2秒から30秒です。



■ 撮影設定の保存と呼び出し

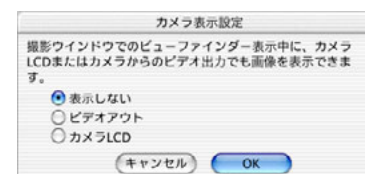
[ファイル] メニューから [撮影設定値を保存] を選択すると、その時点のズームの設定や [画角とストロボ設定] タブや [撮影設定] タブの各設定が保存されます。

後で、その設定を呼び出したいときは、[ファイル] メニューから [一括撮影設定] を選択します。

■ カメラの液晶モニターに被写体を表示する

カメラの液晶モニターやカメラに接続したテレビに被写体を表示した状態でリモート撮影ができます。

[ファイル] メニューから [カメラ表示設定] を選択すると、次のようなウィンドウが表示されます。



[ビデオアウト] または [カメラLCD] を選択し、[OK] をクリックします。

◆ 参 考 ◆

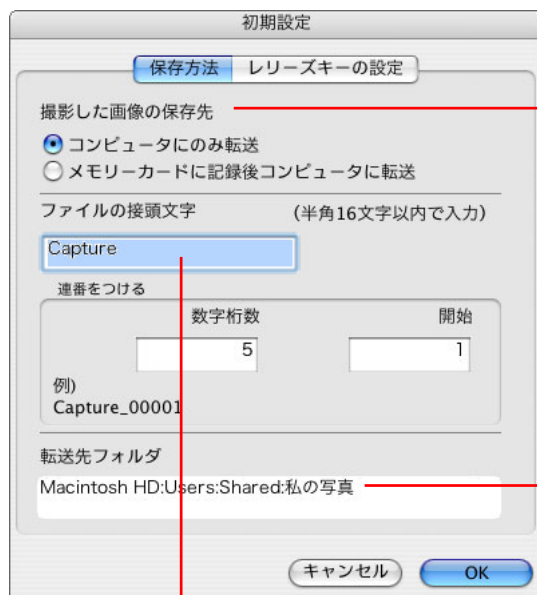
- ・ カメラとテレビの接続については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

パソコンからシャッターを操作する (4 / 4)

ヒント リモート撮影の初期設定

[RemoteCapture Task] メニューから [環境設定] を選択すると、初期設定のウィンドウが表示されます。

■ [保存方法] タブの設定項目



撮影した画像をパソコンだけに保存するか、カメラ内のメモリーカードにも保存するかを設定します

撮影した画像が保存されるフォルダ
(「リモート撮影を行う」の手順3で選択したフォルダです)

画像を保存するときのファイル名を設定します
たとえば「Capture」と入力すると、保存されるファイル名には「Capture_00001.jpg」から始まる連番のファイル名が、自動的に付けられます
また、連番の桁数や開始番号も変更できます

◆ 参考 ◆

- ・「撮影した画像の保存先」で [コンピュータにのみ転送] を選択すると、カメラにメモリーカードを入れていない状態や、カメラ内のメモリーカードがいっぱいで画像を記録できない状態でも、撮影できます。

■ [リリースキーの設定] タブの設定項目



ここで指定したキーでリリースできます

ImageBrowser を起動する

この章では、ImageBrowser で画像を表示する方法を説明します。

操作 ImageBrowser を起動する

Dock (デスクトップ下部に表示されるバー) の [ImageBrowser] アイコンをクリックすると、ImageBrowser が起動し、ブラウザウィンドウが表示されます。

ImageBrowser



また、カメラブラウザウィンドウの [ImageBrowser 起動] をクリックすることでも、ImageBrowser を起動できます。

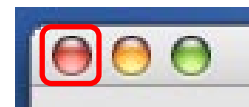
◆ 参 考 ◆

- ・インストール時の選択によっては、Dock に [ImageBrowser] アイコンが表示されないことがあります。この場合は、次の方法で起動してください。

[アプリケーション] フォルダ ▶ [Canon Utilities] フォルダ ▶ [ImageBrowser] フォルダ ▶ [ImageBrowser] アイコンをダブルクリックする。

操作 ImageBrowser を終了する



[ImageBrowser] メニューから [ImageBrowser を終了] を選択するか、ブラウザウィンドウの赤いボタンをクリックします。



フォルダを選ぶ (1 / 2)

ここでは、エクスプローラパネルを使って、見たい画像の入っているフォルダを選択する方法を説明します。

操作 フォルダを選択する

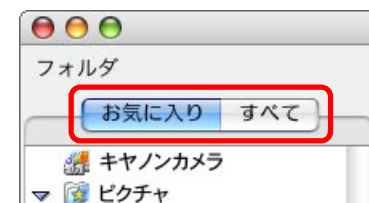
エクスプローラパネルで、フォルダをクリックすると、ブラウザエリアにそのフォルダに入っている画像の一覧が表示されます。フォルダの内容の表示を閉じたり、開いたりするときは、フォルダ名の左側の   のボタンを使います。



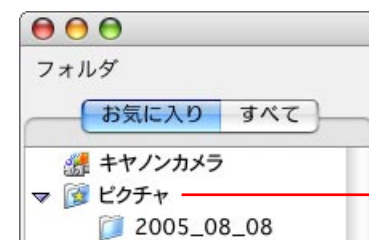
フォルダに新しく取り込まれた画像があることを示すマーク

解説 「お気に入り」と「すべて」

エクスプローラパネルの上部には、「お気に入り」と「すべて」という2つのボタンが表示されています。

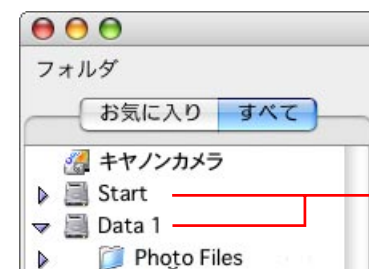


「お気に入り」を選択すると、あらかじめ登録されているフォルダが表示されます。よく使うフォルダは、「お気に入り」に登録しておくとう便利です。



あらかじめ登録されているフォルダ

「すべて」を選択すると、お使いのパソコンに接続されているすべてのディスク（およびその中のフォルダ）が表示されます。



接続されているドライブ

フォルダを選ぶ (2 / 2)



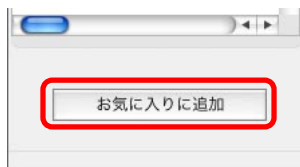
操作

「お気に入り」にフォルダを登録する


- 「お気に入り」が選択されている場合
エクスプローラパネル下部の[追加]をクリックし、表示されたウィンドウで、登録したいフォルダを選び、[選択]をクリックします。



- 「すべて」が選択されている場合
エクスプローラパネルで登録したいフォルダを開き、エクスプローラビュー下部の[お気に入りに追加]をクリックします。



◆ 参 考 ◆

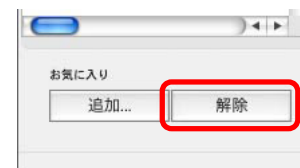
- ・ 「お気に入り」に登録されたフォルダのアイコンには、星のマークが表示されます ()。
- ・ [ファイル]メニューの[お気に入りフォルダ]サブメニューを使うことでも、「お気に入り」にフォルダの登録ができます。



操作

「お気に入り」のフォルダの登録を解除する

「お気に入り」を選択し、登録を解除するフォルダを選択して、エクスプローラパネル下部の[解除]をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・ [ファイル]メニューの[お気に入りフォルダ]サブメニューを使うことでも、「お気に入り」フォルダの登録解除ができます。

表示モードを変更する (1 / 2)

ブラウザウィンドウやブラウザエリアは、使いやすいように表示方法を変更できます。

解説 3種類の表示モード

ブラウザエリアでの画像の表示方法には「プレビュー」「一覧」「TimeTunnel」という3種類の表示モードがあり、ブラウザエリア上部のボタンを使って切り替えます。



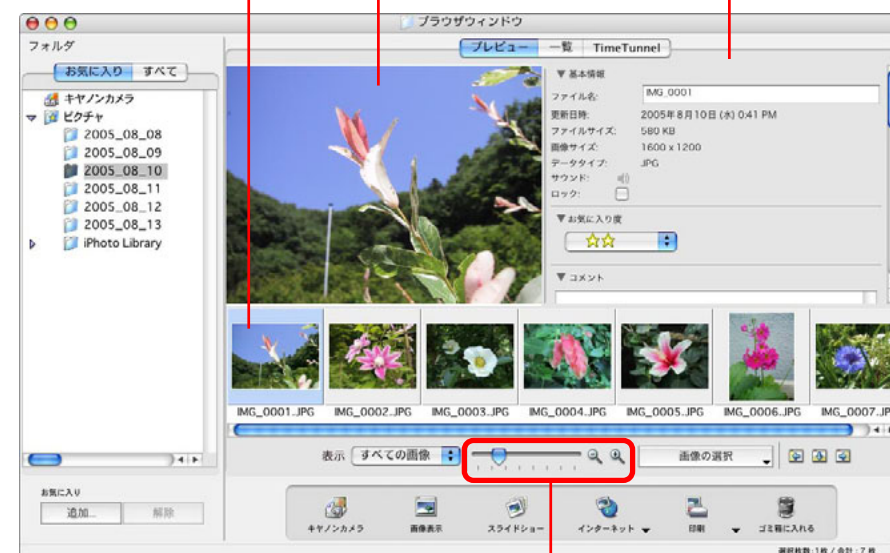
◆ 参考 ◆

- ・表示モードは、[表示]メニューの[表示モード]サブメニューからでも切り替えることができます。
- ・フォルダは、ブラウザエリアの左のエクスプローラパネルに表示されます。お好みにより[お気に入り]か[すべて]を選択してください。クリックしたフォルダ内の画像が、それぞれのモードで表示されます。

■ プレビュー

ブラウザエリアの下部にサムネイル（縮小画像）を表示し、選択されたサムネイルの画像と、情報表示パネル（画像情報が表示されます）を上部に表示します。

選択されたサムネイル 選択された画像 情報表示パネル



サムネイルの大きさを変更できます

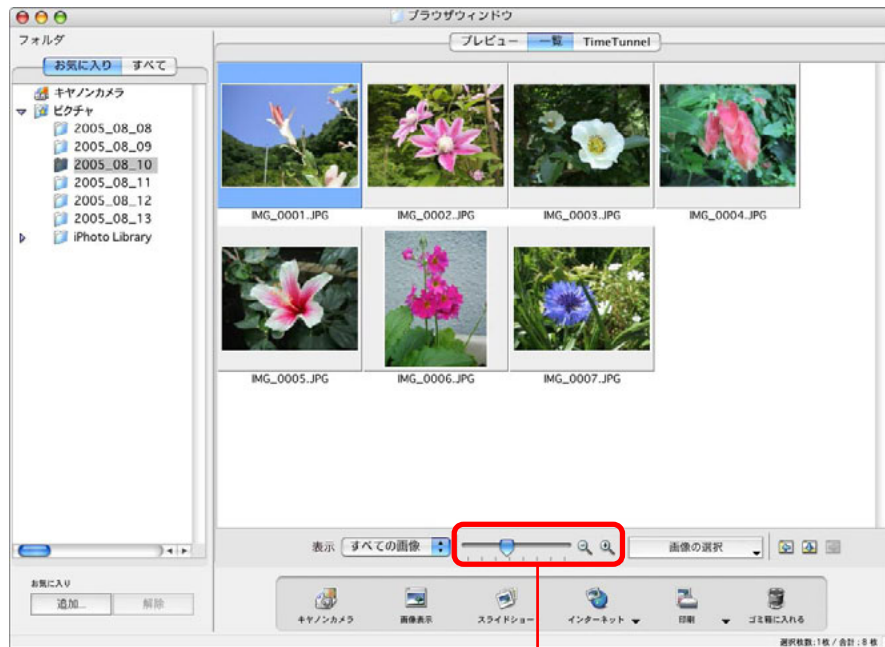
◆ 参考 ◆

- ・サムネイルの大きさは、[表示]メニューの[表示倍率]サブメニューや、[拡大][縮小]からでも変更できます。

表示モードを変更する (2 / 2)

■ 一覧

ブラウザエリア全体にサムネイル（縮小画像）を表示します。



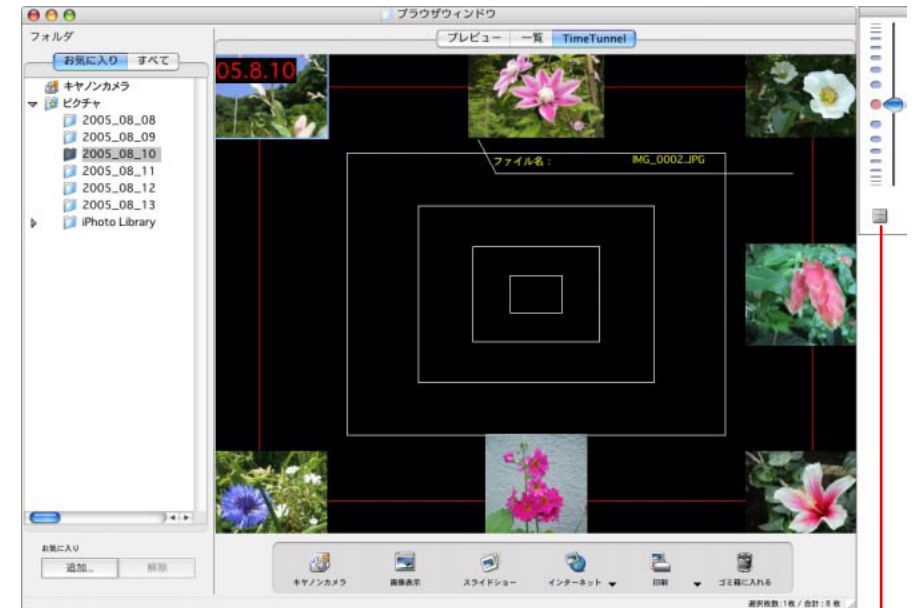
サムネイルの大きさを変更できます

◆ 参 考 ◆

- サムネイルの大きさは、[表示]メニューの[表示倍率]サブメニューや、[拡大] [縮小] からでも変更できます。

■ TimeTunnel

時間軸にそってサムネイル（縮小画像）をトンネルのように表示します。



このコントロールパネルを使って動きを操作します

◆ 参 考 ◆

- TimeTunnelの操作方法、設定方法については、第6章の「画像を日時順に表示する - TimeTunnel」をご覧ください。

ブラウザウィンドウの表示を変更する (1 / 2)

ここでは、ブラウザウィンドウの各パネルの表示／非表示を切り替える方法や、サムネイルにファイル名以外の情報を表示する方法などを説明します。

操作 各パネルの表示／非表示を切り替える

表示モードが「プレビュー」または「一覧」のときには、表示コントロールパネルを使って、エクスプローラパネルやコントロールパネル、情報表示パネルの表示／非表示を切り替えることができます。



◆ 参 考 ◆

- 各パネルの表示／非表示は、[表示]メニューの[表示設定]サブメニューからでも切り替えることができます。

操作 お気に入り度によりサムネイルを抽出する

「お気に入り度」は、画像に付ける3段階のランクです。ブラウザウィンドウでは、特定のお気に入り度の画像だけを抽出して表示できます。

特定のお気に入り度の画像だけを表示させるときは、表示コントロールパネルのメニューを使います。



◆ 参 考 ◆

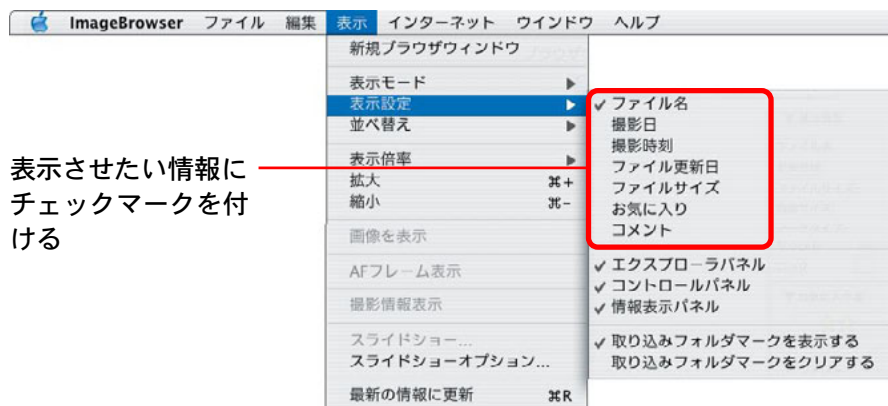
- 「お気に入り度」の設定方法については、第5章の「お気に入り度を設定する」をご覧ください。

ブラウザウィンドウの表示を変更する (2 / 2)

操作 サムネイルに表示する情報を設定する

表示モードが「プレビュー」または「一覧」のときに、サムネイルの下に表示する画像情報を設定できます。

[表示] メニューの [表示設定] サブメニューを開き、表示させたい情報にチェックマークを付けます。



表示させたい情報に
チェックマークを付
ける

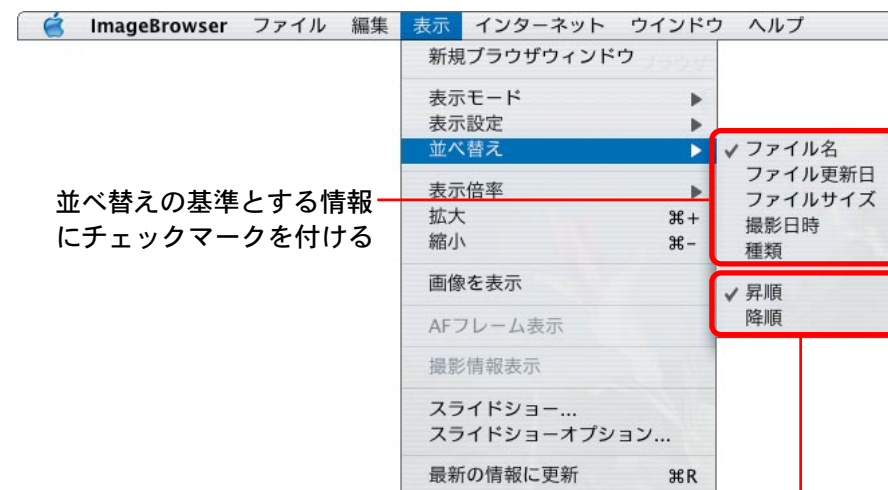
「ファイル名」「撮影日」
「撮影時刻」にチェック
マークを付けた場合



操作 サムネイルを並べ替える

表示モードが「プレビュー」または「一覧」のときに、表示順序の基準となる情報を設定できます。

[表示] メニューの [並べ替え] サブメニューを開き、基準となる情報を選択します。



並べ替えの基準とする情報
にチェックマークを付ける

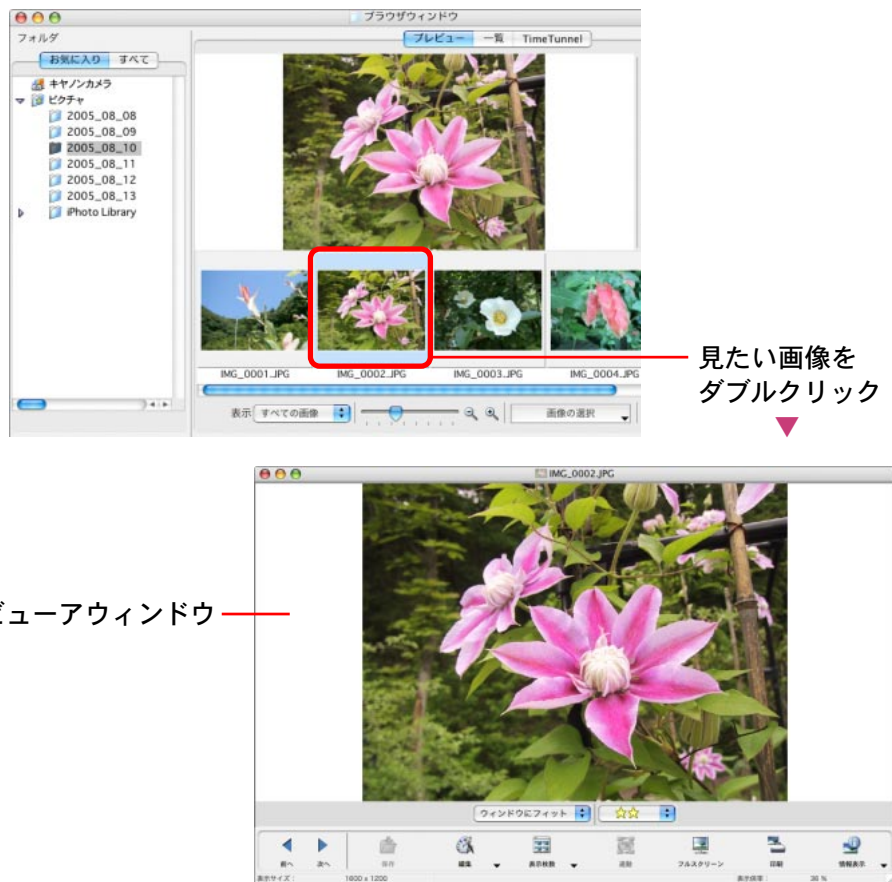
昇順と降順を切
り替えます

画像を開く

ブラウザウィンドウから、ビューアウィンドウを使って画像を開く操作です。

操作 1つの画像を開く

ブラウザエリアで開きたい画像をダブルクリックすると、ビューアウィンドウが開き、画像が表示されます。



◆ 参考 ◆

- ・ ブラウザエリアで開きたい画像を選択し、コントロールパネルの [画像表示] をクリックするか、[表示] メニューから [画像を表示] を選択して、画像を開くこともできます。

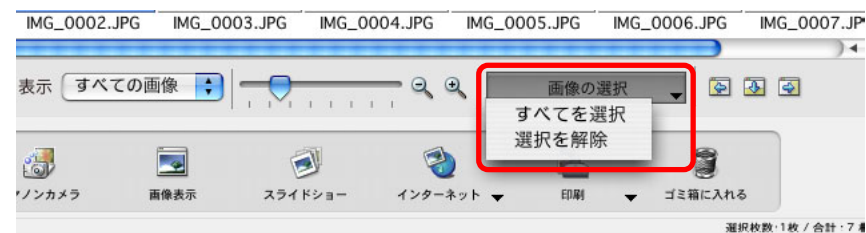
操作 複数の画像を開く

[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックして、複数の画像を選択できます。また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

複数の画像を選択し、コントロールパネルの [画像表示] をクリックすると、まとめて画像を開くことができます。

◆ 参考 ◆

- ・ すべての画像を選択するときや、選択を解除するときは、表示コントロールパネルのメニューを使うと便利です。



ビューアウィンドウを使う (1 / 5)

ここでは、ビューアウィンドウの使い方を説明します。

操作 前後の画像を開く

ビューアウィンドウの [前へ] [次へ] をクリックすると、表示中の画像の前後の画像を表示できます。



◆ 参 考 ◆

- ・ 複数の画像を選択して、ビューアウィンドウを表示させた場合には、[前へ] [次へ] をクリックすると、選択していた画像が切り替わります。

操作 表示倍率を変える

画像下のメニューを使って、画像の表示倍率を変更できます。

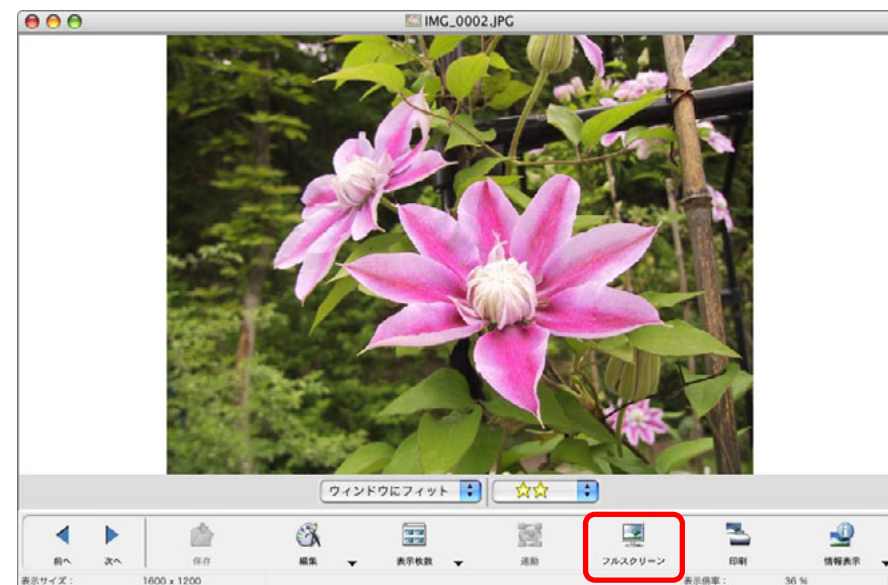


◆ 参 考 ◆

- ・ 画像表示の倍率は、[表示]メニューの [表示倍率] サブメニューや、[拡大] [縮小] からでも変更できます。

操作 フルスクリーンで表示する

ビューアウィンドウの [フルスクリーン] をクリックすると、表示中の画像が、画面いっぱいの大きさで表示されます。マウスをクリックするか、キーボードのいずれかのキーを押すと、元の表示に戻ります。



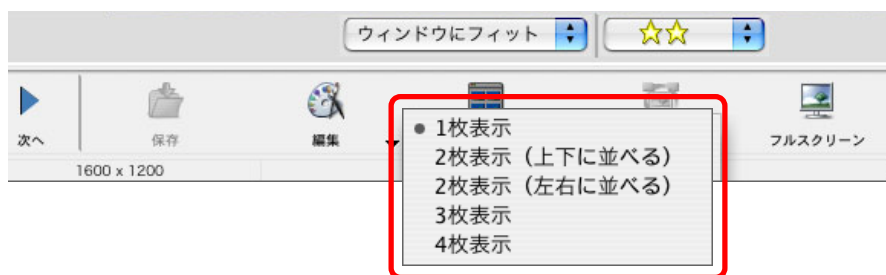
◆ 参 考 ◆

- ・ ビューアウィンドウの画像表示の部分をダブルクリックすることでも、フルスクリーン表示ができます。

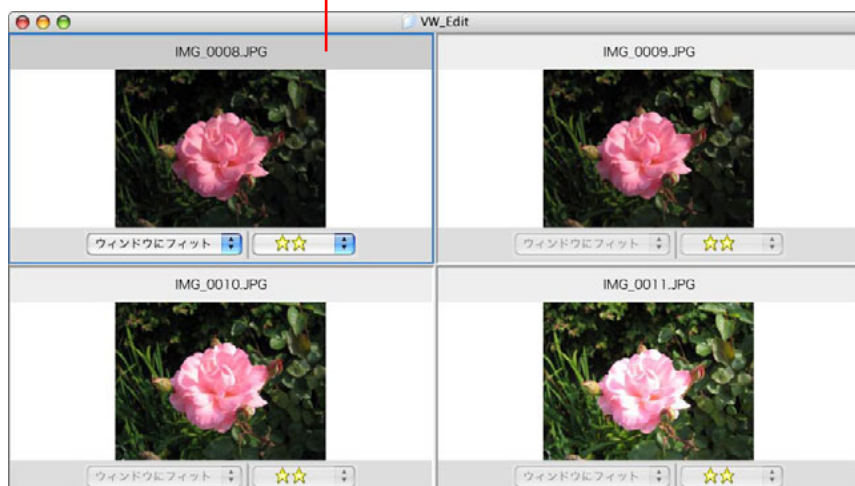
ビューアウィンドウを使う (2 / 5)

操作 複数の画像を表示する

[表示枚数] のメニューを使うことで、ビューアウィンドウに2~4画像を並べて表示できます。同じ被写体を異なる設定やアングルで撮影した後、その画像を見比べるときなどに利用してください。



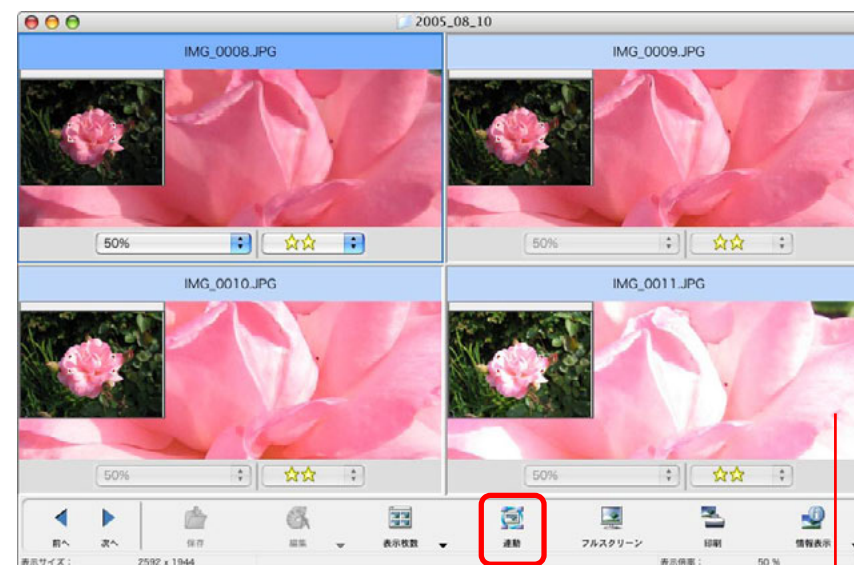
[4枚表示] の例
現在選択されている画像



ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに [前へ] [次へ] をクリックすると、すべての画像が、前後の画像に切り替わります。

操作 複数の画像を連動させる

ビューアウィンドウに複数の画像が表示されているときに [連動] をクリックすると、すべての画像の表示倍率と画像上の表示位置を連動して変更できます。



表示倍率、表示位置が連動

ビューアウィンドウを使う (3 / 5)

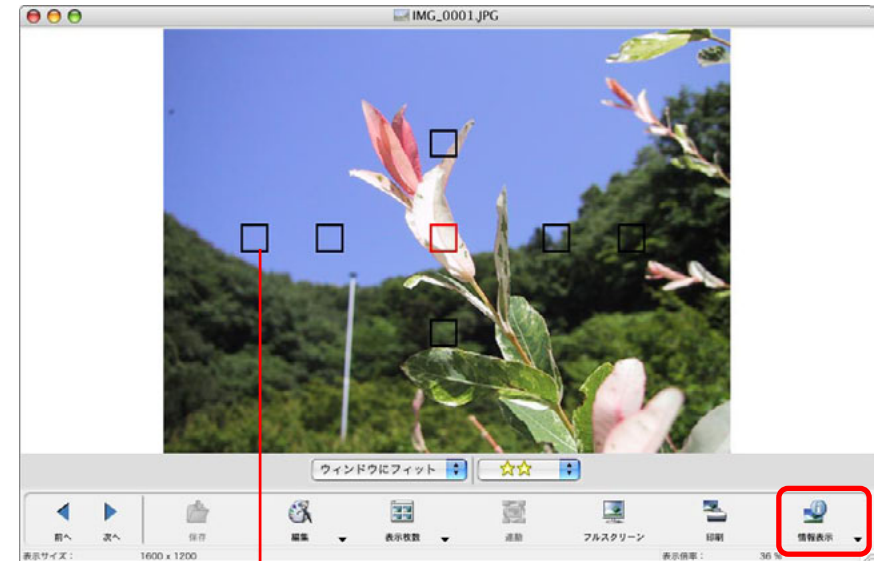
操作 画像の撮影情報を表示する

[情報表示] をクリックし、メニューから [撮影情報表示] を選択すると、画像の撮影情報が表示されます。



操作 オートフォーカスのフレームを表示する

[情報表示] をクリックし、メニューから [AFフレーム表示] を選択すると、撮影時のフォーカスの位置が表示されます。



オートフォーカスのフレーム

重要

- お使いのカメラがオートフォーカスのフレーム表示に対応しているかどうかについては、お使いのカメラに付属のソフトウェアの説明書をご覧ください。

◆ 参 考 ◆

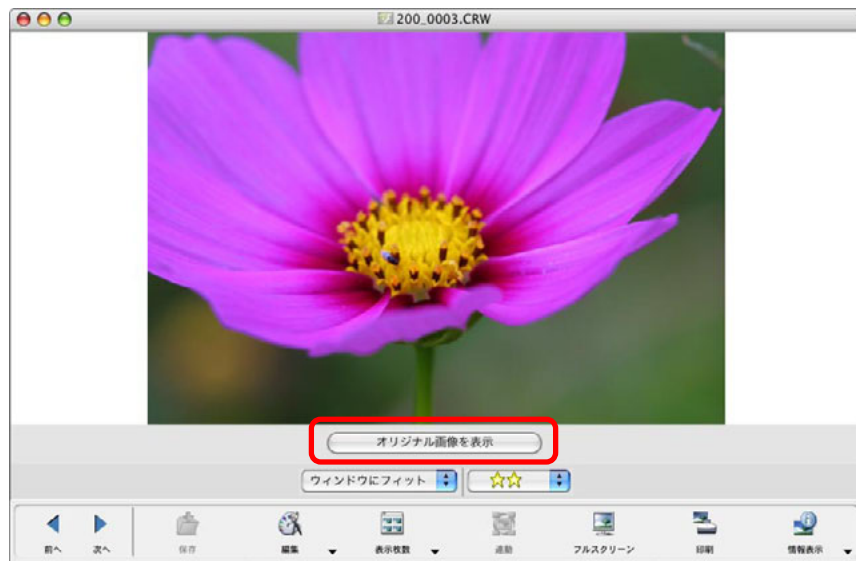
- [表示] メニューの [AFフレーム表示] を選択することでも、撮影時のフォーカスの位置を表示できます。

ビューアウィンドウを使う (4 / 5)

操作 RAW 画像を現像して表示する

ビューアウィンドウでは、RAW画像も通常の画像と同様に表示されますが、この画像は、表示用のデータを使って簡易的に表示しているものです。

[オリジナル画像を表示] ボタンをクリックすると、オリジナルのRAW画像が現像されて、ビューアウィンドウに表示されます。



◆ 参 考 ◆

- ・ビューアウィンドウでRAW画像の編集や保存はできません。編集や保存については、第6章の「RAW画像を現像する」をご覧ください。

操作 動画を再生する

動画をビューアウィンドウで表示すると、ウィンドウの下に動画をコントロールするボタンが表示されます。これらのボタンを使って動画を再生/停止します。

また、動画から静止画を取り出して、画像ファイルとして保存することもできます。



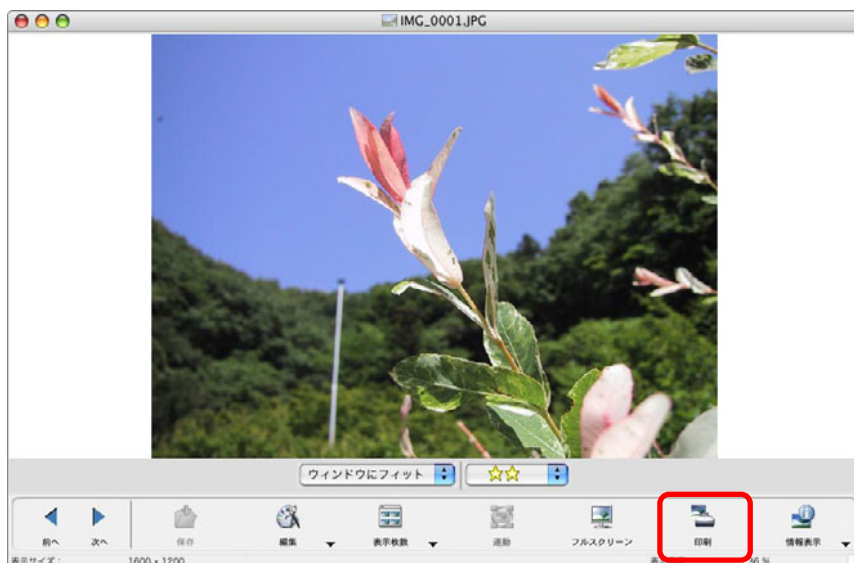
動画から静止画を取り出します

動画をコントロールするボタン


ビューアウィンドウを使う (5 / 5)

操作 表示されている画像を印刷する

[印刷] をクリックすると、表示されている画像を印刷できます。印刷の設定方法については、第2章の「1枚の用紙に1つの画像を印刷する」をご覧ください。



操作 ビューアウィンドウを閉じる

ビューアウィンドウを閉じるときは、 をクリックします。また、[ファイル] メニューから [閉じる] を選択して、ビューアウィンドウを閉じることもできます。

◆ 参 考 ◆

- ・ビューアウィンドウの [編集] の機能については、第6章の「画像を編集する」をご覧ください。

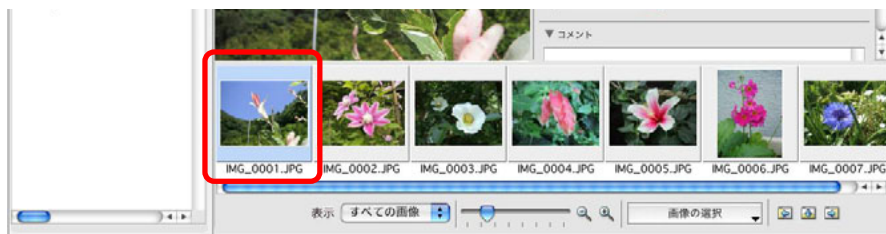
画像を選ぶ

この章では、ImageBrowserで画像を管理するための機能を説明します。

ここでは画像管理の基本操作として、あらためてブラウザエリアで画像を選択する方法を説明します。

操作 1つの画像を選択する

画像を1つ選択するときは、選択したい画像をクリックします。選択した画像の背景の色が青色に変わります。



操作 複数の画像を選択する

複数の画像を選択するときは、[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックします。

また、[option] キーと [shift] キーを同時に押しながら画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます。

操作 全画像を選択する

ブラウザウィンドウの表示コントロールパネルの「画像の選択」メニューから「すべてを選択」を選択すると、フォルダ内の全画像が一度に選択できます。

または、「編集」メニューの「すべてを選択」を選択します。



操作 全画像の選択を解除する

ブラウザウィンドウの表示コントロールパネルの「画像の選択」メニューから「選択を解除」を選択すると、画像の選択がすべて解除されます。

または、「編集」メニューの「すべての選択を解除」を選択します。



お気に入り度を設定する (1 / 2)

ここでは、検索時や画像一覧の表示時に利用する「お気に入り度」を設定する操作を説明します。

解説 お気に入り度とは

画像に3段階のランク「☆☆☆」「☆☆」「☆」を付けることができます。カメラの画像をパソコンに取り込んだ時点では、「☆☆」のランクが付けられます。

操作 お気に入り度を設定する

表示モードを「プレビュー」にしたブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択し、情報表示パネルの「お気に入り度」メニューから画像の該当するランクを選択します。



ヒント その他の方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでお気に入り度を設定する画像を選択し、[編集]メニューの「お気に入り度の変更」サブメニューからランクを選択します。

■ ファイル情報ウィンドウを使う方法

表示モードを「一覧」または「TimeTunnel」にします。ブラウザエリアで、お気に入り度を設定する画像を選択し、[ファイル]メニューの「情報を見る」を選択します。表示されたファイル情報ウィンドウで、お気に入り度を設定します。



お気に入り度を設定する (2 / 2)

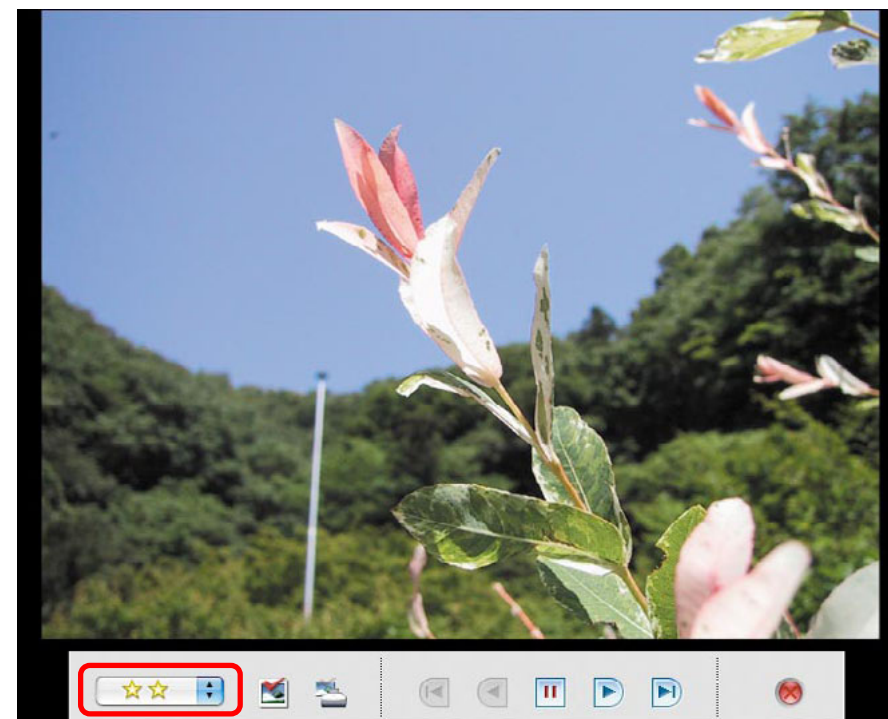
■ ビューアウィンドウを使う方法

ビューアウィンドウでお気に入り度を設定する画像を表示し、お気に入り度を設定します。



■ スライドショー実行中に設定する方法

スライドショーの実行中、画像下端に表示されるメニューを使って、表示中の画像のお気に入り度を設定します。



キーワードを設定する (1 / 2)

ここでは、検索時に使用する「キーワード」を画像に設定する操作を説明します。

解説 キーワード

キーワードは、検索時に利用する情報です。

「人物」「場所」「イベント」などの分類別に、画像に合ったキーワードを設定します。

たとえば、「休日に家族で海へ行った画像」の場合なら、「人物」で「家族」を、「場所」で「海」を、「イベント」で「休日」を設定します。

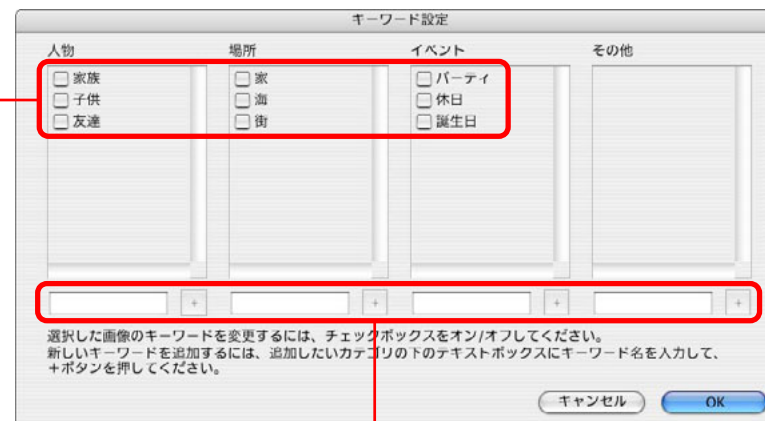
操作 キーワードを設定する

- 1 表示モードを[プレビュー]にしたブラウザエリアで、キーワードを設定する画像を選択します。
- 2 情報表示パネルの[キーワードの表示・変更]をクリックします。



キーワードを設定するウィンドウが表示されます。

- 3 「人物」「場所」「イベント」「その他」の各カテゴリで、該当するキーワードにチェックマークを付け、[OK]をクリックします。



該当するキーワードに
チェックマーク

新しいキーワードを追加する場合は、ここに
キーワードを入力し、[+] をクリック

キーワードを設定する (2 / 2)

ヒント その他の方法

■ メニューを使う方法

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択し、[編集]メニューの[キーワード]サブメニューから[設定]を選択します。

■ ファイル情報ウィンドウを使う方法

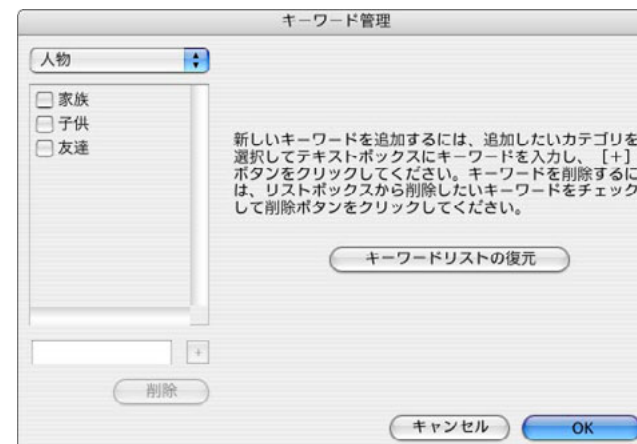
表示モードを[一覧]または[TimeTunnel]にします。

ブラウザエリアでキーワードを設定する画像を選択し、[ファイル]メニューの[情報を見る]を選択します。表示されたファイル情報ウィンドウで[キーワードの表示・変更]をクリックし、キーワードを設定します。

操作 キーワードを管理する

- 1 [編集]メニューの[キーワード]サブメニューから[管理]を選択します。
キーワード管理のウィンドウが表示されます。

2 キーワードの追加や削除、復元を行います。



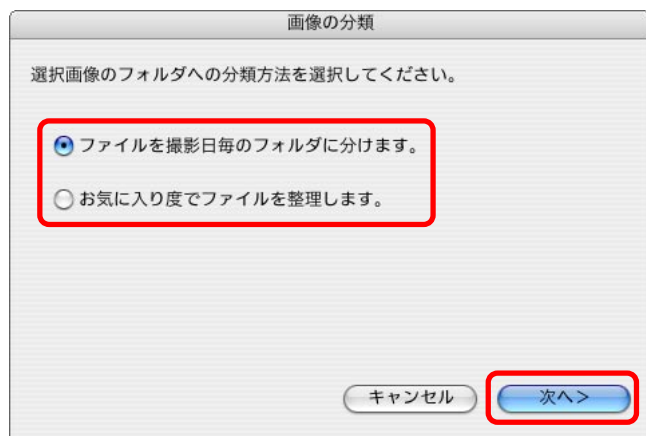
- キーワードの追加
カテゴリを選択し、一覧の下の枠内に新しいキーワードを入力して、[+]をクリックします。
- キーワードの削除
カテゴリを選択し、削除するキーワードにチェックマークを付けて、[削除]をクリックします。
- キーワードリストの復元
キーワードの付けられている画像をもとに、キーワードの一覧を復元します。過去に利用したキーワードを削除してしまった場合などに利用します。

画像を分類する (1 / 2)

選択した画像を、撮影日別のフォルダに分類したり、特定の「お気に入り度」の画像だけを別のフォルダに分類したりできます。

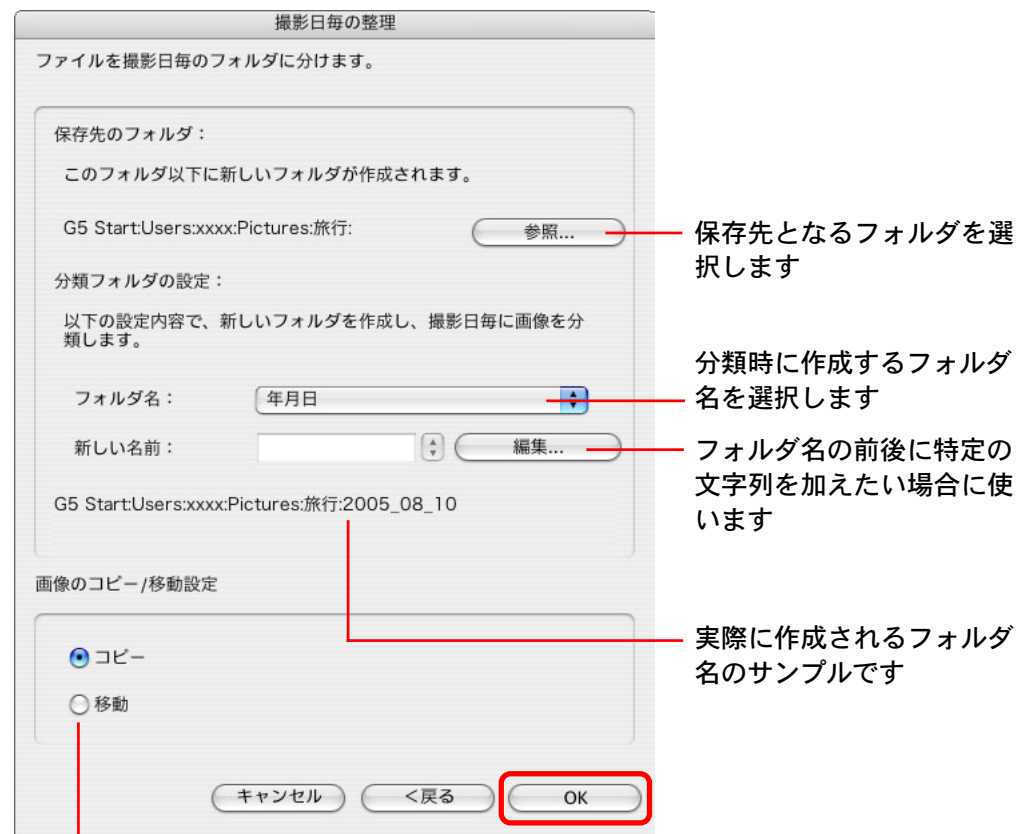
操作 分類方法を選択する

- 1 ブラウザエリアで分類する画像を選択します。
- 2 [ファイル]メニューの[画像の整理]サブメニューから[画像の分類]を選択します。
分類方法を設定するウィンドウが表示されます。
- 3 撮影日で分類するか、お気に入り度で分類するかを選択し、[次へ]をクリックします。



操作 撮影日で分類する

- 1 各項目を設定し、[OK] をクリックします。
分類が実行されます。

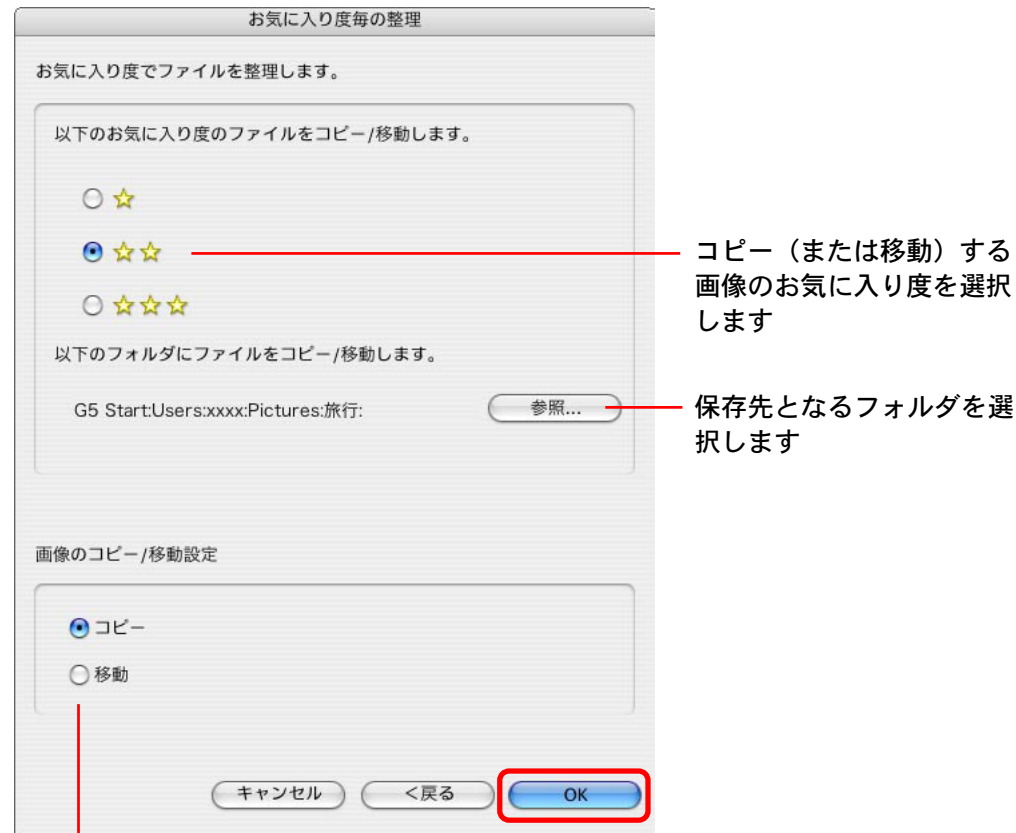


元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の画像を残さない場合は [移動] を選択します

画像を分類する (2 / 2)

操作 お気に入り度で分類する

- 1 各項目を設定し、[OK] をクリックします。
分類が実行されます。



コピー（または移動）する
画像のお気に入り度を選択
します

保存先となるフォルダを選
択します

元の画像ファイルを残す場合は [コピー] を、元の画像
を残さない場合は [移動] を選択します

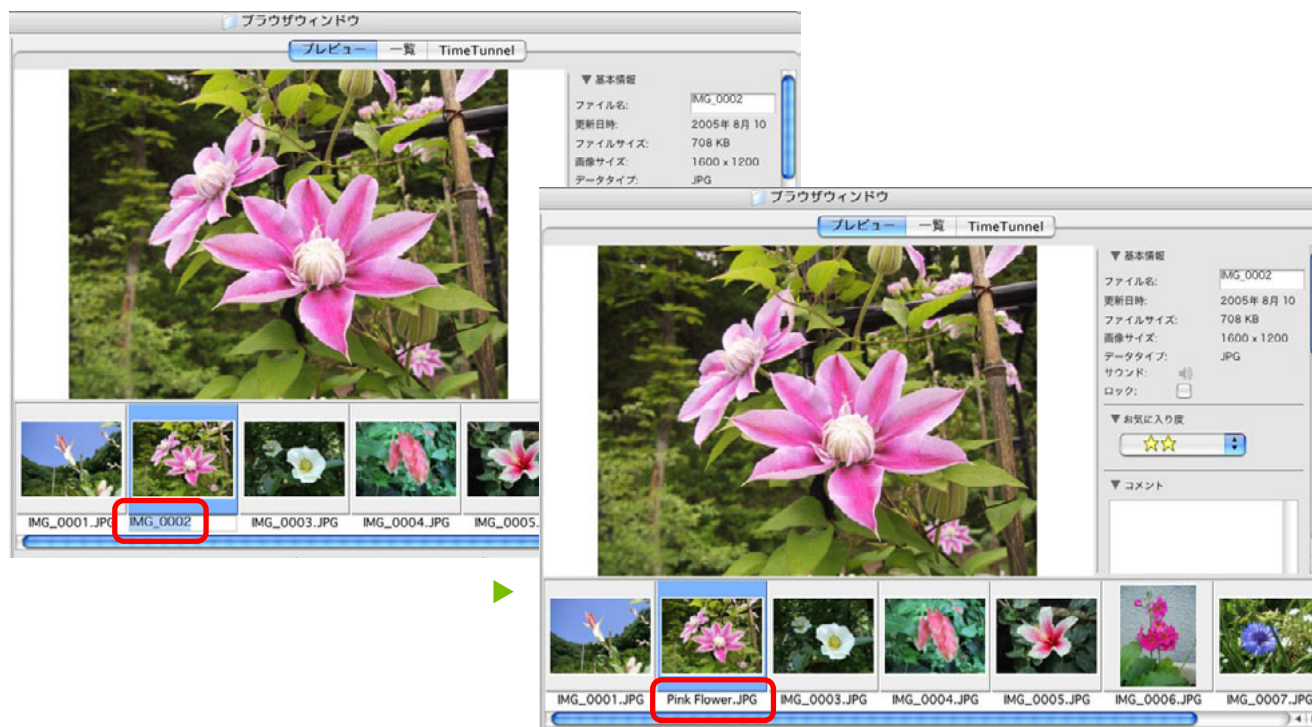
画像の名前を変更する (1 / 2)

ここでは、画像の名前（画像ファイル名）を変更する操作を説明します。

操作 個別に画像ファイル名を変更する

1 名前を変更したい画像の「ファイル名の部分」をクリックします。
少し待つと、文字入力のできる状態に変わります。

2 新しいファイル名を入力し [return] キーを押します。



画像の名前を変更する (2 / 2)

操作 複数の画像のファイル名を変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更することもできます。

1 ブラウザエリアで名前を変更したい複数の画像を選択します。

2 [ファイル]メニューの[画像の整理]サブメニューから[名前の変更]を選択します。

変更方法を設定するウィンドウが表示されます。

3 各項目を設定し、[OK]をクリックします。
名前が変更されます。

操作 フォルダ名を変更する

1 エクスプローラパネルで、「フォルダ名の部分」をクリックします。

少し待つと、文字入力のできる状態に変わります。

2 新しいフォルダ名を入力し [return] キーを押します。

新しい名前の画像を元の画像ファイルとは別に作成する場合にチェックマークを付けます

名前のタイプを選択します

上記タイプの「新しい名前」に入る文字を入力します

上記タイプの「番号」に入る数字の桁数と開始数値を設定します

実際に作成されるファイル名のサンプルです

画像を検索する (1 / 2)

お気に入り度や、撮影日、キーワード、コメントなどの条件で画像を検索できます。

◆ 参 考 ◆

- ・ お気に入り度の設定については、「お気に入り度を設定する」を、キーワードの設定については「キーワードを設定する」をご覧ください。

1 エクスプローラパネルで、検索したいフォルダを選択します。

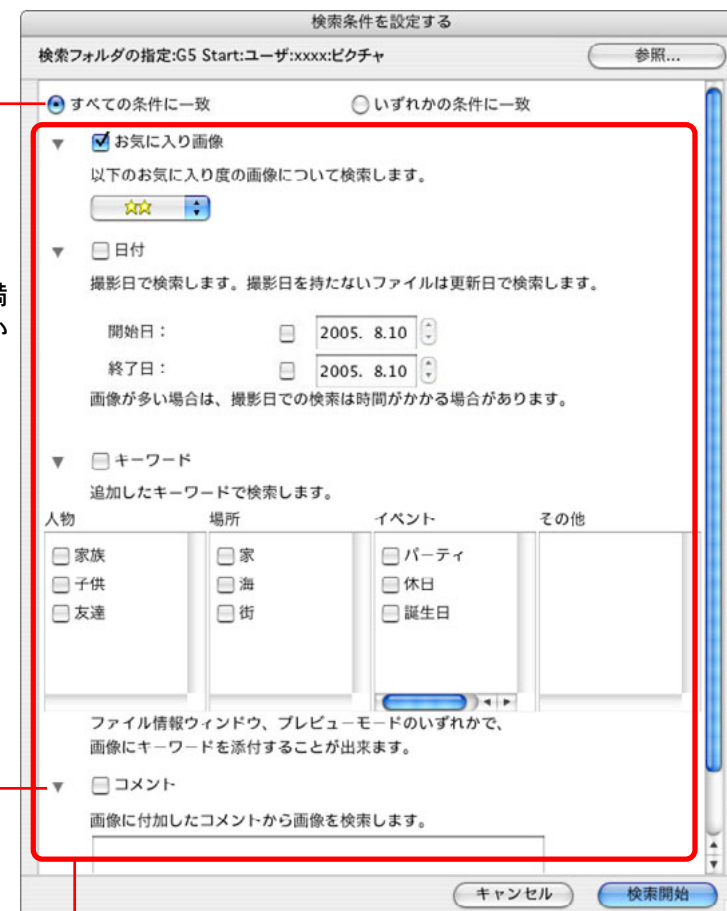
2 [ファイル] メニューから [画像の検索] を選択します。検索条件を設定するウィンドウが表示されます。



3 検索条件を設定します。条件とする項目にチェックマークを付け、項目を開いて条件を設定します。

下のすべての条件を満たす画像を検索するか／どれか1つでも満たす画像を検索するかを指定します

ここをクリックして、検索条件の詳細を開いたり、閉じたりできます



ここで検索条件を指定します

画像を検索する (2 / 2)

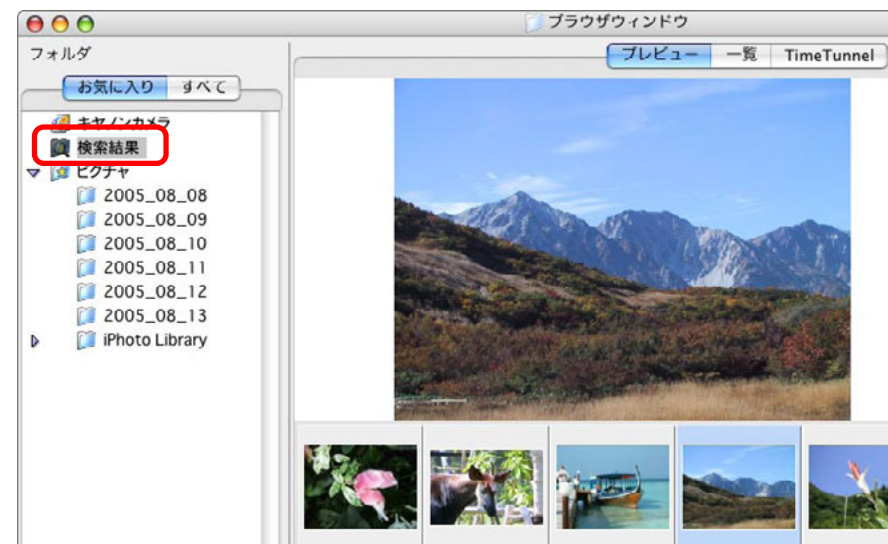
4 条件の設定が終わったら [検索開始] をクリックします。
検索結果となる画像の一覧が表示されます。

5 検索結果を確認し、[完了] をクリックします。
検索条件を指定しなす場合は、[戻る] をクリックし、手順3～4の
操作を繰り返します。



これで検索が完了します。

確認の画面で [OK] をクリックすると、エクスプローラパネルに [検索結果] フォルダが作成され、中に検索条件に合致した画像が表示されます。



重要

- ・ [検索結果] フォルダ内の画像を削除すると、元の画像が削除されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ [検索結果] フォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーしたりできます。
- ・ [検索結果] フォルダ内の画像は、ImageBrowserを終了するまで、または、次の検索を行うまで記録されます。

画像を移動、コピーする (1 / 2)

ここでは、フォルダ間で画像を移動したり、コピーしたりする操作を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ImageBrowserで画像の移動やコピーを行うと、実際の画像ファイルの保存場所も変更されます。
- ImageBrowserを起動した状態で、Finderを使ってファイルやフォルダの操作を行った場合、その変更がImageBrowserの画面に反映されないことがあります。このような場合には、[表示]メニューから[最新の情報に更新]を選択してください。

操作 エクスプローラパネルを使って移動、コピーする

画像を移動するときは、移動元の画像をブラウザエリアに表示させ、その画像をエクスプローラパネルの移動先フォルダにドラッグアンドドロップします。

画像をコピーするときは、ドロップする前に [option] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。



移動したい画像をドラッグして、移動先のフォルダの上でドロップ



画像を移動、コピーする (2 / 2)

操作 2つのブラウザウィンドウを使って移動、コピーする

[表示]メニューから[新規ブラウザウィンドウ]を選択すると、新しいブラウザウィンドウが表示されます。

2つのブラウザウィンドウを表示し、1つ目のブラウザウィンドウから2つ目のブラウザウィンドウに、ドラッグアンドドロップして、画像の移動、コピーが行えます。



◆ 参考 ◆

- ・ 画像をコピーするときは、ドロップする前に [option] キーを押し、キーを押したまま、マウスのボタンを離します。
- ・ ブラウザウィンドウは、同時に2つまで開くことができます。

ヒント ⑧ その他の方法

■ 複数の画像を移動、コピーする

[shift] キーや [⌘] (コマンド) キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、ドラッグアンドドロップを行うと、複数の画像を一度に移動、コピーできます。

■ フォルダごと移動、コピーする

エクスプローラパネルでフォルダをドラッグし、他のフォルダにドロップすると、フォルダごと移動、コピーできます。

ヒント ⑧ 画像を複製する

画像を複製する(1つのブラウザウィンドウ内で、同じ画像ファイルのコピーする)場合は、ブラウザエリアで複製する画像を選択し、[ファイル]メニューから[複製]を選択します。

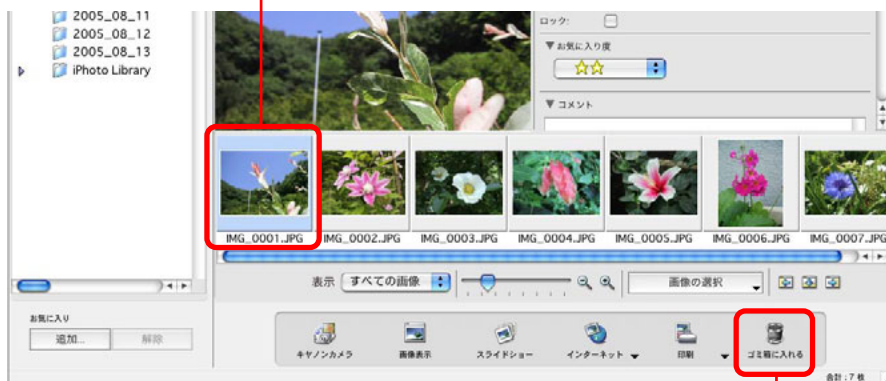
画像を削除する

不要な画像やフォルダを削除する（ゴミ箱に入れる）操作を説明します。

操作 画像を削除する

- 1 ブラウザエリアで不要な画像を選択します。
- 2 コントロールパネルの「ゴミ箱に入れる」をクリックします。

削除したい画像を選択して



これをクリック

◆ 参 考 ◆

- ・ 間違って必要な画像をゴミ箱に入れてしまった場合は、Dock上のゴミ箱をダブルクリックしてウィンドウを開き、ゴミ箱に入っている画像ファイルを、元のフォルダ（エクスプローラパネルのフォルダではなく、Finder上のフォルダ）にドラッグアンドドロップしてください。

操作 フォルダを削除する

- 1 エクスプローラパネルでフォルダを選択します。
- 2 コントロールパネルの「ゴミ箱に入れる」をクリックします。

重要

- ・ フォルダを削除すると、その中に入っていた画像やフォルダがすべて削除されます。

ヒント ⑧ その他の方法

■ 複数の画像をゴミ箱に入れる

[shift] キーや [⌘]（コマンド）キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、「ゴミ箱に入れる」をクリックすると、複数の画像を一度にゴミ箱に入れることができます。

■ メニューを使ってゴミ箱に入れる

画像を選択して、「ファイル」メニューから「ゴミ箱に入れる」を選択します。

◆ 参 考 ◆

- ・ これらの操作の後、「Finder」メニューの「ゴミ箱を空にする」を実行すると、画像やフォルダが完全に削除されます。

画像を回転する

ここでは、画像の向きを回転する操作を説明します。

操作 画像を回転する

1 回転する画像を選択します。



2 [編集] メニューから [画像の回転] を選択します。 回転を設定するウィンドウが表示されます。

3 回転方向、角度などを設定し、[OK] をクリックします。

回転方向、角度を
選択します

画像データそのものを
回転する場合には、こ
こにチェックマークを
付けます



[オリジナル画像を回転する] にチェックマークを付けない場合は表示のみの回転になり、オリジナル画像は回転されません。このように、表示されている向きとオリジナル画像の向きが異なる場合は、右のようなマークが表示されます。



◆ 参考 ◆

- ・ [編集] メニューの [回転情報に合わせて画像を回転] を選択することで、表示されている向きに合わせて、オリジナル画像を回転することができます。

ヒント ⑧ その他の方法

■ 複数の画像を回転する

[shift] キーや [⌘] (コマンド) キー、あるいは [option] + [shift] キーを使って、複数の画像を選択した状態で、操作を行うと、複数の画像を一度に回転できます。

画像の情報を見る (1 / 2)

選択した画像の撮影情報を見る操作です。

操作 情報を見る

- 1 表示モードが [一覧] または [TimeTunnel] のときに、ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 [ファイル] メニューから [情報を見る] を選択します。ファイル情報ウィンドウが表示されます。

このウィンドウでは、カメラ名や撮影日時、撮影時のカメラの設定など、さまざまな情報を見ることができます。

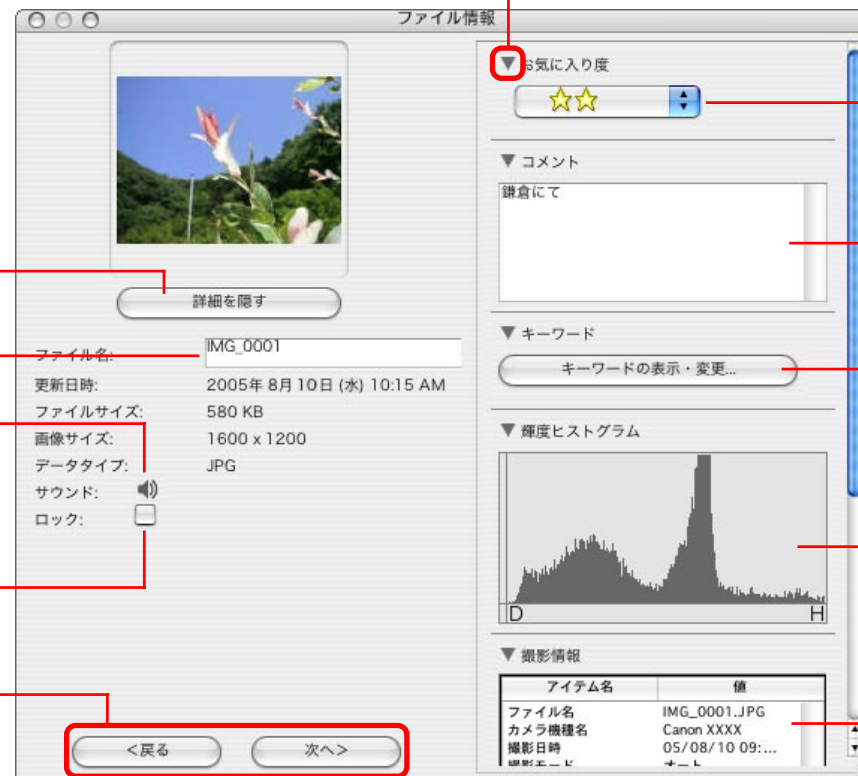
右の詳細情報表示を隠します

ファイル名を変更できます

画像にサウンドが付いている場合は、サウンドを再生できます

ここにチェックマークを付けると、上書き保存や削除ができなくなります

表示中の画像の前の画像や次の画像の撮影情報を表示することができます



▼をクリックすると、各項目の詳細を開いたり、閉じたりできます

「お気に入り度」を設定します

コメントを入力します

キーワードを設定します

ヒストグラム

ここに表示される撮影情報は、お使いのカメラや撮影時の設定によって異なります

◆ 参 考 ◆

- ・カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合には、撮影に関する情報やコメントが失われる場合があります。
- ・複数の画像を選択して、ファイル情報ウィンドウを表示させた場合には、[戻る] [次へ] をクリックすると、選択していた画像内で情報表示が切り替わります。

画像の情報を見る (2 / 2)

操作 ビューアウィンドウで情報を見る

ビューアウィンドウで、画像を表示しているときに、[情報表示]メニューから[撮影情報表示]を選択すると、画像に重ねて撮影情報が表示されます。

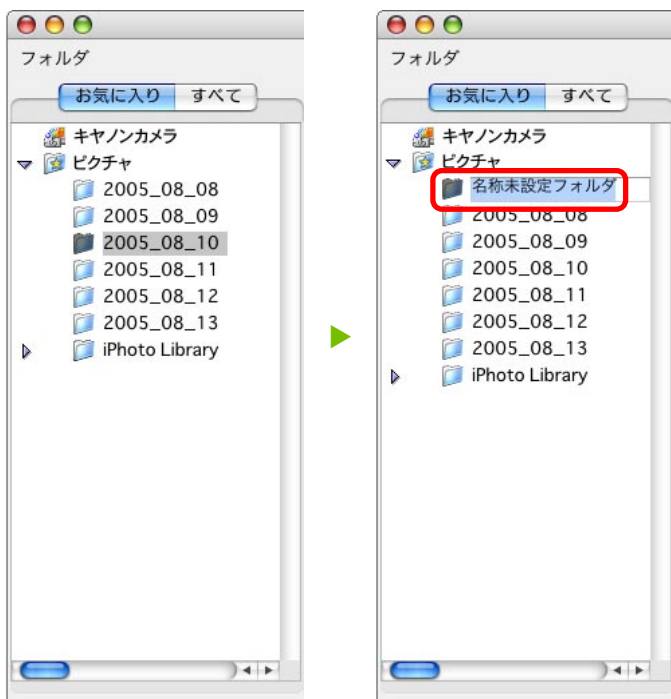


フォルダを作る

ディスクやフォルダの中に、新しいフォルダを作る方法を説明します。

操作 フォルダを作成する

- 1 エクスプローラパネルで、フォルダを作成するディスクまたはフォルダを選択します。
- 2 [ファイル] メニューから、[新規フォルダ] を選択します。「名称未設定フォルダ」という名前のフォルダが作成されます。



◆ 参考 ◆

- ・ フォルダの名前を変更する操作については、「画像の名前を変更する」をご覧ください。
- ・ フォルダを削除する操作については、「画像を削除する」をご覧ください。
- ・ ImageBrowserでフォルダを作成すると、Finder上でも、同じ名前のフォルダが作成されます。



新しく作成したフォルダ

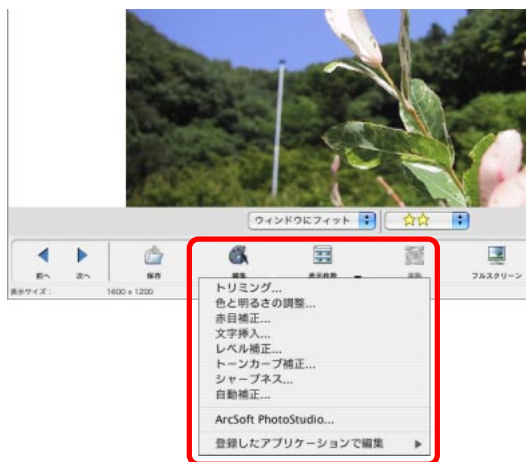
画像を編集する (1 / 10)

この章では、ImageBrowserで保管している画像を、さまざまな場面で活用する方法を説明します。

ここでは、ビューアウィンドウに表示されている画像を編集する操作について説明します。

解説 編集機能について

ビューアウィンドウで「編集」をクリックすると、次のような編集作業を行うことができます。



■ トリミング (切り抜き)

画像の一部を切り出します。周囲の不要な部分をカットするときに使います。

■ 色と明るさの調整

RGB (赤緑青) の濃度や、彩度、明るさを調整して、画像のイメージを変化させるときに使います。

■ 赤目補正

人物の目が赤く写ってしまった画像を補正するときに使います。

■ 文字挿入

画像に文字を書き込むときに使います。

■ レベル補正

レベルを調整して、画像のイメージを変化させるときに使います。

■ トーンカーブ補正

トーンカーブを調整して、画像のイメージを変化させるときに使います。

■ シャープネス

人物や物の境界線を強調してはっきり表示させるときに使います。

■ 自動補正

画像の色合いを自動的に補正するときに使います。

■ 登録したアプリケーションで編集

「他のソフトウェアで画像を編集する」をご覧ください。

次のページから、この編集機能の操作を説明していきます。

重要

- ・ RAW 画像や動画の場合には、これらの編集作業はできません。

画像を編集する (2 / 10)

操作 トリミング (切り抜き) を行う

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。

1 ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [トリミング] を選択します。

切り抜きを指定するウィンドウが表示されます。

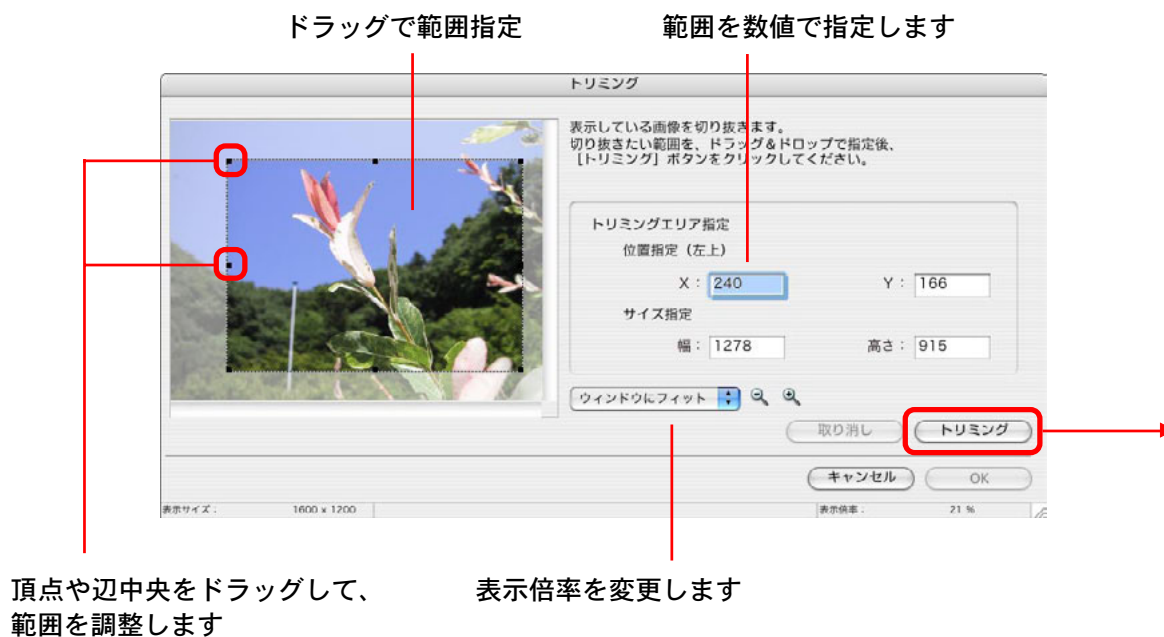
2 画像内にマウスポインタを置き、ドラッグして、切り出す範囲を指定します。

3 [トリミング] をクリックします。
指定した範囲が切り出されます。

4 切り抜かれた画像を確認し、[OK] をクリックします。
トリミングの完了です。

◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [トリミング] を選択して、トリミングの作業を開始することもできます。



画像を編集する (3 / 10)

操作 色と明るさを調整する

RGB（赤青緑）の濃度や、彩度、明るさを調整します。

1 ビューアウィンドウの[編集]をクリックして[色と明るさの調整]を選択します。

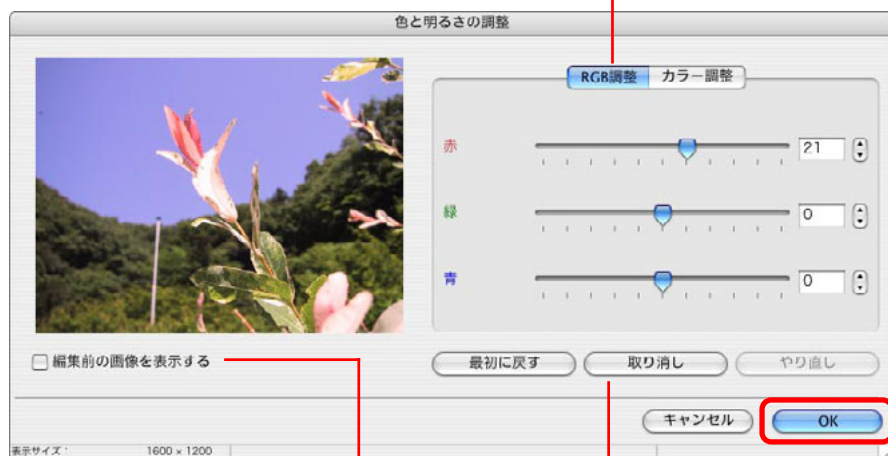
色と明るさを調整するウィンドウが表示されます。

2 各スライダーを使って、色と明るさを調整し、[OK]をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・ [編集]メニューの[静止画編集]サブメニューから[色と明るさの調整]を選択して、調整の作業を開始することもできます。

RGB調整のウィンドウ



このボタンを使って、調整後の画像と、調整前の画像とを比較できます

このボタンで切り替えます

カラー調整のウィンドウ



[最初に戻す]をクリックすると、調整前の画像に戻ります
[取り消し]をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
[やり直し]をクリックすると、[取り消し]で取り消した操作をやり直します

画像を編集する (4 / 10)

操作 赤目補正をする

人物の目が赤く写ってしまった場合に、赤目の部分を補正します。

ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [赤目補正] を選択すると、赤目補正のウィンドウが表示されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [赤目補正] を選択して、赤目補正の作業を開始することもできます。

■ オートモード

1 [オートモード] を選択し、[開始] をクリックします。
自動で赤目補正が行われます。

2 補正が終了したら、[OK] をクリックします。

自動で赤目補正するときを選択します



チェックマークを付
けると補正前の画像に切
り替わり、補正後の画
像と比較できます

■ マニュアルモード

- 1 [マニュアルモード] を選択します。
- 2 赤目の部分にマウスポインタを移動して、該当部分を
クリックします。
赤目の部分にマウスポインタを移動すると、該当する範囲が強調表示
になります。
- 3 補正が終了したら、[OK] をクリックします。

手動で赤目補正するときを選択します



- [最初に戻す] をクリックすると、調整前の画像に戻ります
- [取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
- [やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します

画像を編集する (5 / 10)

操作 文字を挿入する

画像に文字を挿入します。

1 ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [文字挿入] を選択します。

文字挿入のウィンドウが表示されます。

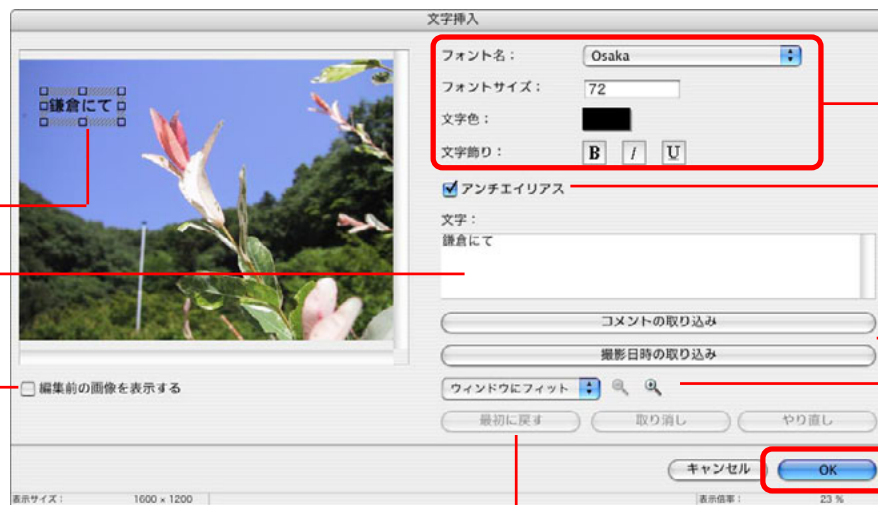
◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [文字挿入] を選択して、文字挿入の作業を開始することもできます。

2 画像にマウスポインタを移動し、文字を挿入したい位置でクリックします。

画像上でドラッグ（またはクリック）すると、文字挿入枠が表示されます。続いて、右側のボックスに文字を入力します。

チェックマークを付けると補正前の画像に切り替わり、補正後の画像と比較できます。



フォント、フォントサイズ、文字色、文字飾りを設定します。

文字のエッジを、下の画像になじむようにするときにチェックマークを付けます。

画像に付けられているコメントや撮影日時を挿入します。

表示倍率や表示部分を変更できます。

3 文字を入力し、フォントやフォントサイズなどを設定します。

4 [OK] をクリックします。 文字挿入が完了します。

◆ 参 考 ◆

- ・ 文字挿入枠をドラッグすることで、文字挿入枠を動かせます。
- ・ 文字挿入枠の4隅、辺の中央をドラッグすることで、文字挿入枠の大きさを変更できます。

[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります。
[取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します。
[やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します。

画像を編集する (6 / 10)

操作 レベル補正をする

ヒストグラムを見ながら、画像のハイライト(一番明るい部分)やシャドウ(一番暗い部分)、中間調のレベルを調整します。

1 ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [レベル補正] を選択します。

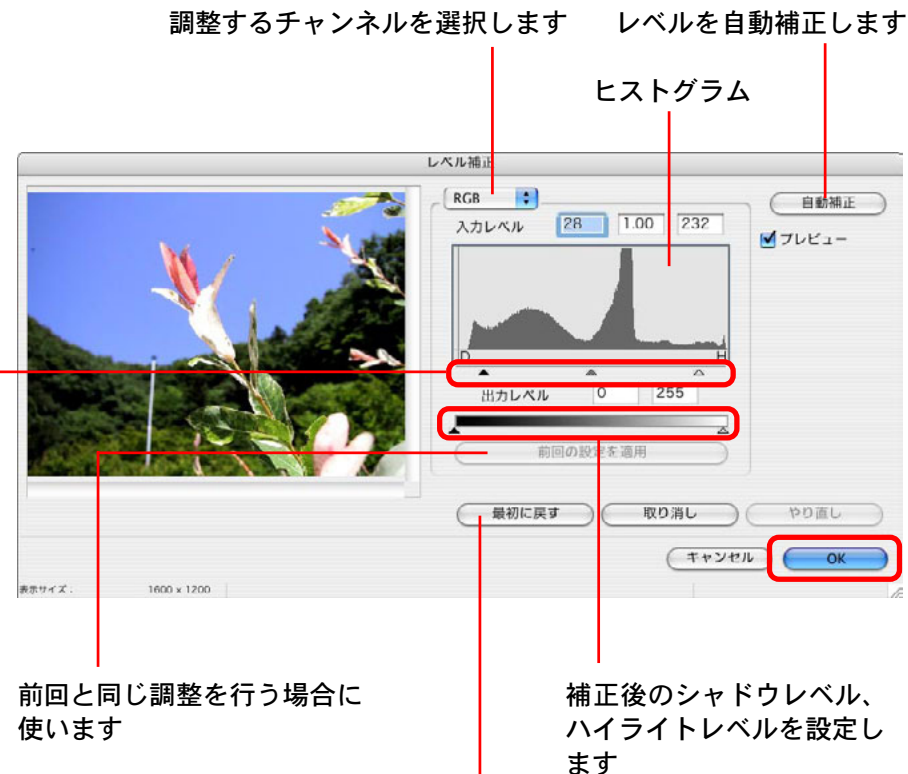
レベル補正のウィンドウが表示されます。

◆ 参考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [レベル補正] を選択して、レベル補正の作業を開始することもできます。

2 補正を実行し、[OK] をクリックします。

画像のシャドウ(一番暗い部分)、中間調、ハイライト(一番明るい部分)を設定します



[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
 [取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
 [やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します

画像を編集する (7 / 10)

操作 トーンカーブ補正をする

トーンカーブ（画像の輝度の入出力の変換グラフ）を使って、画像の明るさや色合いを調整します。

1 ビューアウィンドウの[編集]をクリックして[トーンカーブ補正]を選択します。

トーンカーブ補正のウィンドウが表示されます。

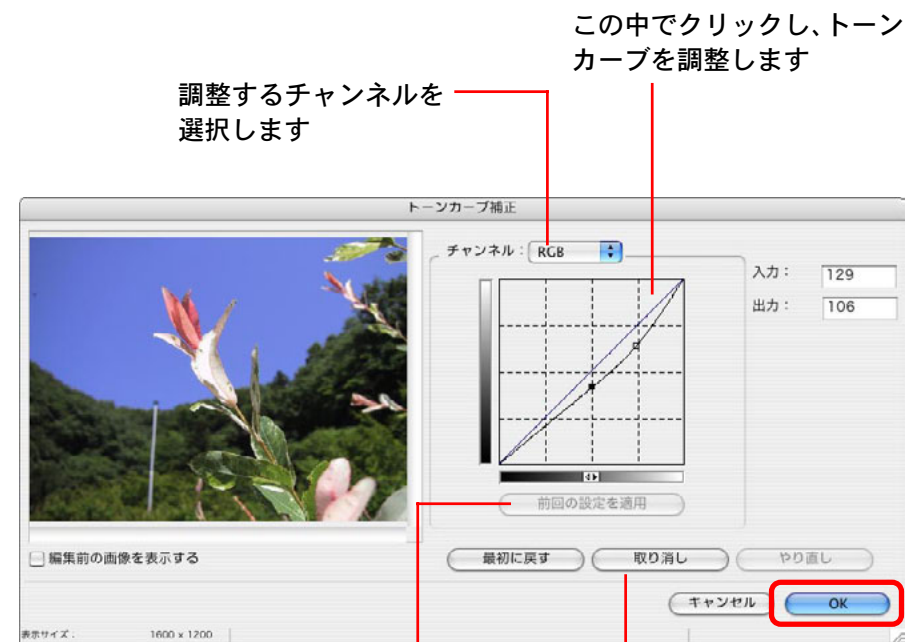
◆ 参考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [トーンカーブ補正] を選択して、トーンカーブ補正の作業を開始することもできます。

2 トーンカーブを調整し、[OK] をクリックします。

◆ 参考 ◆

- ・ カーブのポイントを選択し、[delete] キーを押すと、そのポイントを削除することができます。



前回と同じ調整を行う場合に
使います

[最初に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります
[取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します

画像を編集する (8 / 10)

操作 シャープネスを調整する

人物や物の境界線を強調してはっきり表示させるときに使用します。

1 ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [シャープネス] を選択します。

シャープネスのウィンドウが表示されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [シャープネス] を選択して、シャープネスの作業を開始することもできます。

2 設定を行った後、[OK] をクリックします。

チェックマークを付けると調整前の画像に切り替わり、調整後の画像と比較できます



効果の大きさを設定します

[最初に戻す] をクリックすると、調整前の画像に戻ります
 [取り消し] をクリックすると、直前の操作を1つ取り消します
 [やり直し] をクリックすると、[取り消し] で取り消した操作をやり直します

画像を編集する (9 / 10)

操作 画像を自動補正する

自動で画像の色合いや明るさを調整します。

1 ビューアウィンドウの [編集] をクリックして [自動補正] を選択します。

自動補正のウィンドウが表示されます。

◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [静止画編集] サブメニューから [自動補正] を選択して、自動補正の作業を開始することもできます。

2 [適用] をクリックします。



[元に戻す] をクリックすると、補正前の画像に戻ります

チェックマークを付けると補正前の画像に切り替わり、補正後の画像と比較できます

3 [OK] をクリックします。 自動補正が完了します。

画像を編集する (10 / 10)

操作 別名で保存する

編集した画像を別の名前で保存します。

1 画像の編集を終えた後、[保存] をクリックします。



ファイル保存ウィンドウが表示されます。

2 ファイル名やファイルの種類を指定して、[保存] をクリックします。



編集を終えた画像を、オリジナルの画像に上書きする場合は、「保存」の操作で表示される保存ダイアログで、オリジナル画像と同じファイル名を指定して保存します。

◆ 参考 ◆

- ・ 編集作業を終えた後、「保存」の作業をすることなく、画像のウィンドウを閉じると、編集した画像を保存するかどうかを確認するメッセージが表示されます。



保存する場合は [保存] をクリックし、保存のダイアログでファイル名やファイルの種類を指定して、[保存] をクリックしてください。

保存しない場合は [保存しない] をクリックしてください。

- ・ [ファイル] メニューの [保存] や [名前を付けて保存] を選択して、保存することもできます。
- ・ 「Exif JPEG」は、JPEGタイプの画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加した画像タイプです。一般にJPEGタイプの画像ファイルと同様に扱うことができます。

他のソフトウェアで画像を編集する

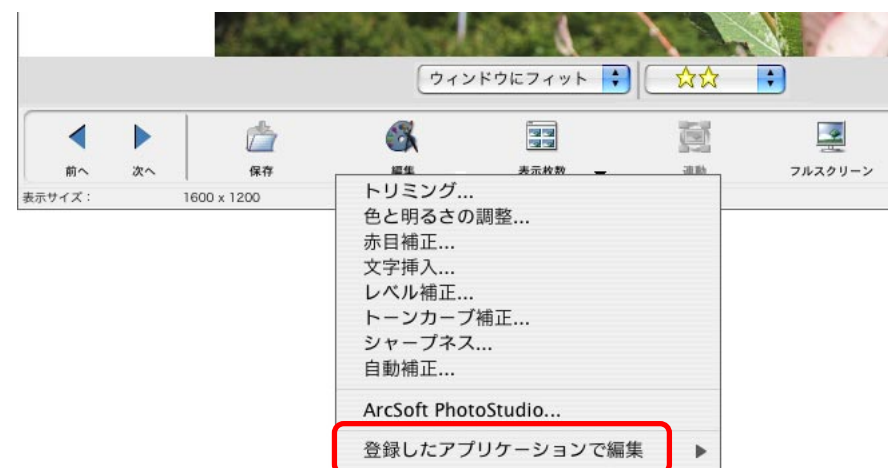
ImageBrowserで選択した画像を、他の画像編集ソフトウェアを使って編集するとき、そのソフトウェアを起動する方法を説明します。

◆ 参 考 ◆

- ・製品に付属している画像編集ソフトウェア（Solution Disk 内に収納）がインストールされている場合は、自動的にImageBrowserのメニューに登録されます。
- ・他のソフトウェアに登録したい場合には、[ImageBrowser] メニューの[環境設定]を選択し、[ブラウザウィンドウ]の[アプリケーションの登録]で、登録してください。

操作 登録したアプリケーションを起動する

- 1 ビューアウィンドウの[編集]をクリックし、[登録したアプリケーションで編集]サブメニューから、編集するソフトウェアを選択します。



ここからアプリケーションを選択（ソフトウェア名はお使いのカメラによって異なります）

画像編集ソフトウェアが起動し、選択した画像が開かれます。

◆ 参 考 ◆

- ・[編集]メニューの[登録したアプリケーションで編集]のサブメニューから他のソフトウェアを起動することもできます。

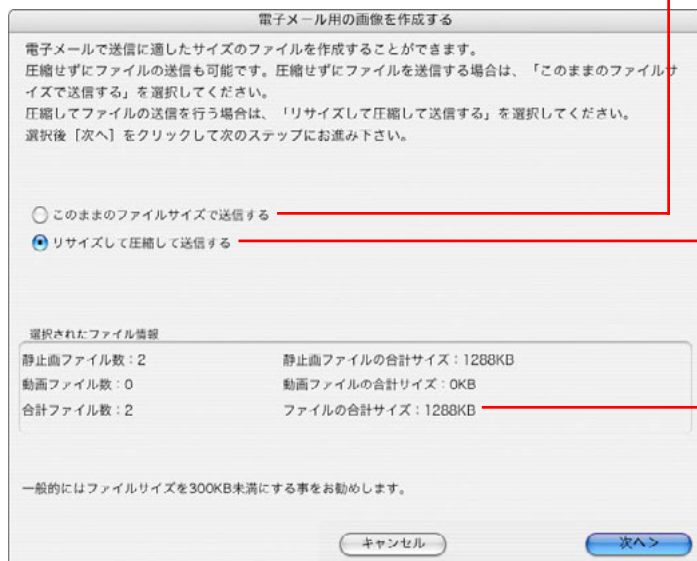
画像を電子メールで送る (1 / 2)

ここでは、画像や動画を添付した電子メールを作成する方法を説明します。

操作 画像を電子メールで送信する

- 1 ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。
複数の画像を選択することもできます。
- 2 コントロールパネルの「インターネット」をクリックして「電子メール用の画像を作成する」を選択します。
- 3 送信の方法を選択します。

そのままのファイルサイズで送信する場合に選択します



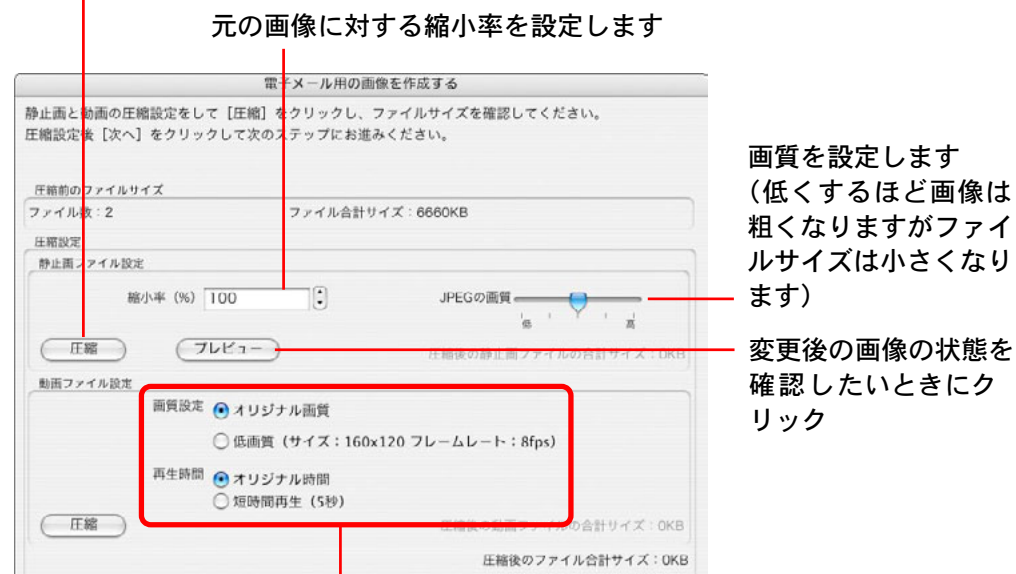
ファイルサイズを小さくする場合に選択します

ここで、送信するファイルの合計サイズを確認します

- 4 「次へ」をクリックします。
画質を設定するウィンドウが表示されます。ただし、「このままのファイルサイズで送信する」を選択した場合は、画質設定のウィンドウは表示されませんので、手順7に進んでください。

- 5 縮小率と画質を設定します。

実際に圧縮したときのファイルサイズを確認するときに使います
(ファイルサイズは「圧縮後のファイル合計サイズ」に表示されます)



元の画像に対する縮小率を設定します

画質を設定します
(低くするほど画像は粗くなりますがファイルサイズは小さくなります)

変更後の画像の状態を確認したいときにクリック

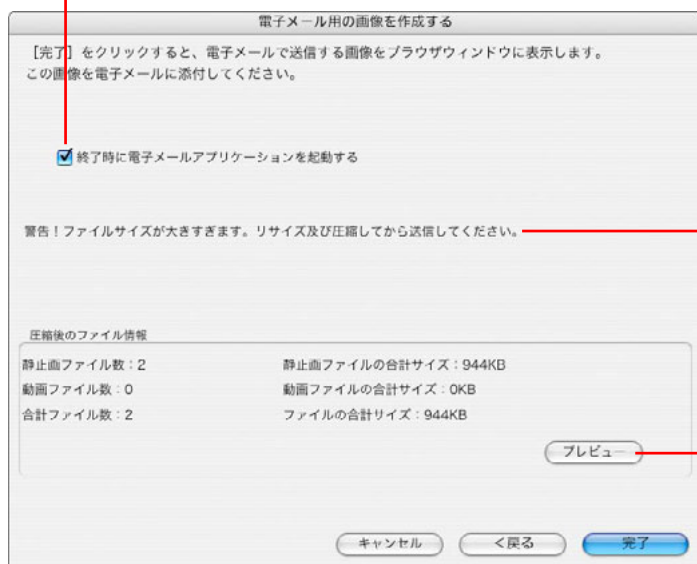
動画を送る場合は、ここで画質と再生時間を設定します

画像を電子メールで送る (2 / 2)

6 [次へ] をクリックします。
最後のウィンドウが表示されます。

7 画像の保存後に、電子メールのソフトウェアを起動するか
どうかを選択します。

画像保存後に、電子メールのソフトウェアを起動させたい
ときは、ここにチェックマークを付けます



ファイルサイズが大き
いときは、警告メッ
セージが表示されます

変更後の画像の状態
を確認したいときに
クリック

8 [完了] をクリックします。

- ・ はじめて電子メール用の画像を作成した場合は、エクスプローラパ
ネルに「電子メール用画像」というフォルダが作成され、その中に
画像が保存されます。すでに「電子メール用画像」フォルダが作成
されている場合は、その中に画像が保存されます。

- ・ 手順7で [終了後に電子メールアプリケーションを起動する] を選
択した場合は、この後、自動的に電子メールソフトウェアが起動し
ます。ただし、お使いの電子メールソフトウェアによっては、自動
起動できない場合もあります。
- ・ 新しいメールの画面を開き、保存したばかりの画像を添付ファイル
として指定すると、画像付きのメールが送れます。
- ・ ブラウザエリアの画像を新規メールのウィンドウ内にドラッグア
ンドドロップするだけで添付できます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 自動起動する電子メールソフトウェアの変更

● Mac OS X v10.2 の場合

[システム環境設定] 内の [インターネット] を選択し、[メール] タ
ブの画面で設定します。

● Mac OS X v10.3、v10.4 の場合

起動ディスクの [アプリケーション] フォルダ内の [Mail] をダブル
クリックしてMailを起動し、[Mail] メニューから [環境設定] を
選択し、[環境設定] 内の [一般] の画面で設定します。

- ・ 「電子メール用画像」フォルダの画像は、起動ディスクの「ユーザ」
▶「ユーザーのログイン名」▶「ライブラリ」▶「Preferences」▶
「ImageBrowserUserData」▶「Mail」フォルダに入っています。

画像を書き出す (1 / 3)

ここでは、選択した画像を、大きさや解像度、タイプなどを変えて別の画像ファイルとして書き出す方法や、撮影情報をテキストファイルに書き出す方法を説明します。

解説 書き出し方法の種類

画像の書き出し方法には、次の種類があります。

● [画像の編集と保存]

画像タイプやサイズ、ファイル名を変更して保存します。

画像タイプは、JPEG、PICT、BMP、TIFFの4種類から選択できます。また、ファイル名の先頭に特定の文字を付加することもできます。

● [画像の撮影情報の書き出し]

詳細な撮影情報の中から必要な情報を選択して、その情報をタブ区切り形式のテキストファイルとして書き出します。

● [画像をスクリーンセーバとして書き出す]

選択した画像をスクリーンセーバ用のファイルとして書き出します。

● [画像を壁紙として設定する]

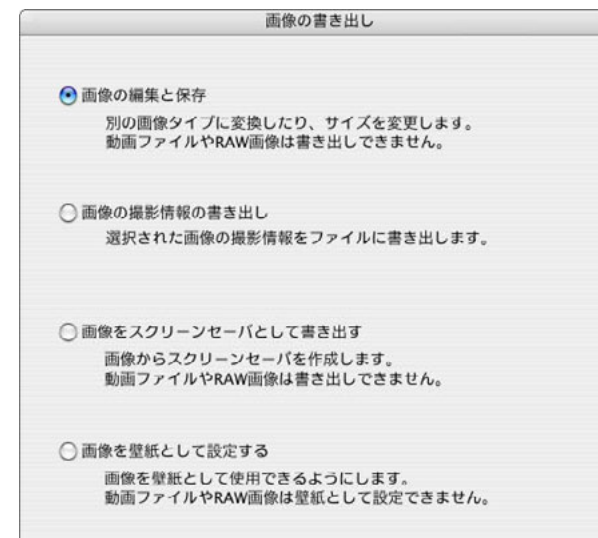
選択した画像を壁紙にします。

◆ 参 考 ◆

- ・ RAW画像や動画の場合は、[画像の撮影情報の書き出し]のみ使用できます。

操作 画像を書き出す

- 1 ブラウザエリアで書き出したい画像を選択します。
[画像を壁紙として設定する]以外の書き出しを行う場合には、複数の画像を選択することもできます。
- 2 [ファイル]メニューから[画像の書き出し]を選択します。
書き出し方法を選択するためのウィンドウが表示されます。
- 3 書き出し方法を選択し、[次へ]をクリックします。



- 4 書き出しの設定を行います。
ここからの操作は、書き出し方法によって異なります。

画像を書き出す (2 / 3)

解説 画像の編集と保存

各設定を行い、[完了] をクリックします。

画像の大きさを
変更します

画像タイプや画質を
変更します

画像のファイル名を
変更します

保存先フォルダ

変換後のファイルサイズを
計算します

保存先を変更します

変換後の画像を
確認できます

解説 画像の撮影情報の書き出し

各設定を行い、[完了] をクリックします。

書き出す項目にチェックマークを付けます

チェックマーク
をまとめて付け
たり、消したり
できます

保存先フォルダ

ファイル名を入力します

保存先を変更します

画像を書き出す (3 / 3)

解説 画像をスクリーンセーバとして書き出す

設定を行い、[完了] をクリックします。

スクリーンセーバ名を入力します



保存先フォルダ

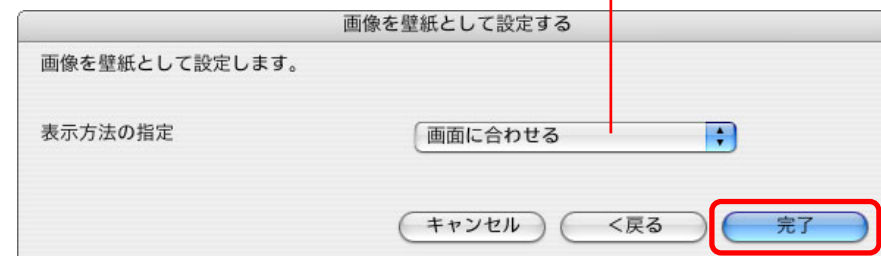
◆ 参考 ◆

- ・スクリーンセーバの選択や設定は、Mac OS Xの「システム環境設定」で行ってください。

解説 画像を壁紙として設定する

設定を行い、[完了] をクリックします。

画像の表示方法を選択します



◆ 参考 ◆

- ・壁紙（デスクトップ）の選択や設定は、Mac OS Xの「システム環境設定」で行ってください。

スライドショーで再生する (1 / 3)

選択した複数の画像を、画面いっぱいに連続して表示する「スライドショー」の使い方を説明します。

重要

- ・ RAW 画像や動画は、スライドショーで表示できません。

操作 スライドショーの表示方法を設定する

はじめに、どういう方法でスライドショーを進めていくかを設定します。

1 [表示] メニューから [スライドショーオプション] を選択します。

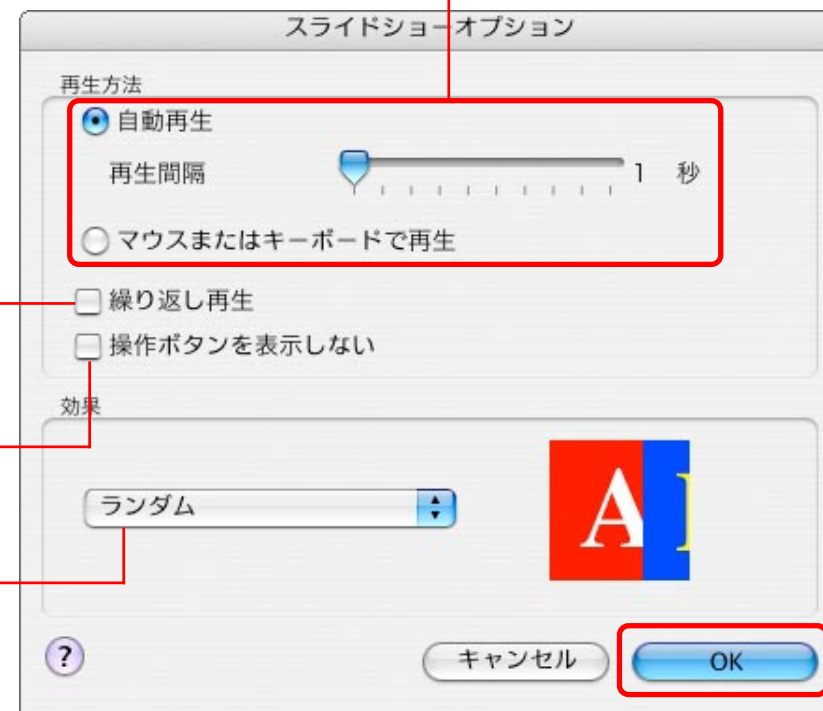
2 表示方法を設定し、[OK] をクリックします。

一通りのスライドショーが終了した後、再びはじめから開始するようにしたい場合は、ここにチェックマークを付けます

スライドショーを実行している間、操作ボタンを表示しないようにしたい場合は、ここにチェックマークを付けます

画像の切り替え時に使用する効果を選択します (効果を選択すると、その効果が右のエリアで確認できます)

画像が表示された後、自動的に次の画像が表示されるようにする場合は [自動再生] を選択し、再生間隔の秒数を指定します。自動で進行しないようにする場合は [マウスまたはキーボードで再生] を選択します。



スライドショーで再生する (2 / 3)

操作 スライドショーを実行する

- 1 スライドショーで表示したい画像を、ブラウザエリアで選択します。
- 2 コントロールパネルの [スライドショー] をクリックします。
スライドショーがはじまります。

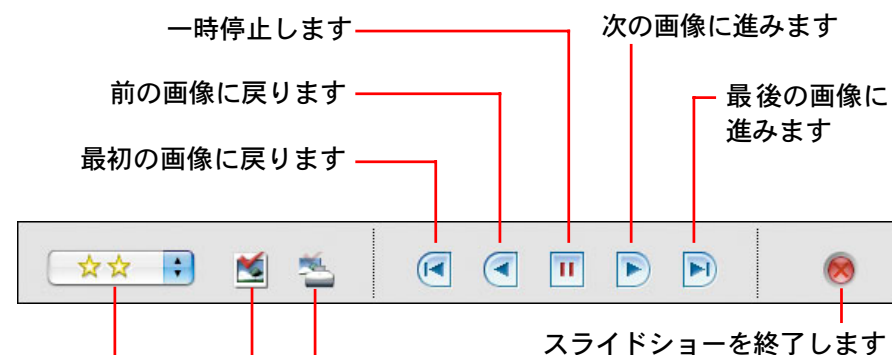


◆ 参 考 ◆

- ・フォルダの全画像をスライドショーで見る場合には、表示コントロールパネルの [画像の選択] メニューから [すべてを選択] を選択すると便利です。
- ・ [表示] メニューから [スライドショー] を選択して、スライドショーを開始することもできます。

解説 スライドショーのボタン操作

スライドショーの実行中には、画面下のボタンを使って次のような操作ができます。



【お気に入り度設定ボタン】
表示中の画像のお気に入り度を設定できます

【印刷指定ボタン】
印刷する画像を選択することができます
スライドショー終了後、クリックした画像を印刷する画面が表示されます

【画像選択ボタン】
画像を選択することができます
スライドショー終了後、クリックした画像がブラウザエリアで選択された状態となります

スライドショーで再生する (3 / 3)

[スライドショーオプション] のウィンドウで、[マウスまたはキーボードで再生] を選択した場合は、次の操作でスライドショーを進行させます。

● 次の画像に進むとき

[return] キー、[→] キーを押します。
マウスをクリックします。*

● 前の画像に戻るとき

[←] キーを押します。
[shift] キーを押しながら、マウスをクリックします。*

● スライドショーを終了するとき

[esc] キーを押します。

◆ 参 考 ◆

- ・ [スライドショーオプション] のウィンドウで、[操作ボタンを表示しない] を選択した場合のみ、*印のマウス操作ができます。(操作ボタンが表示されているときは、マウス操作ができません)

[スライドショーオプション] のウィンドウで、[操作ボタンを表示しない] を選択した場合、スライドショーの実行中に [control] キーを押しながらマウスをクリックすると、メニューが表示されます。このメニューでスライドショーの進行を操作できます。([自動再生] を選択した場合でも、この操作は可能です)



画像にサウンドを付ける (1 / 2)

画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。


重要

- ・動画にサウンドを付けることはできません。

◆ 参 考 ◆

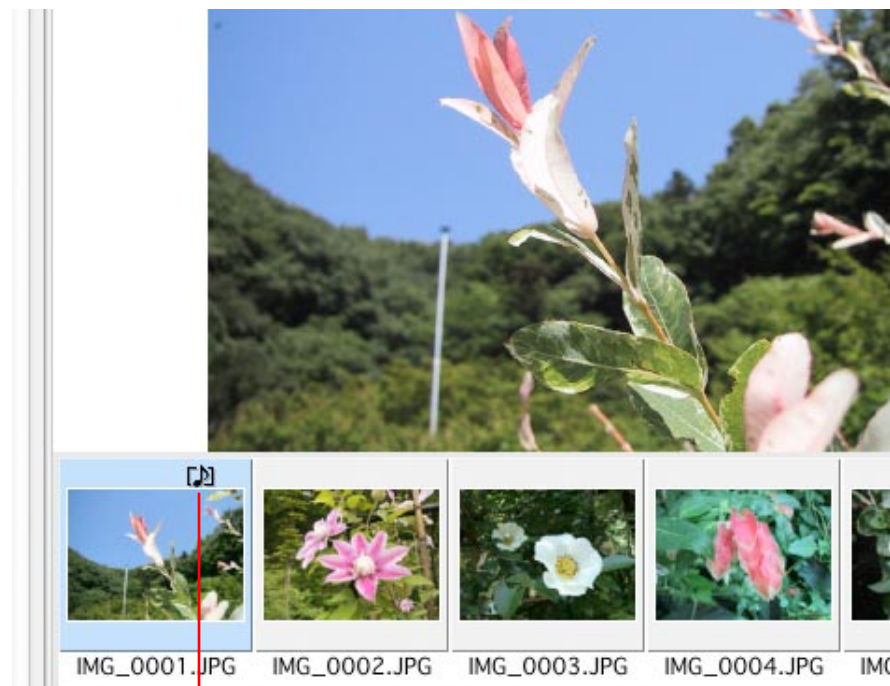
- ・ ImageBrowser のサウンドの録音は、Mac OS X の録音機能を使います。機種によってはマイクなどの機材を用意し、「システム環境設定」の「サウンド」の画面で、実際に録音ができる設定になっていることを確認しておいてください。

操作 画像にサウンドを付ける

- 1 ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 [ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [録音] を選択します。
次のようなウィンドウが表示されます。
- 3  をクリックし、[保存] が表示されたら録音を開始します。



- 4 録音を終了するときは、[保存] をクリックします。
これで画像にサウンドが付けられます。
サウンドの付いた画像には、次のようなマークが表示されます。



サウンドが付いていることを示すマーク


画像にサウンドを付ける (2 / 2)

画像のサウンドを再生する

- 1 サウンドの付いた画像を選択します。
- 2 [ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [再生] を選択します。
サウンドが再生されます。

再生中には [サウンド] メニューの [一時停止] や [停止] を使って、再生をコントロールできます。

◆ 参 考 ◆

- ・ 表示モードを [プレビュー] にした場合の情報表示パネルや、ファイル情報ウィンドウに表示される  をクリックすることでも、サウンドを再生できます。
- ・ 録音したサウンドを消去したい場合は、その画像を選択し、[ファイル] メニューの [サウンド] サブメニューから [ゴミ箱に入れる] を選択します。
- ・ すでにサウンドが付いている画像に新しいサウンドを録音するときには、その画像を選択し、[サウンド] メニューから [録音] を選択します。
- ・ サウンドを録音すると、その画像ファイルと同じフォルダにサウンドファイル（ファイル名の末尾に「.AIF」という文字が付いた AIFF タイプのサウンドファイル）が作成されます。

画像を印刷する

解説 3種類の印刷方法

画像の印刷の方法は、次の3種類から選択することができます。

■ 1枚に1画像を印刷

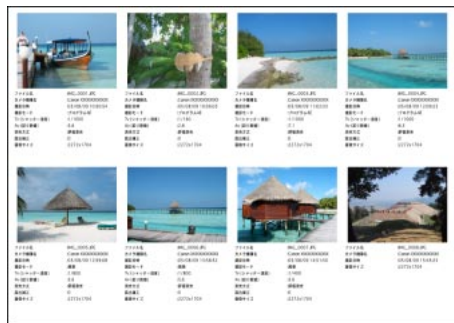
1枚の用紙に1画像を印刷します。写真のような印刷が簡単にできます。複数の画像を選択すれば、その枚数分の印刷が行われます。



この印刷方法については、第2章の「1枚の用紙に1つの画像を印刷する」で説明しています。

■ インデックスを印刷

選択した複数の画像を縦横に並べて印刷します。



この印刷方法については、次ページの「インデックスを印刷する」で説明しています。

■ レイアウトして印刷

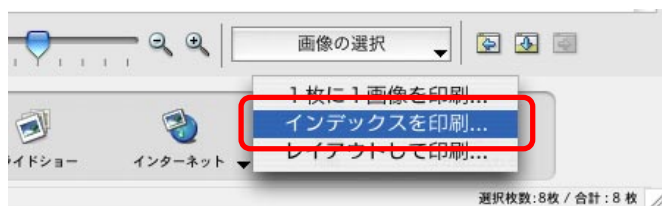
選択した画像をきれいに並べたり、文字を入れたりして、美しいアルバムの1ページとして印刷します。



この印刷方法については、「レイアウトして印刷する」で説明しています。

インデックスを印刷する (1 / 2)

- 1 ブラウザエリアで画像を選択します。
- 2 コントロールパネルの [印刷] をクリックし、表示されたメニューから [インデックスを印刷] を選択します。印刷ウィンドウが表示されます。



- 3 必要な項目を設定します。

印刷部数を設定します

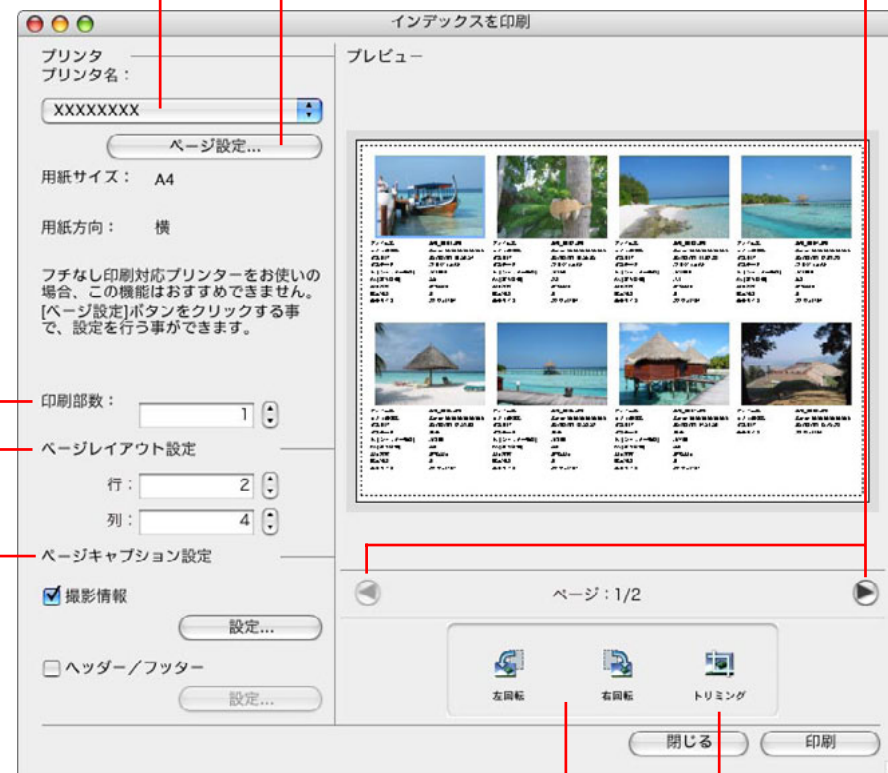
行数と列数を設定します

撮影情報やコメント、ヘッダー、フッター、ページ番号の印刷の設定をします

プリンターを選択します

用紙サイズや用紙方向などを選択します

複数のページになる場合は、このボタンでページを切り替えます



画像を回転します

トリミング機能（画像の一部を切り出して印刷する機能）を設定します

インデックスを印刷する (2 / 2)

4 [印刷] をクリックします。



5 プリントウィンドウが表示されたら、[プリント] をクリックします。

印刷が実行されます。

◆ 参 考 ◆

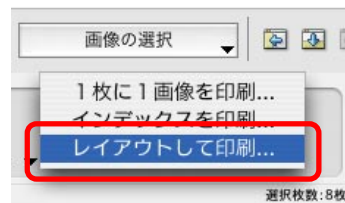
- ・ [ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [インデックスを印刷] を選択して、印刷を開始することもできます。

レイアウトして印刷する (1 / 7)

1 ブラウザエリアで画像を選択します。

2 コントロールパネルの[印刷]をクリックし、表示されたメニューから[レイアウトして印刷]を選択します。

印刷ウィンドウが表示されます。



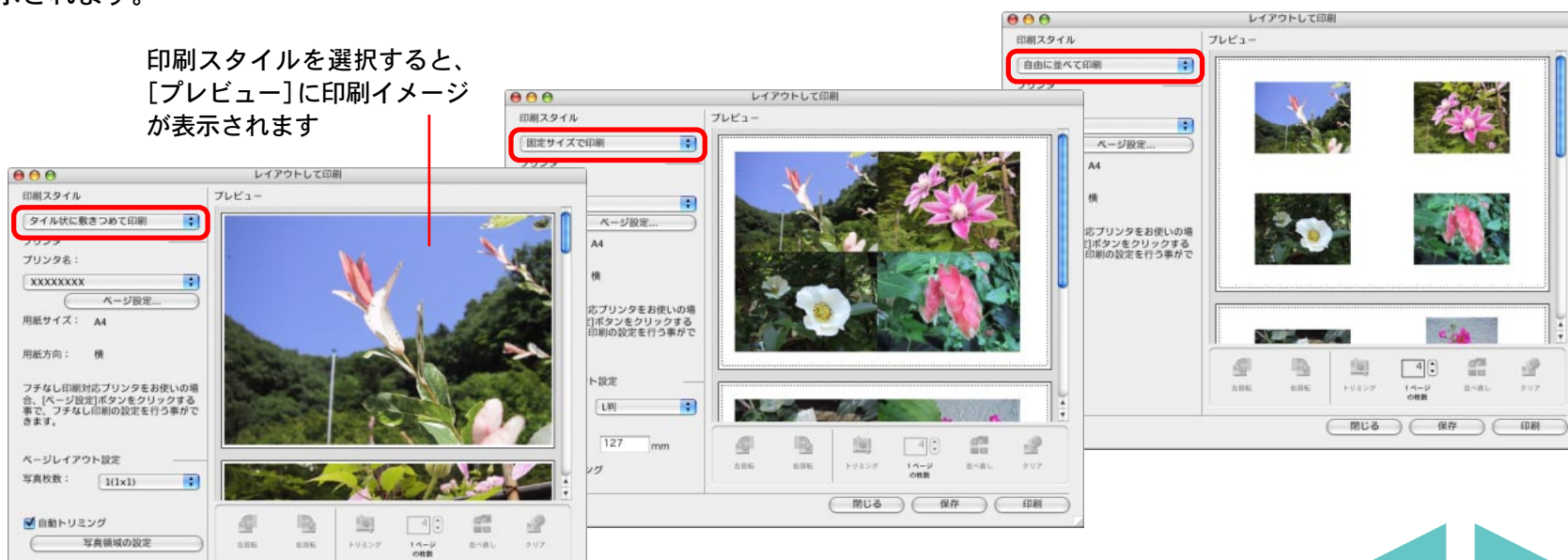
◆ 参 考 ◆

- ・ [ImageBrowser] メニューの [環境設定] の [印刷] で、「撮影日」や「ファイル名」などにチェックマークが付けられている場合は、印刷ウィンドウが開いた時点で、画像の「見出し」としてそれらの情報が画像の下に表示されます。

3 印刷スタイルを次の中から選択します。
表示されるスタイルの種類は、お使いのプリンターによって異なります。

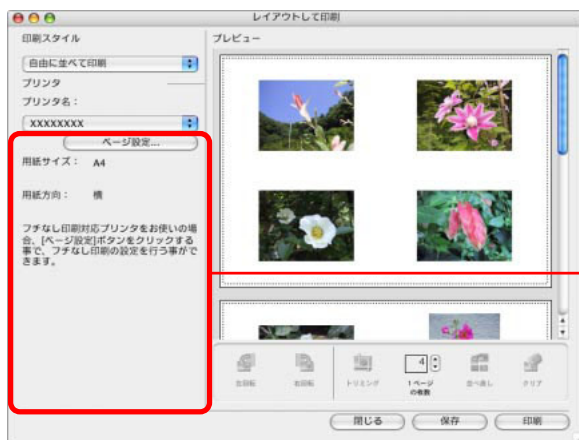
- 自由に並べて印刷
写真の大きさや位置を自由に指定して印刷します。
- 固定サイズで印刷
すべての画像を指定したサイズ (L判や六つ切りなど) にそろえて印刷します。印刷した後、カッターナイフなどで切り離すと、写真印刷のように仕上がります。
- タイル状に敷きつめて印刷
1ページに何枚という指定に合わせて、紙全体にすきまなく画像をレイアウトして印刷します。

印刷スタイルを選択すると、
[プレビュー]に印刷イメージ
が表示されます



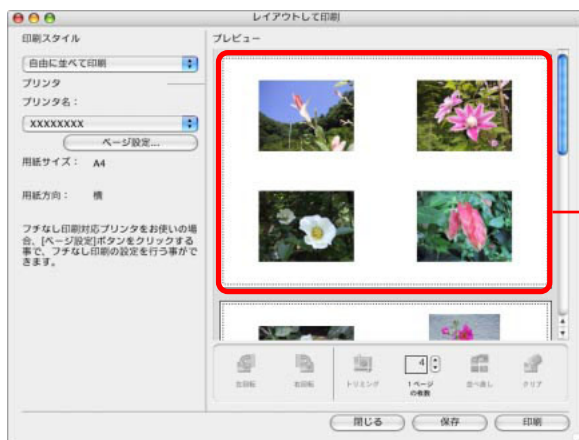
レイアウトして印刷する (2 / 7)

- 4 ページレイアウトを設定します。
設定内容は選択した印刷スタイルによって異なります。



この部分で設定します
(設定内容は、選択
した印刷スタイルに
よって異なります)

- 5 プレビューエリアで、画像や文字のレイアウトをします。
レイアウトの設定については、「プレビューエリアでレイアウトを設定する」で説明しています。



画像の配置や大きさを
変えたり、文字を入力
したりします

- 6 設定が終了したら、[印刷] をクリックします。

- 7 プリントウィンドウが表示されたら、[プリント] をクリック
します。
印刷が実行されます。

重要

- ・画像の数や大きさによっては、印刷にかなり時間がかかる場合があります。

◆ 参 考 ◆

- ・印刷ウィンドウの [保存] をクリックするか、[ファイル] メニューの [保存] を選択すると、作成したレイアウトを保存できます。
- ・[ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [レイアウトして印刷] を選択して、印刷を開始することもできます。

レイアウトして印刷する (3 / 7)

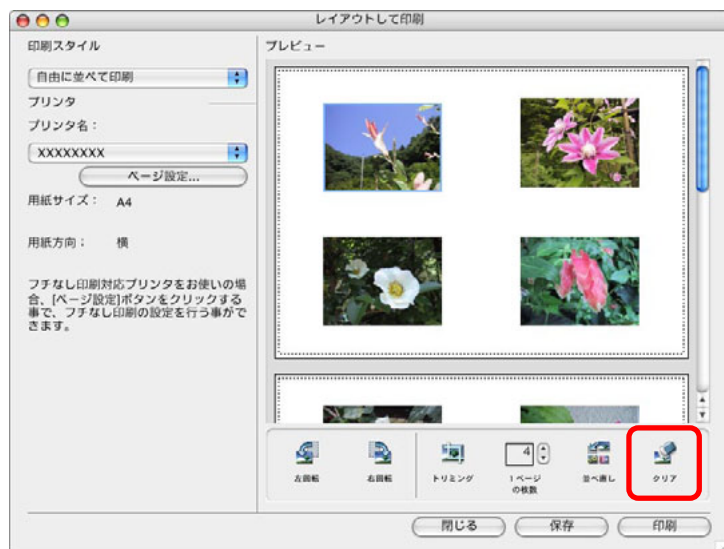
操作 プレビューエリアでレイアウトを設定する

■ 画像を追加する

ブラウザエリアの画像を、印刷ウィンドウにドラッグアンドドロップすると、印刷する画像を追加できます。

■ 画像を消去する

印刷ウィンドウの画像を選択し、[クリア] をクリックすると、印刷ウィンドウから画像を消去できます。



または、印刷ウィンドウの画像を選択し、[編集]メニューから[クリア]を選択します。

■ 画像の位置を動かす／大きさを変える

「印刷スタイル」で [自由に並べて印刷] を選択すると、次の操作で画像の位置や大きさを変更できます。



画像をドラッグして、画像の位置を移動できます



画像の4辺の枠の部分ドラッグして、画像の大きさを変更できます

レイアウトして印刷する (4 / 7)

■ 画像を回転する

画像を左 90 度または右 90 度に回転します。



◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [画像の回転] サブメニューから回転方向を選択することもできます。

■ 画像をトリミングする

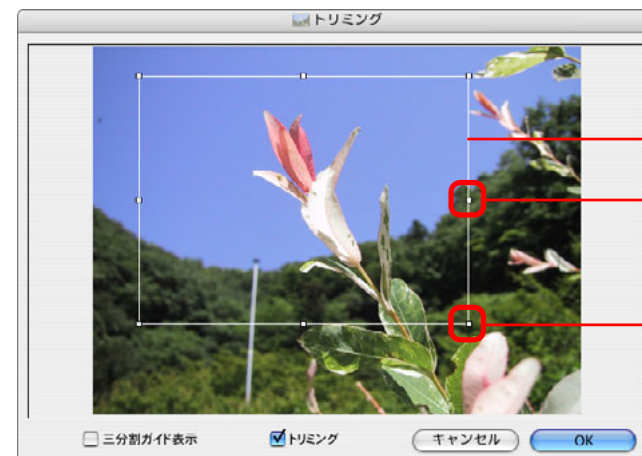
「トリミング」は、画像の一部を切り出す機能です。

画像が表示されたら、白い枠の頂点や辺をドラッグして、切り出す範囲を指定し、[OK] をクリックします。範囲を移動するときには、白い枠の内側をドラッグします。



◆ 参 考 ◆

- ・ [編集] メニューの [トリミング] を選択して、画像の一部を切り出すこともできます。



白い枠の中がトリミング領域 (印刷する範囲)

頂点や辺をドラッグします

[三分割ガイド表示] にチェックマークを付けると、白い破線が表示されます。白い破線や交点 (白い正方形) に、目立たせたい人物や建物を合わせると、バランスのとれた構図になります。



レイアウトして印刷する (5 / 7)

■ 1 ページの枚数を指定する / 並べ直す

「印刷スタイル」で [自由に並べて印刷] を選択すると、次の機能を使うことができます。



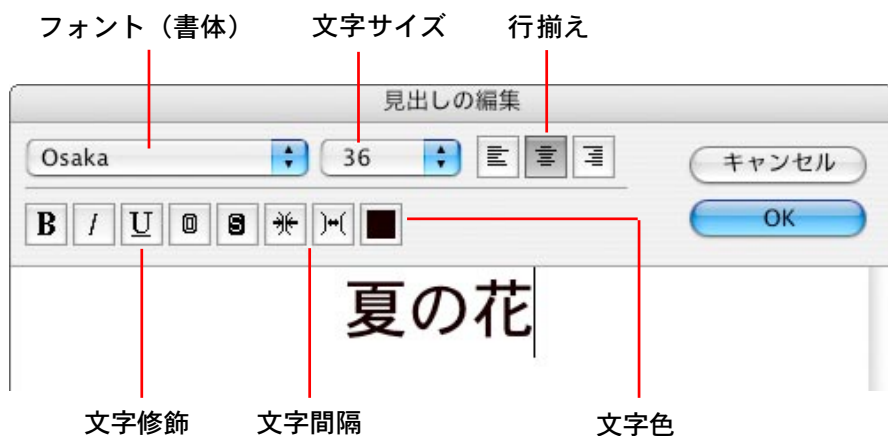
1 ページに収める画像の枚数を指定します

画像のサイズを揃えて、まっすぐに並べ直すときにクリックします

■ 画像の見出しを入力する

画像の見出し（コメントなど）を入力できます。

画像を選択し、[編集] メニューから [見出しの編集] を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定し、[OK] をクリックします。



フォント（書体）

文字サイズ

行揃え

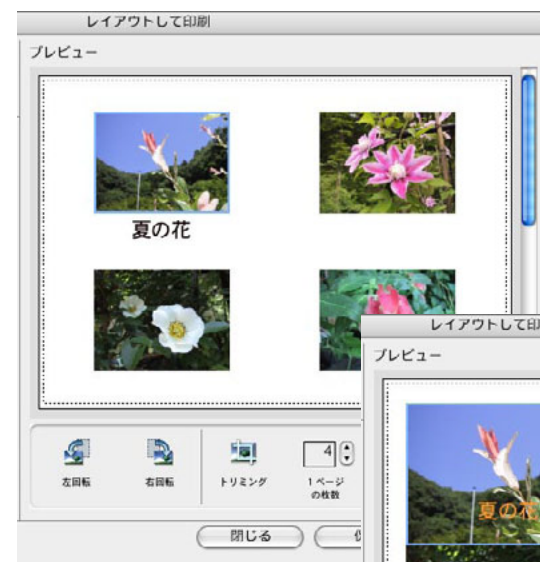
文字修飾

文字間隔

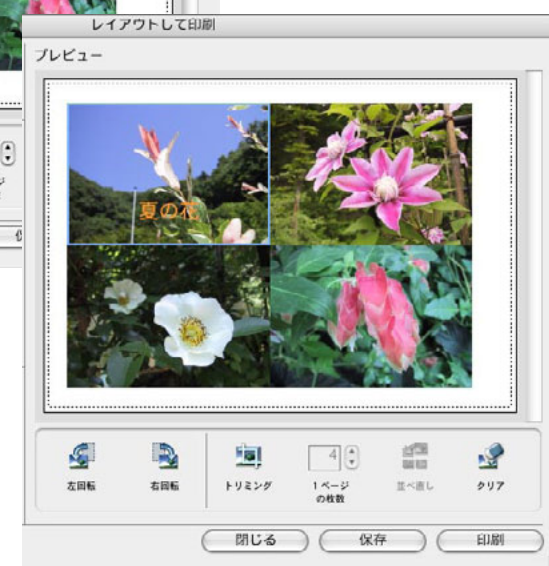
文字色

選択されている印刷スタイルによって、「見出し」の表示される位置は異なります。

[自由に並べて印刷] の場合



[固定サイズで印刷] の場合



レイアウトして印刷する (6 / 7)

■ 文字を入力する

自由な位置に文字を入力します。

何も選択されていない状態で、[編集]メニューから[テキストの挿入]を選択すると、文字入力用のウィンドウが表示されます。文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定し、[OK]をクリックします。



ページ中央に文字が表示されます。



文字の入った枠のことを「テキストボックス」と呼びます。このテキストボックスに対して、次のような操作ができます。

● 移動する

テキストボックスをドラッグして、表示する位置を移動できます。

● 大きさを変える

テキストボックスの左右の辺をドラッグして、テキストボックスの幅を変更できます。幅に応じて自動的に行数が変わります。

● 再編集する

テキストボックスを選択し、[編集]メニューから[テキストの編集]を選択すると、文字入力用のウィンドウが表示され、文字を編集できます。また、テキストボックスをダブルクリックすることでも文字入力用のウィンドウが表示されます。

レイアウトして印刷する (7 / 7)

■ ヘッダーを入力する

ページのヘッダー（ページ全体の題名）を入力します。
何も選択されていない状態で、[編集]メニューから[ヘッダーの編集]を選択すると、文字入力のウィンドウが表示されます。
文字を入力し、文字の書体や大きさ、飾りなどを指定し、[OK]をクリックします。



ページの上部にヘッダーが表示されます。



■ 画像を複製する

画像を選択し、[編集]メニューから[画像の複製]を選択すると、複製のウィンドウが表示されます。このウィンドウで、複製する数を指定し [OK] をクリックすると、選択した画像が指定した数だけ複製されます。（インデックス印刷では使用できません）

画像を分割して印刷する

ここでは、「分割印刷」の操作を説明します。

分割印刷は、PhotoStitchなどで作成したパノラマ画像などを、複数のページに分けて印刷する機能です。印刷された用紙をあとで貼り合わせると大きな写真が完成します。

操作 分割印刷を行う

1 ブラウザエリアで印刷する画像を選択します。



2 [ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [分割印刷] を選択します。

3 表示されたウィンドウで設定を行い、[印刷] をクリックします。



印刷が実行されます。

◆ 参 考 ◆

- 印刷する大きさを変更するには、分割印刷を行う前に設定が必要です。[ファイル] メニューの [印刷] サブメニューから [分割印刷オプション] を選択すると、「印刷解像度」を設定するウィンドウが表示されます。この数値を小さくするほど大きな画像が印刷されます。逆に、この数値を大きくするほど小さな画像が印刷されます。



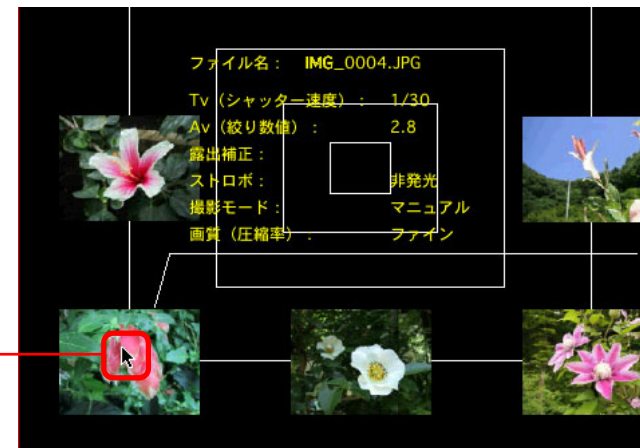
画像を日時順に表示する – TimeTunnel (1 / 2)

ここでは、画像を日時順にタイムトンネルのように表示する「TimeTunnel」（タイムトンネル）について説明します。

操作 TimeTunnel で表示する

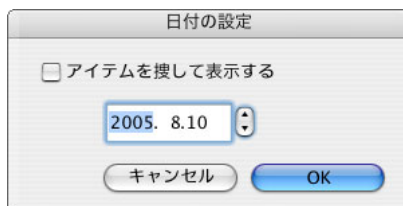
「表示モード」で [TimeTunnel] を選択し、次のような操作を行います。

画像にポインタを合わせて少し待つと、画像の情報が表示されます

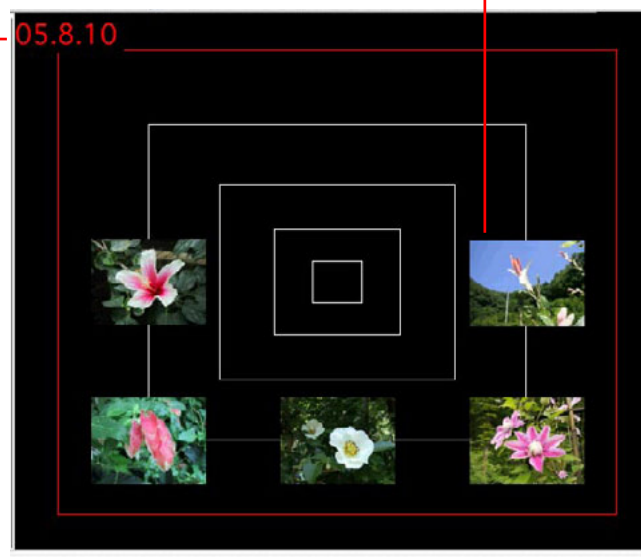


画像をダブルクリックすると、ビューアウィンドウで表示されます

赤色のライン上にある画像の撮影日時が表示されます
ここをダブルクリックすると、下のようなウィンドウが表示され、日時を指定して画像を表示させることができます



[アイテムを捜して表示する] にチェックマークを付けておくと、指定した日付に画像がなかった場合、一番近い日付の画像を表示します



コントロールパネル

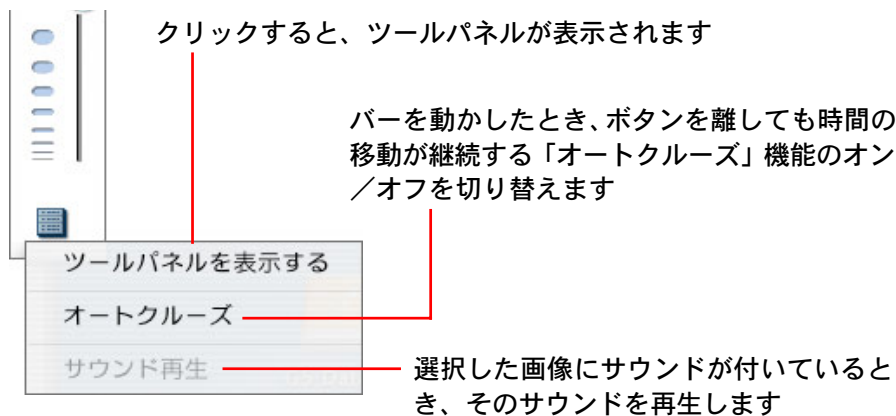
このバーを上下にドラッグすると、トンネルの表示が移動します

クリックすると、メニューが表示されます (使い方については次ページで説明します)

画像を日時順に表示する – TimeTunnel (2 / 2)

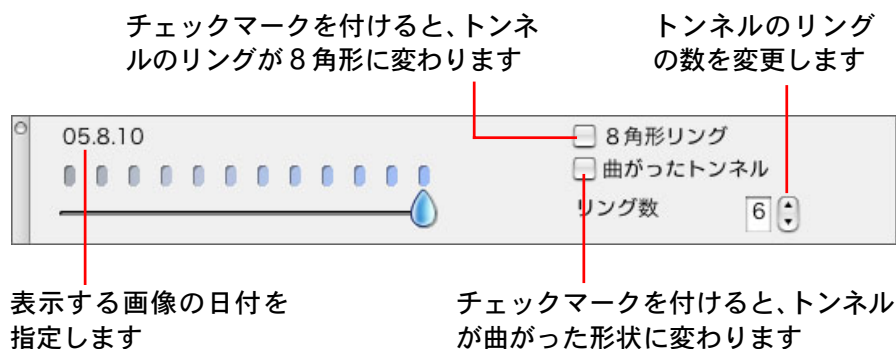
解説 コントロールパネルのメニューの機能

TimeTunnelのコントロールパネルのメニューの機能です。



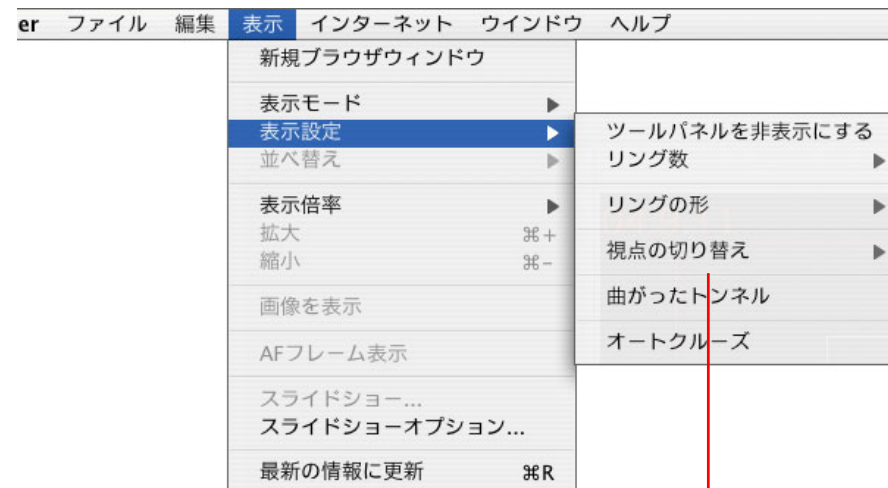
解説 ツールパネルの機能

コントロールパネルのメニューから「ツールパネルを表示する」を選択すると、次のようなツールパネルが表示されます。

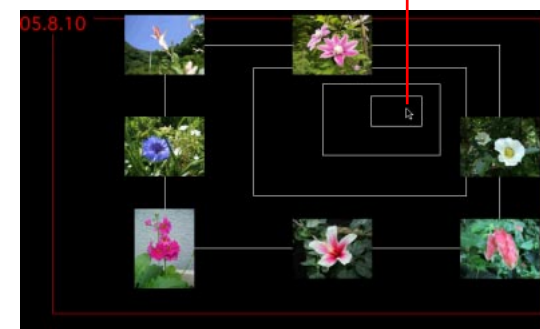


ヒント メニューから設定する

[表示]メニューの[表示設定]サブメニューから機能を設定することもできます。



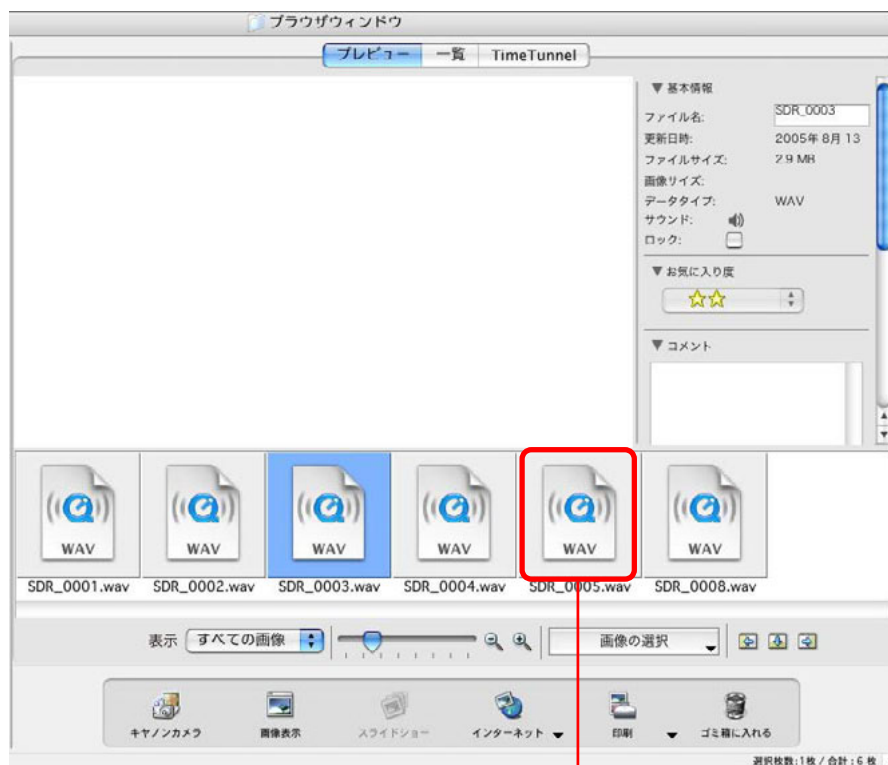
[視点の切り替え]メニューで「マウスクリック位置」を選択すると、画面でクリックした位置がトンネルの先端となります



サウンドファイルを再生する

カメラのサウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込めます。

このとき、ブラウザエリアのサムネイルにはサウンドファイルのマークが表示されます。




サウンドファイルのマーク

サウンドファイルを選択し、[ファイル]メニューの[サウンド]サブメニューから[再生]を選択すると、サウンドファイルを再生できます。再生中には[サウンド]メニューの[一次停止]や[停止]を使って、再生をコントロールできます。

また、サムネイルをダブルクリックすると、QuickTime Playerが起動し、サウンドファイルを再生できます。

◆ 参 考 ◆

- ・表示モードを[プレビュー]にした場合の情報表示パネルや、ファイル情報ウィンドウに表示される  をクリックすることでも、サウンドファイルを再生できます。

動画を再生する

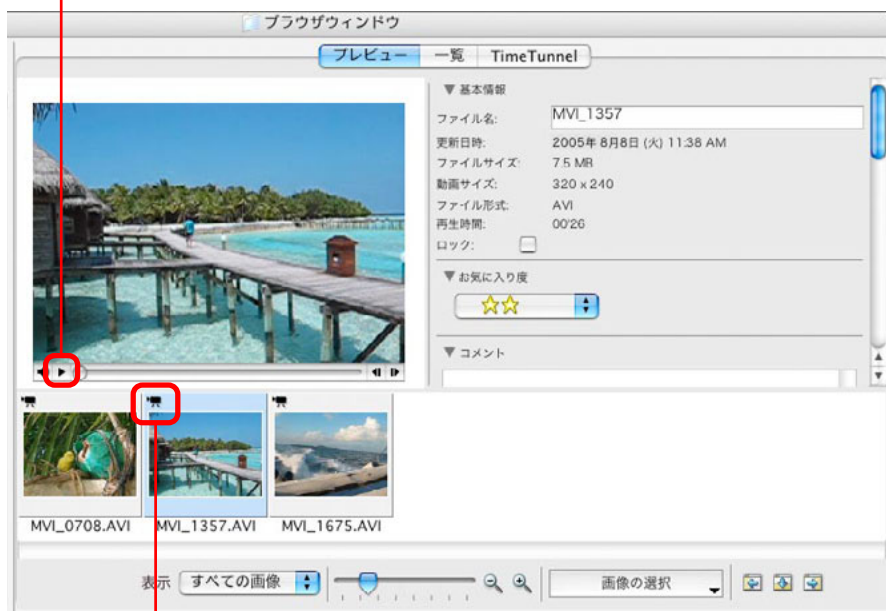
ImageBrowserで動画を扱うことができます。

動画ファイルは、通常の画像のようにパソコンに取り込んだり、ブラウザエリアで表示できます。

このとき、ブラウザエリアにはサムネイルと動画のマークが表示されます。

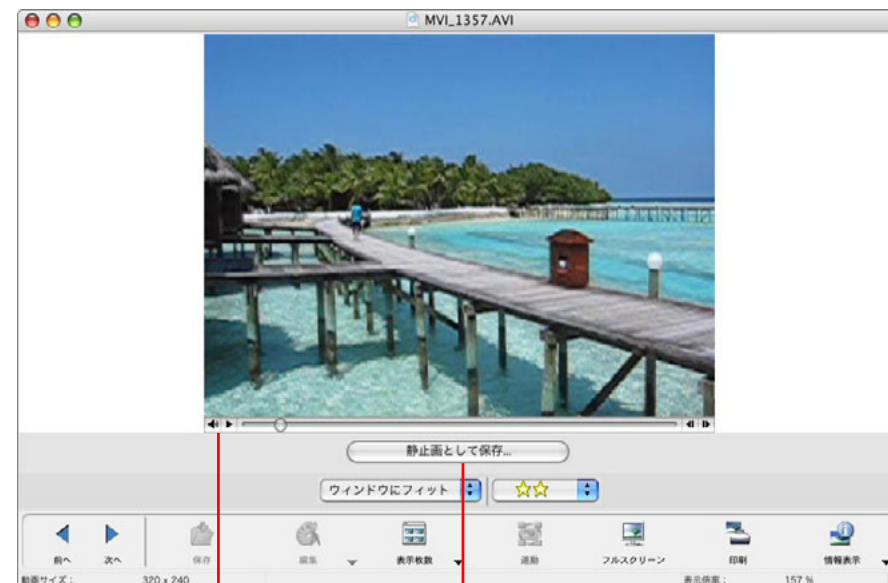
大きく表示されている動画の下部のコントローラを使って動画を再生できます。

このボタンで再生します



動画マーク

また、サムネイルをダブルクリックすると、ビューアウィンドウに動画が表示されます。ビューアウィンドウで動画を再生することもできます。



動画の再生や音量のコントロールができます

表示されているシーンを静止画として保存できます

動画を編集する (1 / 3)

パソコンに取り込んだ動画や静止画をつなげたり、タイトルなどの文字やBGMを挿入したり、さまざまな効果を付けたりして、動画を作成できます。

操作 動画を編集する

1 ブラウザエリアで編集したい画像（動画または静止画）を選択します。

複数の動画や静止画を選択できます。

2 [編集] メニューから [動画編集] を選択します。

3 画面中段のタブに表示される手順にしたがって、動画を編集し、最後に保存します。

各画面での機能や操作方法については、次ページから説明していきます。

◆ 参考 ◆

- ・ [MovieEdit Task] メニューから [環境設定] を選択すると、動画編集に関する初期設定を行うことができます。

この手順にしたがってタブを切り替えながら操作を進めていきます

ガイダンス

詳しい操作方法を知りたいときは、このボタンをクリックします



動画を再生マーク

ストーリーボードエリアのサムネイルの大きさを変更できます

トランジションボックス
となり合った画像と画像のつなぎ目に使われる
特殊効果のマークが表示されます

ストーリーボードエリア
選択した画像のサムネイルが表示されます
左端の画像から、右方向へ順番に画像が繋がります

動画を編集する (2 / 3)

解説



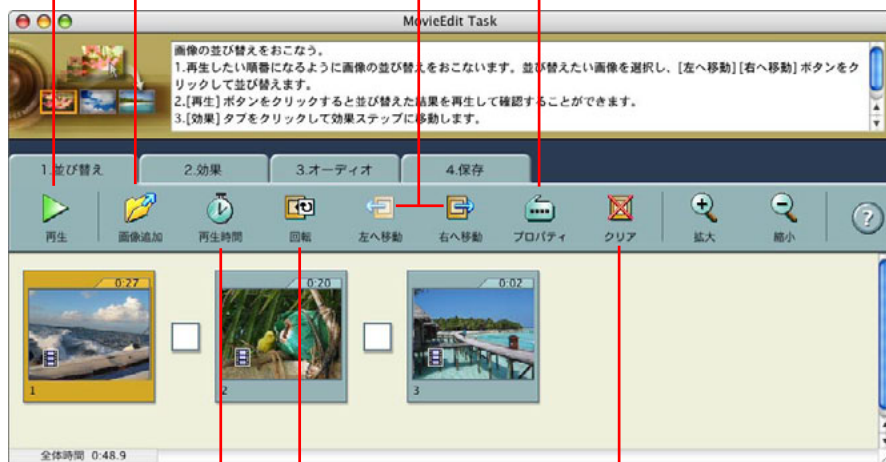
[1. 並び替え] 画面の機能

編集中の動画全体を再生します

選択した画像を、左または右に1つ動かします

画像を追加します

選択した画像のプロパティを表示します



選択した画像を回転します

選択した画像をストーリーボードから削除します

動画を選択してこのボタンをクリックした場合は動画の再生範囲（再生開始と終了）を設定できます

静止画を選択してこのボタンをクリックした場合は静止画の表示時間を設定できます

解説



[2. 効果] 画面の機能

ストーリーボードエリアで選択した画像にタイトルなどの文字を書き込みます

文字のフォントを指定したり、表示時間、表示位置、文字のスクロールなどを設定できます

ストーリーボードエリアで選択した動画または静止画を、セピア調やモノクロに変換したり、フィルムのようなノイズを加えたりできます



選択した画像の一部分を拡大します

ストーリーボードエリアでトランジションボックスを選択してこのボタンをクリックすると、その前後の画像が切り替わるときの効果を設定できます

動画を編集する (3 / 3)

解説 [3. オーディオ] 画面の機能

MP3やAIFF、WAVタイプの音声ファイルを、BGM（バックグラウンドミュージック）や効果音として追加できます
この操作で音声ファイルを追加した場合はストーリーボードエリアのサムネイルの下に、音声ファイルの持続時間を示すバーが表示されます



動画、または追加した音声ファイルを選択してこのボタンをクリックすると、動画や音声ファイルの音量を調整したり、フェードイン（徐々に音量が上がる）やフェードアウト（徐々に音量が下がる）の設定ができます

◆ 参 考 ◆

- ・ カメラのサウンドレコーダー機能で録音したサウンドファイルも、BGMや効果音として追加できます。

解説 [4. 保存] 画面の機能

ファイル名、保存先を指定して保存を実行する画面に進みます



動画ファイルの詳細を設定できます

ファイルのタイプを指定したい場合に選択し、すぐ下のリストでタイプを選択します

最も一般的な設定で保存したい場合に選択します
(ここを選択した場合、[詳細設定] ボタンは使用できなくなります)

動画から静止画を取り出す (1 / 2)

動画から静止画を取り出し、画像ファイルとして保存します。

◆ 参 考 ◆

- ・ ビューアウィンドウからも、指定した画像を静止画として保存できます。

操作 動画から静止画を取り出す

- 1 ブラウザエリアで動画を選択します。
- 2 [編集] メニューから [動画から静止画を取り出す] を選択します。
- 3 静止画を取り出す方法を設定します。
 - 全てのフレームを取り出す
動画の全フレーム（全コマ）を静止画として取り出します。枚数、ファイル容量ともに大きくなりますのでご注意ください。
 - 間隔を指定してフレームを取り出す
指定したフレーム間隔、あるいは指定した秒数間隔で静止画を取り出します。
 - 枚数を指定してフレームを取り出す
動画全体から指定した枚数の静止画を取り出します。取り出す間隔は、指定された枚数から均等に計算されます。
 - 指定画像を取り出す
気に入ったシーンを静止画として取り出します。



動画から静止画を取り出す (2 / 2)

- 4 [2. プレビュー] をクリックし、取り出す静止画を確認します。前の画面で、[指定画像を取り出す] を選択した場合には、ウィンドウの左側に動画が表示されますので、取り出したいフレームを表示させて [→] ボタンをクリックしてください。(何枚でも追加できます)

画像を回転し
ます(全画像)

サムネイルのサイズ
を変更します

チェックマークをまとめて
消したり、付けたりします

選択した画像の前、あるいは後の
チェックマークを消します



チェックマークの付いた画像だけが保存されます

- 5 [3. 保存] をクリックし、ファイル名やフォルダを設定します。
ファイル名を指定します



自動作成するフォルダ名を指定します

- 6 [保存] をクリックし、保存先を指定します。
静止画の書き出しが実行されます。



RAW 画像を現像する (1 / 5)

お使いのカメラが、RAW画像に対応している場合は、より高画質な画像を扱うことができます。

ただし、RAW画像は特殊な画像タイプのため、そのままでは画像処理ソフトウェアなどで開くことはできません。一般的な画像タイプに変換するには、「現像」という処理が必要になります。

ここでは、現像の方法について説明します。

重要

- ・ お使いのカメラがRAW画像に対応しているかどうかについては、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

◆ 参考 ◆


- ・ RAW画像は、圧縮処理による劣化がまったくない非常に高画質な画像です。

操作 RAW 画像を現像する

- 1 ブラウザエリアでRAW画像を選択します。
- 2 [ファイル]メニューから[RAW画像の処理]を選択します。RAW画像の現像、調整の操作手順を示す画面が表示されたら、[OK]をクリックします。

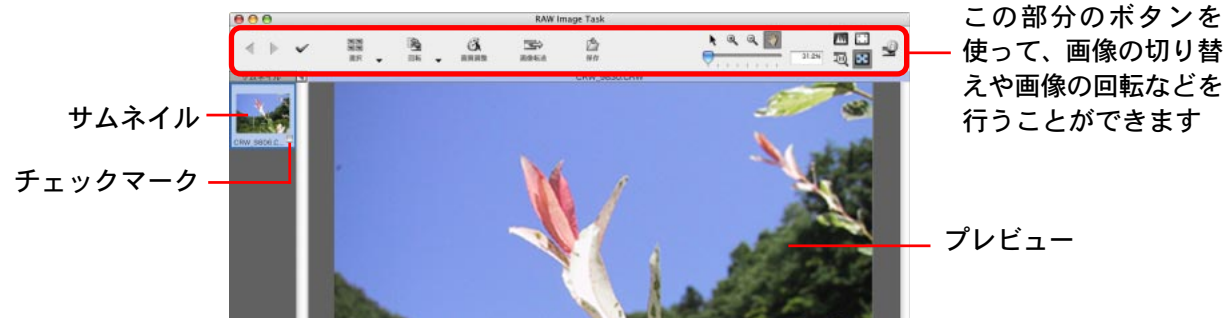
次のような、メインウィンドウ、ナビゲータウィンドウ、画質調整ウィンドウが表示されます。

◆ 参考 ◆

- ・ ナビゲータウィンドウが表示されていない場合は[表示]メニューの[ナビゲータ表示]を選択するか、画面右上の  をクリックします。

■ メインウィンドウ

このウィンドウで、現像処理を行います。



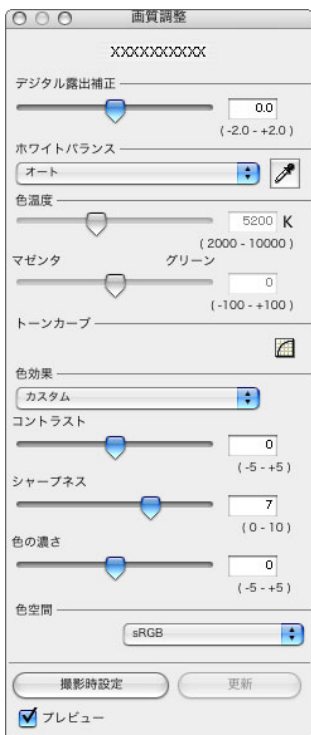
RAW 画像を現像する (2 / 5)

■ ナビゲータウィンドウ



メインウィンドウのプレビュー画像を拡大表示しているときに、この赤いマークをドラッグすると、プレビューに表示される部分を変更できます

■ 画質調整ウィンドウ



RAW 画像を現像するときに、明るさやコントラスト、色合いなどを調整できます。詳しくは、次ページの「画質調整ウィンドウの機能」で説明します。

3 必要に応じて、画質調整ウィンドウで画質を調整します。

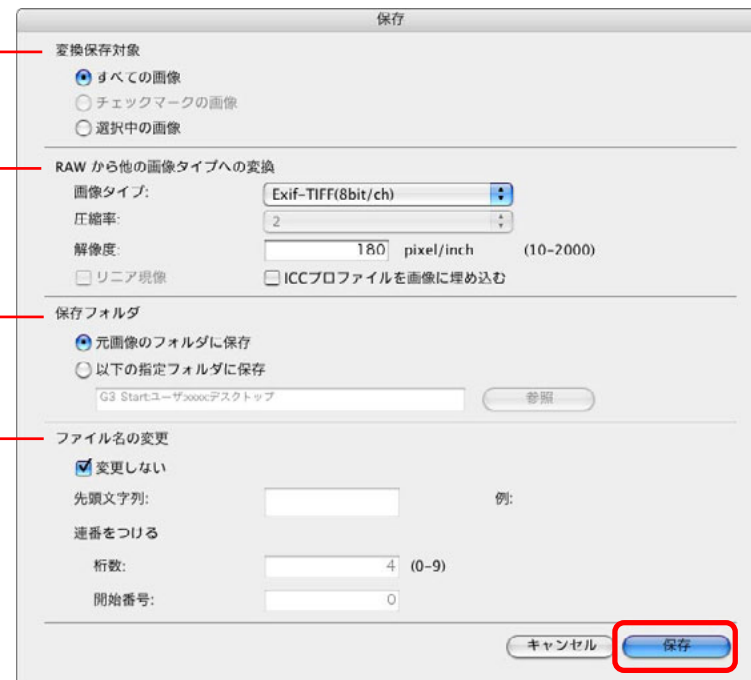
4 メインウィンドウの [保存] ボタンをクリックし、画像タイプや保存先を設定した後、[保存] をクリックします。

同じ設定で保存する画像を選択します

画像タイプや圧縮率、解像度などを選択します

画像ファイルの保存先を設定します

画像ファイル名を変更します



RAW 画像を現像する (3 / 5)

解説 画質調整ウィンドウの機能

調整できる項目は、お使いのカメラによって異なります。

露出補正を調整します

ホワイトバランスを光源や色温度などで調整します

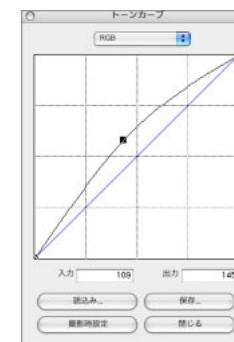
色効果、コントラスト、シャープネス、色の濃さを調整します

すべての調整内容を撮影時の設定に戻します

ここにチェックマークを付けておくと、上の設定を変更した後すぐにその結果が画面に反映されるようになります



RGB全チャンネル、または各チャンネルごとのレベルを調整します



あらかじめ用意されている色合いやマイカラーとして登録した色合いを選択します (マイカラーについては、次ページで説明します)

出力する色空間を設定します

プレビューにチェックマークを付けていない場合は、このボタンで、設定の反映された画像が表示されます

RAW 画像を現像する (4 / 5)

操作 自分好みの色合い（マイカラー）を登録する

自分好みの色合いを「マイカラー」として登録しておくことで、RAW 画像の現像時に、他の画像にも適用できます。

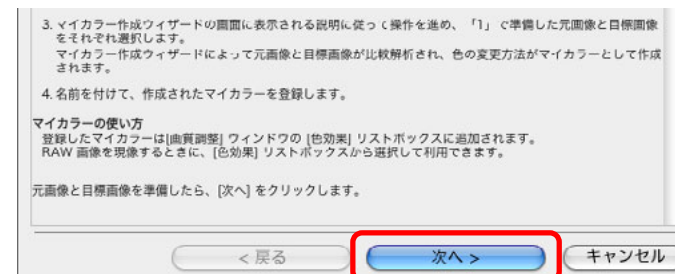
重要

- ・ マイカラーを登録するには、「色を調整する前の画像」と「色を調整した後の画像」という 2 枚の画像が必要です。ImageBrowser の画像編集などの機能を使って、あらかじめ 2 枚の画像を用意しておいてください。2 枚の画像は、BMP または TIFF、JPEG タイプで保存しておきます。
- ・ お使いのカメラによっては、マイカラーを使用できない場合があります。

1 [編集] メニューの [マイカラー] から [マイカラー作成と登録] を選択します。



2 マイカラー作成ウィザードが表示されたら、[次へ] をクリックします。



3 元画像の [選択] をクリックし、色を調整する前の画像（元画像）を選択し、[次へ] をクリックします。



RAW 画像を現像する (5 / 5)

- 4 目標画像の「選択」をクリックし、元画像を画像処理ソフトなどで自分好みの色合いに編集した後の画像(目標画像)を選択して、「作成」をクリックします。



元画像と目標画像の色合いの変化が計算され、あらためて元画像にその計算結果が反映された画像が「マイカラーを適用した画像のプレビュー」に表示されます。



- 5 「マイカラーを適用した画像のプレビュー」を確認し、「次へ」をクリックします。

- 6 「登録する名前」や「コメント」を入力し、「完了」をクリックします。

◆ 参 考 ◆

- 登録したマイカラーは、画質調整ウィンドウの「色効果」メニューから選択して、他のRAW画像の現像時に適用します。

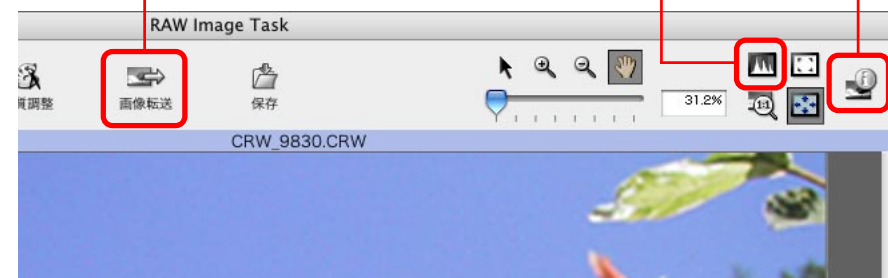
解説 その他の機能

メインウィンドウでは、次のような機能も使うことができます。

現像した画像を他のアプリケーションソフトで開くことができます

撮影情報を表示します

ヒストグラムを表示します



パノラマ画像を合成する – PhotoStitch

ここでは、少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成する「PhotoStitch」(フォトスティッチ)を紹介します。

◆ 参 考 ◆

- ・ PhotoStitchの操作方法については、PhotoStitchのヘルプ ([ヘルプ] メニューから開きます) をご覧ください。
- ・ カメラの「スティッチアシストモード」を使用すると、より簡単にスティッチ合成用の画像を撮影できます。

操作 PhotoStitch を呼び出す

1 ブラウザエリアで、合成する一連の画像を選択します。



2 [編集] メニューから [PhotoStitch] を選択します。PhotoStitch が起動します。

3 PhotoStitchのウィンドウの上部に表示されるガイダンスにしたがって操作します。



合成する画像の順番を決めて



合成を実行して



画像を保存します

CANON iIMAGE GATEWAY について

この章では、インターネットに接続して「CANON iIMAGE GATEWAY」を活用する方法を説明します。

CANON iIMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がお使いになれるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録（無料）されると、いろいろなサービスがご利用いただけます。

<http://www.imagegateway.net/>

サービス内容は、お使いのカメラの説明書でご確認ください。
なお、サービス内容は随時更新されており、上記のサイトでご確認いただけます。

◆ 参 考 ◆

- ・ここで紹介している画面は、最新の画面表示と異なることがあります。

重 要

- ・「CANON iIMAGE GATEWAY」に接続する際にお使いいただくブラウザ（Microsoft Internet Explorer など）のバージョンや設定条件については、「CANON iIMAGE GATEWAY」（<http://www.imagegateway.net/>）でご確認ください。
- ・インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- ・プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。



CANON iIMAGE GATEWAY を利用するには

画像のアップロード、マイカメラコンテンツのダウンロード、「CANON iIMAGE GATEWAY」への会員登録にはImageBrowserを使います。（会員登録は、付属のキヤノン製 CD-ROM のインストーラーパネルからも行えます）

詳しい操作については、次のページから説明していきます。

会員登録をする (1 / 2)

インターネットに接続して「CANON iMAGE GATEWAY」を使う上で、まず必要なことは「会員登録」です。

重要

- ここでは、プロバイダとの契約や各種回線接続が完了済みで、インターネットへ接続するためのソフトウェアやインターネット上のホームページを見るためのソフトウェア（Microsoft Internet Explorerなど）があらかじめインストールされていることを前提に説明を進めていきます。
- 会員登録は無料ですが、プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

操作 ImageBrowser を使って登録する

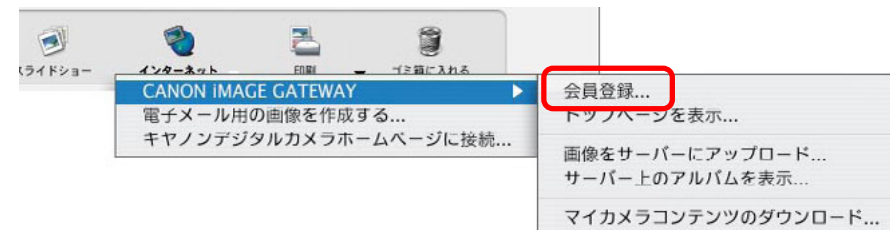
ImageBrowser のメニューから、会員登録をします。

- 1 カメラを用意し、本体の底面などにあるシリアル番号を確認します。

重要

- 会員登録にはカメラのシリアル番号が必要です。

- 2 コントロールパネルの「インターネット」をクリックし、メニューから「CANON iMAGE GATEWAY」の「会員登録」を選択します。



インターネットへの接続が開始されます。お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、CANON iMAGE GATEWAYの会員登録入り口のページが表示されます。

- 3 「新規会員登録」ボタンをクリックします。



会員登録のページが表示されます。

会員登録をする (2 / 2)

◆ 参 考 ◆

- ・ CANON iIMAGE GATEWAY の画面は随時更新されます。そのため、この画面例とは異なる場合があります。

4 表示されるメッセージにしたがって、必要事項を入力します。

入力の前には、必ず利用規約を確認してください。

重 要

- ・ 氏名やメールアドレスは間違えないように、正しく入力してください。特に、メールアドレスを間違えると、登録完了の電子メールを受け取ることができません。必ず、受け取ることができるメールアドレスを、半角で正しく入力してください。
- ・ ここで入力したメールアドレスが、ログイン名になります。
- ・ シリアル番号の項目には、カメラの底面などにあるシリアル番号を入力します。

会員登録が終了したら、必要に応じて、Web ブラウザを終了したり、インターネットの接続を切断してください。

重 要

- ・ 会員登録の手続きが完了すると、電子メールで、パスワードが送られてきます。ログイン名は、手順4で入力したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは「CANON iIMAGE GATEWAY」を利用するときに使いますので、なくさないようにしてください。また、パスワードは大切なものです。他人の目にふれないようにしっかり管理してください。
- ・ パスワードは、「CANON iIMAGE GATEWAY」のトップページで変更できます。安全のため、受け取ったパスワードを早めに変更することをおすすめします。

◆ 参 考 ◆

- ・ 付属のキヤノン製CD-ROMを使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルのCANON iIMAGE GATEWAYの[会員登録]をクリックします。

画像をアップロードする (1 / 3)

ImageBrowserで保管している画像を、「CANON iMAGE GATEWAY」へアップロードする方法を説明します。

重要

- ・ 画像をアップロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。
- ・ アップロードできるのは、JPEGタイプの静止画と動画だけです。動画の場合は、追加のソフトウェア（無料）をCANON iMAGE GATEWAYからダウンロードして、あらかじめパソコンにインストールしておく必要があります。操作方法については、CANON iMAGE GATEWAYでご確認ください。
- ・ サウンドレコーダー機能を使って録音したサウンドファイルはアップロードできません。

操作 画像をアップロードする

- 1 ブラウザエリアで送信したい画像を選択します。
複数の画像を選択することもできます。
- 2 コントロールパネルの「インターネット」をクリックし、メニューから「CANON iMAGE GATEWAY」の「画像をサーバーにアップロード」を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

3 ログイン名とパスワードを入力し、[次へ]をクリックします。



◆ 参考 ◆

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

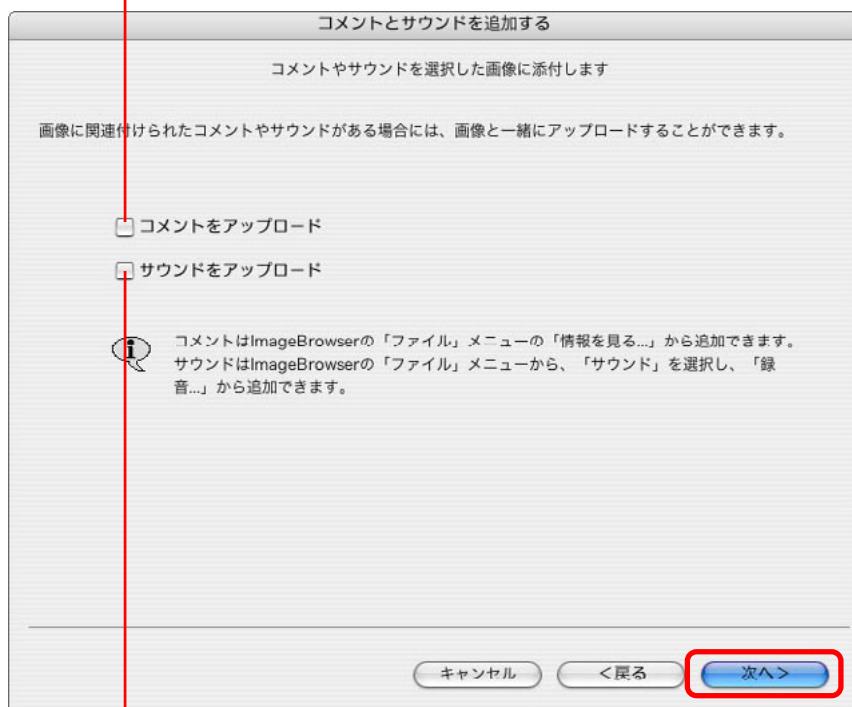
重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

画像をアップロードする (2 / 3)

4 画像に加えられているコメントやサウンドを画像と一緒に送信する場合は、チェックマークを付け、[次へ] をクリックします。

コメントを送信するときにチェックマークを付けます



サウンドを送信するときにチェックマークを付けます

◆ 参 考 ◆

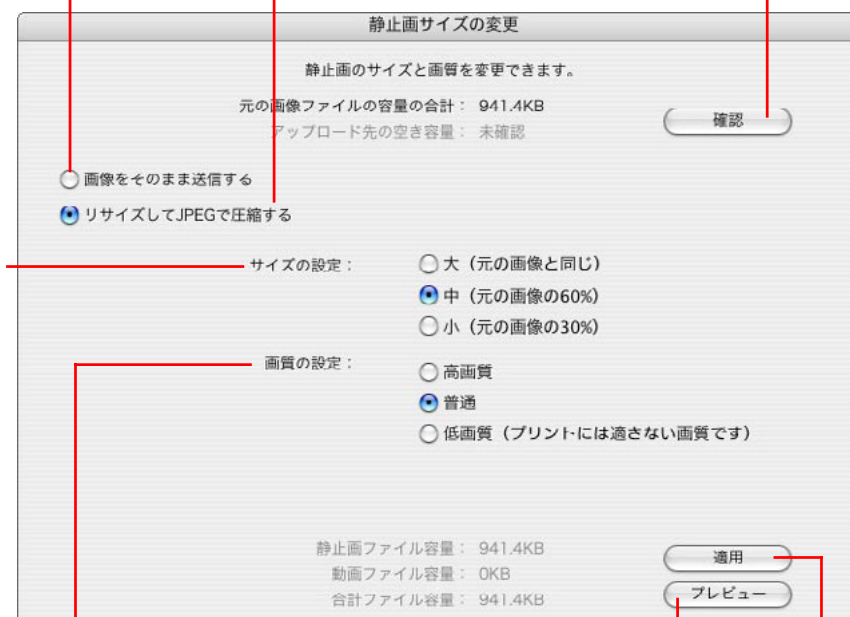
- ・ 画像にコメントやサウンドが付いていないときは、選択できません。

5 画像サイズと画質を設定し、[次へ] をクリックします。

印刷するために、画質を保持したい
場合などにはこちらを選びます

アップロード先の空き容量を確認
するときにクリックします

アップロード時間を短くしたり、大量の画像を
保存する場合などは、こちらを選びます



元の画像に対する
縮小率を設定
します

実際に圧縮したときの画質を確認するときに
使います (プレビュー画像が表示されます)

画質を設定します
(低くするほど画像は粗くなりますが、
ファイルサイズは小さくなります)

この設定で圧縮した場合のファイルサイズを
確認できます (ファイルサイズは
「静止画ファイル容量」に表示されます)

画像をアップロードする (3 / 3)

6 ファイル容量を確認し、[開始] をクリックします。



インターネットへの接続が開始されます。
お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

接続が完了すると、画像が「CANON iMAGE GATEWAY」へ送信されます。

送信が終了すると、お使いのWebブラウザが起動し、画像の保存先のアルバムを選択する画面が表示されます。メッセージにしたがって、あなたのアルバムを作成してください。

操作を終了するときは、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

アルバムを活用する (1 / 2)

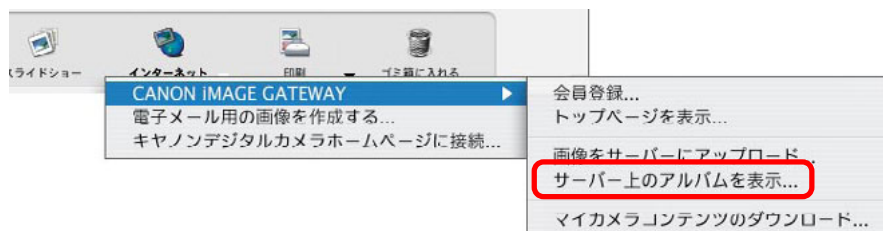
「CANON iMAGE GATEWAY」に画像をアップロードしたら、あなたのアルバムを表示して編集してみましょう。

重要

- ・アルバムを表示するには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

操作 アルバムを表示する

- 1 コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON iMAGE GATEWAY] の [サーバー上のアルバムを表示] を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 2 ログイン名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。



アルバムを活用する (2 / 2)

接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、あなたのアルバムが表示されます。

操作を終了するときは、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

◆ 参 考 ◆

- ・ アルバムを表示するのと同じような操作で、「CANON iMAGE GATEWAY」の会員のトップページを表示できます。表示するときは、コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON iMAGE GATEWAY] の [トップページを表示] を選択します。



解説 アルバムについて

アップロードした画像は、次のように活用できます。

詳しい操作については、「CANON iMAGE GATEWAY」のヘルプをご覧ください。

- ・ アップロードした画像を編集して、オリジナルアルバムを作成する。
- ・ 自分だけでなく、お友達やご家族にも公開する。
- ・ アルバムの画像を指定して、オンラインプリントサービスに注文する。(有料)
- ・ オンラインでアルバムの画像を指定して、オリジナル写真集を注文する。(有料)

画像や音声ファイルをダウンロードする (1 / 2)

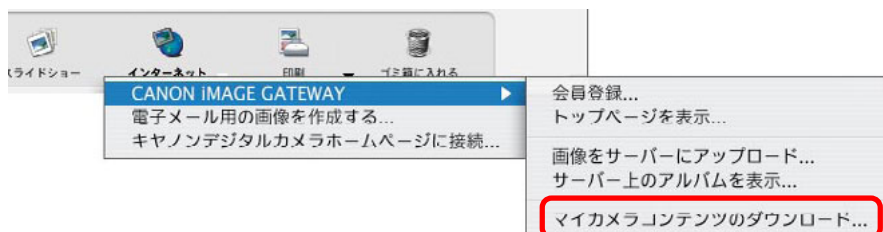
「CANON iMAGE GATEWAY」には、マイカメラコンテンツに利用する起動画面や起動音、シャッター音や、それらを組み合わせたセットのファイルが用意されています。ここでは、そのファイルをImageBrowserにダウンロードする方法を説明します。

重要

- ・ 画像や音声ファイルをダウンロードするには、あらかじめ会員登録をしておく必要があります。会員登録については「会員登録をする」で説明しています。

操作

- 1 コントロールパネルの [インターネット] をクリックし、メニューから [CANON iMAGE GATEWAY] の [マイカメラコンテンツのダウンロード] を選択します。



ログイン名とパスワードを確認するウィンドウが表示されます。

- 2 ログイン名とパスワードを入力し、[OK] をクリックします。



◆ 参 考 ◆

- ・ ログイン名は、登録したメールアドレスになります。
- ・ パスワードは、会員登録が完了したときに電子メールで送られてきたものです。パスワードを変更したときは、変更後のパスワードを入力します。

重要

- ・ ログイン名やパスワードを入力するときは、大文字と小文字を間違えないようにご注意ください。

インターネットへの接続が開始されます。

お使いのインターネットの接続環境によっては、接続のためのダイアログが表示されることがあります。その場合は、メッセージにしたがって、接続を行います。

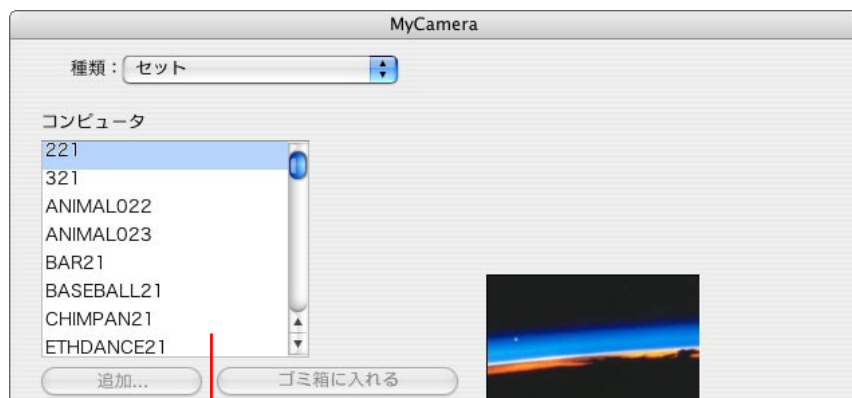
接続が完了すると、お使いのWebブラウザが起動し、マイカメラコンテンツのダウンロードページが表示されます。

画像や音声ファイルをダウンロードする (2 / 2)

3 表示されるメッセージにしたがって、ダウンロードしたい画像や音声ファイル、セットを選択します。

4 ページ上にある「ダウンロード」というボタンをクリックします。
ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが終了すると、自動的にマイカメラウィンドウが表示されます。ダウンロードされたファイルはコンテンツとして、「コンピュータ」の一覧に表示されます。



ダウンロードしたファイルが
ここに表示されます

操作を終了するときには、必要に応じてインターネットの接続を切断します。

◆ 参 考 ◆

- ・ダウンロードしたファイルはコンテンツとして、カメラに登録できます。カメラへの登録については、第3章の「マイカメラを設定する」で説明しています。

対応している画像タイプ

ImageBrowser が対応している画像タイプです。

解説



読み込み可能な画像タイプ

ImageBrowser では、次のタイプの画像を読み込むことができます。

■ JPEG

ほとんどのカメラで利用されている画像タイプです。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「不可逆圧縮」(圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法)ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

なお、「Exif JPEG」は、このJPEGタイプの画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加したものです。

■ RAW

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自の画像タイプです。カメラによって、このタイプで記録できるものと、できないものがあります。

■ PICT

Macintosh 標準の画像タイプです。Macintosh 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ TIFF

比較的汎用性の高い画像タイプです。Macintosh 以外のパソコン (Windows など) 用ソフトウェアでも多くが対応しています。

■ BMP (Windows ビットマップ)

Windows 標準の画像タイプです。Windows 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

■ QuickTime/AVI

動画です。ブラウザエリアでは、動画のマークが表示されます。

環境設定について (1 / 4)

「環境設定」を変更して、ImageBrowserの動作を使いやすいように設定できます。ここでは、環境設定で設定可能な機能を紹介します。

操作 環境設定の画面を開く

次の操作で、環境設定（プレファレンス）の画面を表示します。

[ImageBrowser] メニューから [環境設定] を選択すると、環境設定の画面が表示されます。この画面で、任意のウィンドウを切り替えて設定項目を変更します。

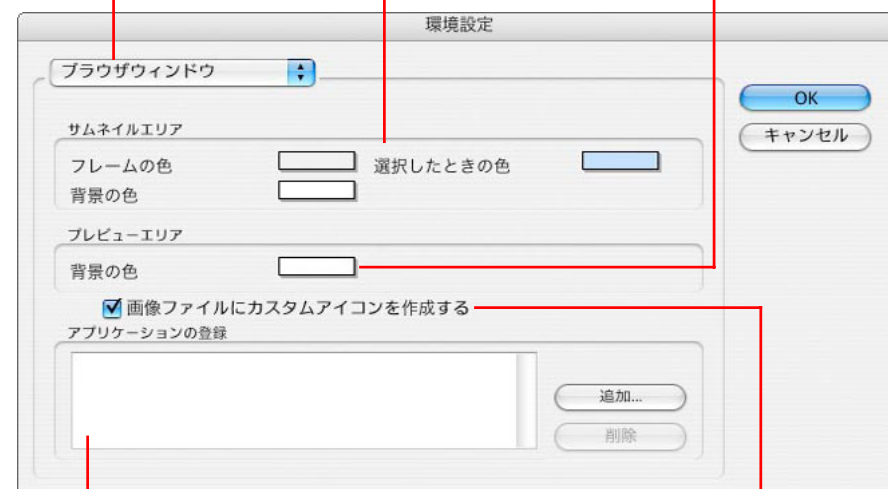


解説 [ブラウザウィンドウ]

ここでウィンドウ
を切り替えます

ブラウザエリアの各部
分の色を設定します

プレビュー表示の背景の
色を設定します



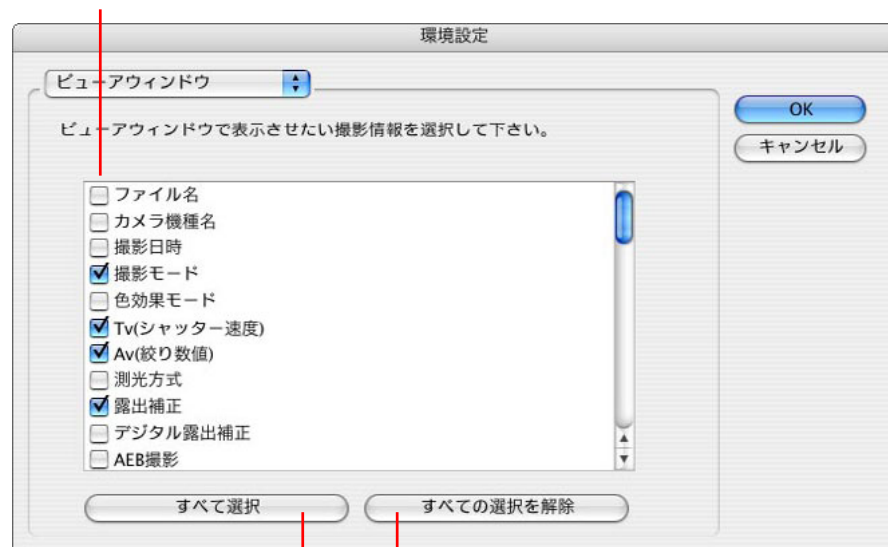
[編集]メニューの[登録したアプリケーションを起動]のサブメニューに表示されるソフトウェアを指定します
右の [追加] ボタンでソフトウェアを追加します

チェックマークが付いている場合、ImageBrowserで画像を表示すると、自動的に画像ファイルに、画像を縮小したアイコンが付けられます

環境設定について (2 / 4)

解説 [ビューアウィンドウ]

ビューアウィンドウで表示させたい撮影
情報にチェックマークを付けます



まとめて選択／選択解除ができます

解説 [確認ダイアログ]

下記の処理を行ったときに表示される、確認メッセージの表示／非表示を設定します。

- ・フォルダをゴミ箱に入れる
- ・画像の [検索結果] フォルダを表示する
- ・表示するお気に入り度を変更する
- ・RAW 画像を現像する



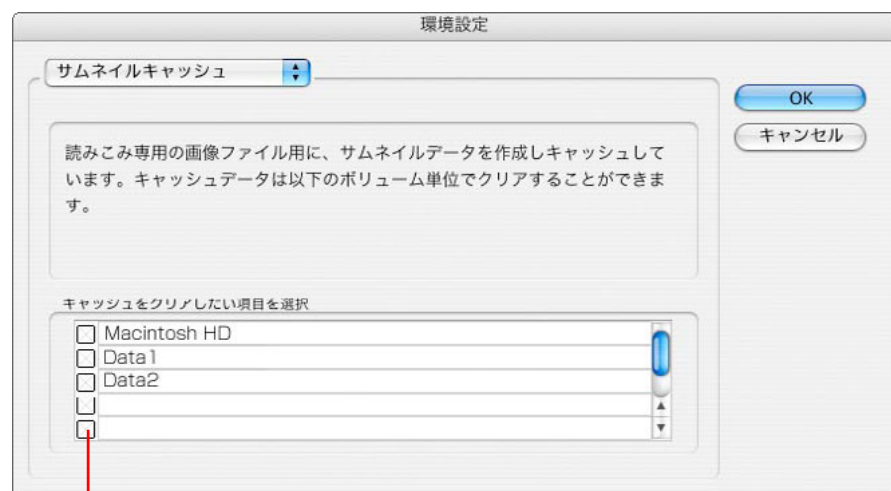
環境設定について (3 / 4)

解説 [サムネイルキャッシュ]

エクスプローラビューで、CD-ROMやCD-Rなど読み込み専用のメディアに入っているフォルダを選択した場合、ImageBrowserは、ブラウザエリアに表示する縮小画像(サムネイル)のデータをImageBrowserのフォルダ内に作成します。

しかし、大量のCD-ROMやCD-Rを閲覧していくと、この縮小画像が膨大になり、ディスクを大きく消費します。このような場合に、無駄な縮小画像（一度見ただけで、多分二度と見ないCD-ROMやCD-Rの縮小画像）を削除するのが、この機能です。

この画面で「読み込み専用」のメディア（ディスク）を選択すると、そのメディアの画像ファイルに対応する「縮小画像」が消去されます。（実際の消去は、次の起動時に行われます）

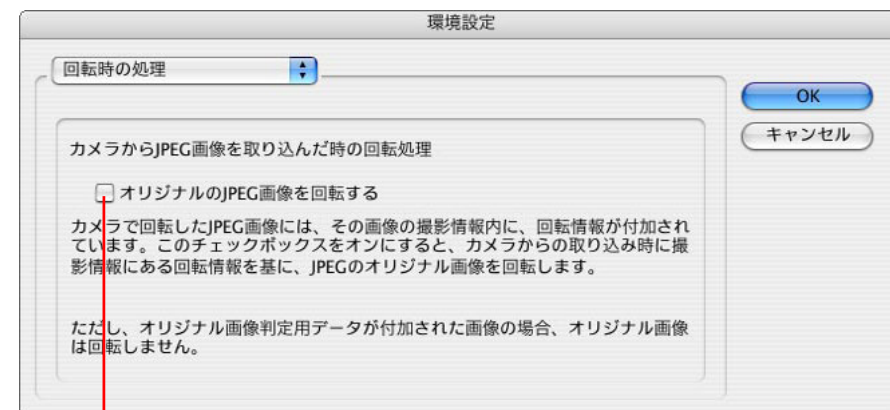


ディスクを選択します

解説 [回転時の処理]

ImageBrowserでは、カメラでの表示に合わせて、画像を回転して表示します。ただし、画像データ自体は回転されません。このような画像を、画像の回転表示に対応していないソフトウェアで開くと、横方向の状態が表示されます。

この「回転時の処理」の設定を変更することで、カメラからの取り込み時に画像データを縦方向に回転することができます。



縦方向で撮影された画像を、縦方向の画像データに変換して取り込むときにチェックマークを付けます

環境設定について (4 / 4)

解説 [印刷]

レイアウト印刷のときに、各画像の「見出し」として表示させる情報を選択します



レイアウト印刷で横長の画像を選んだとき、印刷スタイルによっては、画像が自動的に90°回転して印刷ウィンドウに表示されます
このときの回転方向をここで指定します

◆ 参 考 ◆

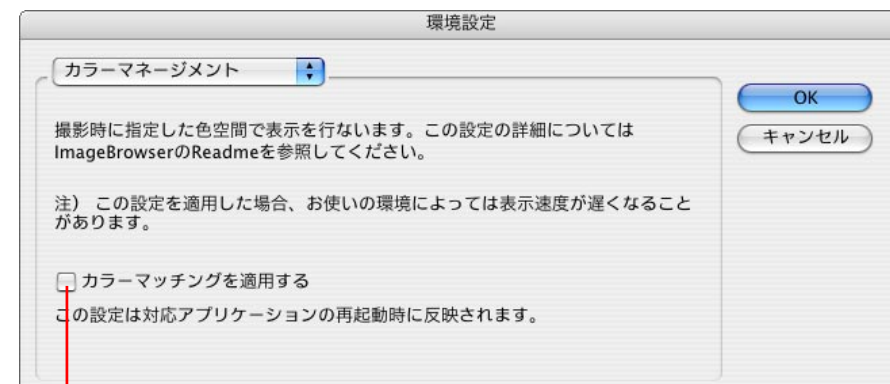
- ・ 日付を入れて印刷する場合は、「レイアウト印刷で見出しに印刷する項目」で [撮影日] にチェックマークを付けます。この後、ブラウザエリアで画像を選択し、レイアウト印刷の操作をすれば、自動的に画像の撮影日が表示されます。

解説 [単位]



印刷のウィンドウなどで表示される用紙サイズの単位を設定します

解説 [カラーマネージメント]



画像の色を、撮影時に指定した色空間（カラースペース）で表示するときに選択します

困ったときには

ここでは、トラブルに対する対処法を説明します。

解説 カメラが検出されない・認識されない

- ・カメラから画像を取り込もうとしたときなどに「カメラが検出されません」などとメッセージが表示された。
- ・下記のいずれかの設定をしてあるにもかかわらず、カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続し通信できる状態にしても、カメラコントロールウィンドウが表示されない。
 - －カメラコントロールウィンドウの [ファイル] メニューの「カメラを接続したときに起動する」にチェックマークを付ける
 - －イメージキャプチャの [環境設定] の「カメラを接続したときに起動する項目」で「CameraWindow」を指定

このような場合は、次の順番に状況を確認し、対処してください。

■ パソコンの確認

お使いのパソコンが次の条件を満たしているか、確認してください。下記以外のパソコンでのご使用はサポート外となります。

- ・ USB ポートを標準で搭載した Macintosh
Mac OS X 10.2 ~ 10.4 (プリインストールされている機種)

■ カメラとパソコンの接続の確認

カメラとパソコンが、インターフェースケーブルで正しく接続されているかどうか確認してください。接続方法については、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

■ カメラの状態の確認

カメラがパソコンと通信できる状態になっているか確認してください。カメラとパソコンを通信できる状態にする方法についてはカメラによって異なりますので、お使いのカメラの説明書をご覧ください。

■ バッテリーの確認

カメラをパソコンに接続する場合、カメラの電源には、家庭用電源をお使いになることをおすすめします。家庭用電源がお使いになれない場合は、必ずフル充電されたバッテリーをお使いください。

解説 操作方法がわからなくなったら

ImageBrowser には、便利な「ヘルプ機能」が用意されています。操作方法がわからなくなってしまった場合や、どんな機能があるか知りたい場合などにご活用ください。

ヘルプを見たいときは、[ヘルプ] メニューから [ImageBrowser ヘルプ] を選択します。



ヘルプを表示します

索引 (1 / 2)

英数字

1枚に1画像を印刷	13
AF フレーム表示	56
AIFF	97
AVI	134
BMP	134
CANON IMAGE GATEWAY	124
ImageBrowserの起動と終了	46
JPEG	134
PhotoStitch	123
PICT	134
QuickTime	134
QuickTime Player	111
RAW	57, 118, 134
RGB (赤緑青) の濃度	77, 79
TIFF	134
TimeTunnel	50, 109
WAV	24
Windows ビットマップ	134

ア行

赤目補正	77, 80
明るさ	77, 85
アルバムの表示	130
イージーダイレクトボタン	9
一覧 (表示モード)	50
移動	70
色と明るさの調整	77, 79
印刷解像度	108

印刷 (カメラ内の画像)	28
印刷 (カメラブラウザウィンドウ)	27
印刷 (ビューアウィンドウ)	58
印刷 (ブラウザウィンドウ)	13, 98, 99, 101
インターバルタイマー撮影	44
インデックスを印刷	99
エクスプローラパネル	47, 51
オートフォーカスのフレーム表示	56
お気に入り度	51, 60, 74
お気に入りフォルダへの登録	48
音声ファイルの秒数の目安	38

カ行

会員登録	125
回転	73
拡大	54
画像のアップロード	127
画像の回転	73
画像の書き出し	90
画像の検索	68
画像の選択	59
画像の取り込み	8, 17, 18, 21
画像の分類	64
画像の編集	77
画像の保存先	22
画像表示	53
画像をカメラに書き込む	41
画像を開く	53
壁紙	90, 92
カメラコントロールウィンドウ	6, 9, 11, 15

カメラの設定	40
カメラブラウザウィンドウ	21, 23, 24, 27, 31
カラーマネージメント	138
環境設定	135
キーワード	62, 74
起動	46
キャノンカメラ	16
行揃え	105
クリア	103
検索	68
固定サイズで印刷	101
コピー	70
ゴミ箱に入れる	72
コメント	74
コンテキストメニュー	7
コントロールパネル	51

サ行

最新の情報に更新	70
再生 (画像に付けたサウンド)	97
再生 (サウンドファイル)	111
彩度	77, 79
サウンド (画像)	96
サウンドファイルの再生	111
サウンドファイルの取り込み	24
サウンドファイルの保存先	26
サウンドレコーダー	24, 111
削除	72
削除 (カメラ内の画像)	23

索引 (2 / 2)

撮影情報	56, 74, 75
サムネイル	49
サムネイルに表示する情報	52
サムネイルの並べ替え	52
自動起動の設定	9
自動再生	93
自動取り込みの設定	17, 18
自動補正	77, 85
シャープネス	77, 84
自由に並べて印刷	101
終了	46
縮小	54
情報表示パネル	49, 51
情報を見る	74
所有者名	40
新規フォルダ	76
スクリーンセーバ	90, 92
スティッチアシストモード	123
スライドショー	93
セット	33
全画像の選択／解除	59

タ行

タイマー撮影	44
タイムトンネル	109
タイル状に敷きつめて印刷	101
ダイレクト転送機能	15, 17
ダイレクト転送メニュー	9, 17
ツールパネル	110
テキストの挿入	106

テキストの編集	106
電子メール用画像の作成	88
トーンカーブ補正	77, 83
動画から静止画の取り出し	57, 116
動画の再生	57, 112
動画の編集	113
取り込み (画像)	8, 17, 18, 21
取り込み (サウンドファイル)	24
取り込みマーク	10, 12, 47
トリミング (印刷ウィンドウ)	104
トリミング (ビューアウィンドウ)	77, 78

ナ行

名前の変更	66
-------	----

ハ行

パネルの表示／非表示	51
ヒストグラム	74, 82
ビューアウィンドウ	53, 54, 77
表示倍率	54
表示モード	49
ファイル情報ウィンドウ	74
ファイル名の変更	66
フォトスティッチ	123
フォルダの作成	76
フォルダの選択	47
フォント	105
複数の画像を表示	55
複製	71

ブラウザウィンドウ	6
ブラウザエリア	7, 47
フルスクリーン表示	54
プレビュー (表示モード)	49
分割印刷	108
ヘッダー	107
ヘルプ	139
編集	77
保存	86

マ行

マイカメラウィンドウ	33
マイカメラコンテンツ	32
マイカメラコンテンツのダウンロード	37, 132
マイカメラコンテンツ用ファイルの作成	38
マイカラー	121
見出し	105
文字サイズ／修飾／色／間隔	105
文字の挿入 (印刷ウィンドウ)	106
文字の挿入 (ビューアウィンドウ)	77, 81

ラ行

リモート撮影	42
レイアウトして印刷	101
レベル補正	77, 82
連動	55
録音	96

ImageBrowser ソフトウェアガイド

1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2. 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期していますが、万一、不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたら、最寄りのキヤノンお客様ご相談窓口までご連絡ください。
4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

- ・ CompactFlash（コンパクトフラッシュ）は SanDisk Corporation の商標です。
- ・ Macintosh、Mac OS および QuickTime は、米国および他の国で登録された米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・ その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。